松本零士 *Leiji Matsumoto*

1938年1月、北九州市小倉区生まれ。
1954年『漫画少年』2月号に「蜜蜂の冒険」が
“第一回新人王受賞作”として掲載されデビュー。
1978年『銀河鉄道999』『戦場まんがシリーズ』で
小学館漫画賞受賞。
代表作に[戦場まんがシリーズ]を中心とした
『ザ・コクピット』『銀河鉄道999』『聖凡人伝』
『四次元世界』『1000年女王』他がある。

1

THE COCKPIT

LEIJI MATSUMOTO PRESENTS

1

THE COCKPIT

[ザ・コクピット]

松本零士

LEIJI MATSUMOTO PRESENTS

What meaning is there to WAR?
Men who fought with strong will and pride,
at the front of the cruel war,
deceased remaining nameless.
Here's an untold story of warriors,
who adoredarms and loved even their enemy,
and came down to the star forever.

小学館文庫

[ザ・コクピット]
1
THE COCKPIT
LEIJI MATSUMOTO PRESENTS
松本零士

小学館文庫
まA-21
¥581

1

THE COCKPIT

[ザ・コクピット]

松本零士

LEIJI MATSUMOTO PRESENTS

What meaning is there to WAR?
Men who fought with strong will and pride,
at the front of the cruel war,
deceased remaining nameless.
Here's an untold story of warriors,
who adoredarms and loved even their enemy,
and came down to the star forever.

ISBN4-09-192251-1
C0179 ¥581E
9784091922519
1920179005813
定価：本体581円＋税

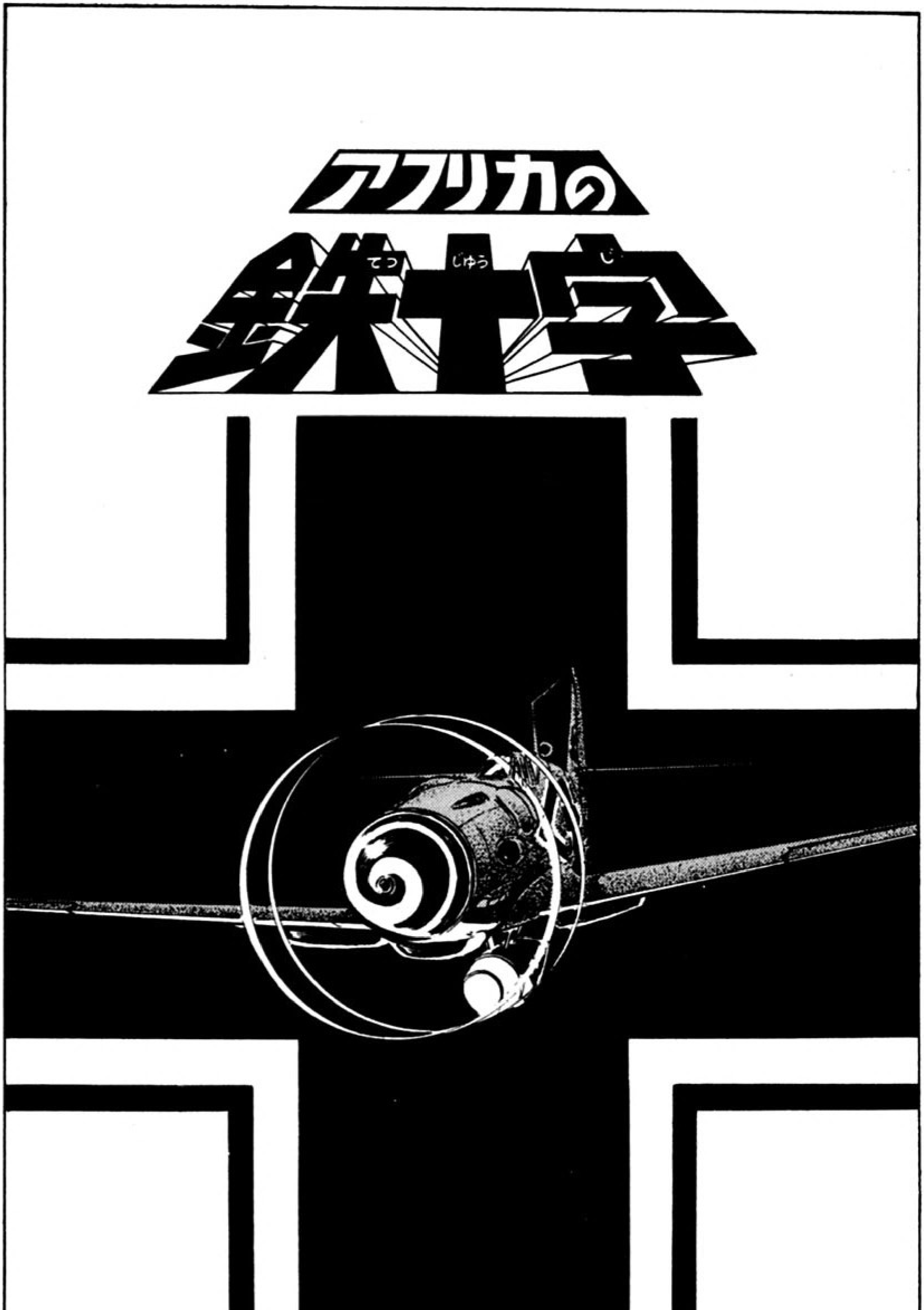
小学館文庫既刊

[きりひと讃歌]手塚治虫	全3巻
[MW/ムウ]手塚治虫	全2巻
[陽だまりの樹]手塚治虫	全8巻
[I・Lアイエル]手塚治虫	全1巻
[地球を呑む]手塚治虫	全2巻
[グリンゴ]手塚治虫	全2巻
[キャプテンKEN]手塚治虫	全1巻
[白いパイロット]手塚治虫	全1巻
[Oマン]手塚治虫	全2巻
[勇者ダン]手塚治虫	全1巻
[ふしぎな少年]手塚治虫	全1巻
[フィルムは生きている]手塚治虫	全1巻
[夜明け城]手塚治虫	全1巻
[鉄の道]手塚治虫	全1巻
[スリル博士]手塚治虫	全1巻
[光]手塚治虫	全1巻
[ジャングル大帝]手塚治虫	全2巻
[旋風Z]手塚治虫	全1巻
[カムイ伝]白土三平	全15巻
[カムイ外伝]白土三平	全12巻
[サスケ]白土三平	全10巻
[忍法秘話]白土三平	全6巻
[忍者武芸帳影丸伝]白土三平	全8巻
[ワタリ]白土三平	全4巻
[赤目]白土三平	全1巻
[忍者旋風]白土三平	全2巻
[忍者旋風シリーズ 真田剣流]白土三平	全2巻
[忍者旋風シリーズ 風魔]白土三平	全1巻
[狼小僧]白土三平	全2巻
[死神少年キム]白土三平	全1巻
[シートン動物記]白土三平	全2巻
[人間交差点]矢島正雄＋弘兼憲史	全19巻
[ねじ式]つげ義春	全1巻
[紅い花]つげ義春	全1巻
藤子・F・不二雄[異色短編集]	全4巻
[1000年女王]松本零士	全3巻
[四次元世界]松本零士	全1巻
[聖凡人伝]松本零士	全6巻
[ザ・コクピット]松本零士	1〜8巻
[同・級・生]柴門ふみ	全1巻
[東京ラブストーリー]柴門ふみ	全3巻
[あすなろ白書]柴門ふみ	全4巻
[YAWARA！]浦沢直樹	全19巻
[パイナップルARMY]工藤かずや＋浦沢直樹	全6巻
[佐武と市捕物控]石ノ森章太郎	全10巻
[HOTEL]石ノ森章太郎	1〜7巻
[凍鶴]上村一夫	全1巻
[一葉裏日記]上村一夫	全1巻
[めぞん一刻]高橋留美子	全10巻
[神の左手悪魔の右手]楳図かずお	全4巻
[ザ・ムーン]ジョージ秋山	全4巻
[りびんぐゲーム]星里もちる	全7巻
[Fエフ]六田　登	全19巻
[歩くひと]谷口ジロー	全1巻
[欅の木]内海隆一郎＋谷口ジロー	全1巻
[ブランカ]谷口ジロー	全2巻
[伝染るんです。]吉田戦車	全5巻
[コキーユ 貝殻]山本おさむ	全1巻
[ルームメイツ]近藤ようこ	全3巻
[遠くにありて]近藤ようこ	全1巻
[墨攻]酒見賢一＋久保田千太郎＋森秀樹	1〜6巻
[イオナ]澤井健	全6巻
[やどかり]篠原とおる	1巻

ザ・コクピット①目次

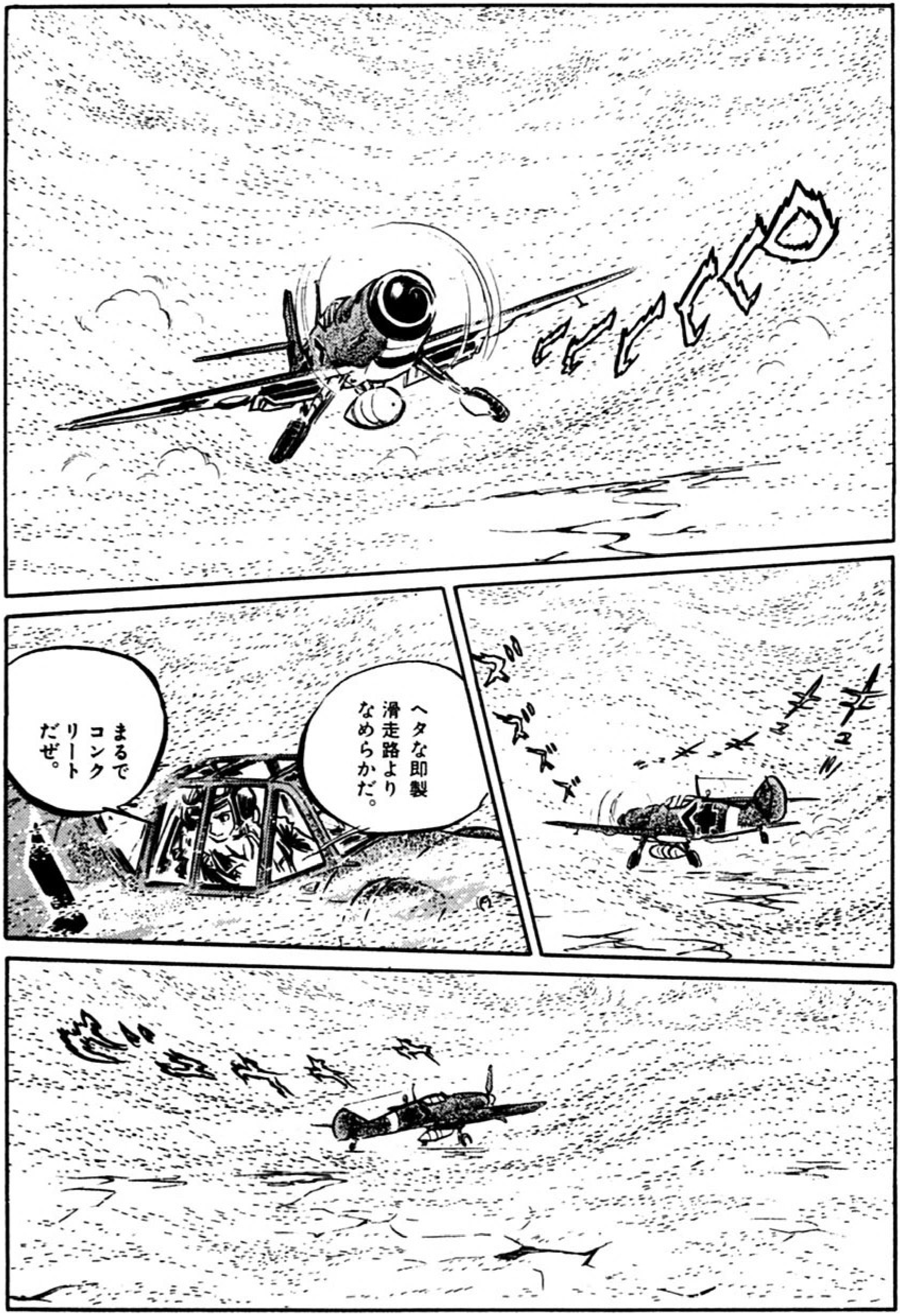
CONTENTS

アフリカの鉄十字……3
成層圏になくセミ……21
幽霊軍団……35
パイロットハンター……55
鉄の墓標……95
独立重機関銃隊……137
成層圏戦闘機……175
グリーン・スナイパー……211
スタンレーの魔女……247
メコンの落日……287
◎エッセイ・松本零士……322


アフリカの
鉄十字

北アフリカ……
エル・アラメイン……
その名をきくとき
人々はロンメルや
モントゴメリイ
そして砂漠の戦いを
思い出す。
その命をかけた
青春の時のことを…
エル・アラメイン…
その青い空に
私の青春も
あった……
かつてたしかに
あったのだ。
1942年
10月23日
私は
メッサーシュミ
ットBf109G
を駆って
エル・アラメイン
上空にあった。
私の名は
ワルターフォン・
ラインハルト。
栄光に輝いた
時代の
ドイツ空軍
大尉だ。
ただひたすら
戦いを求めて…
敵を殺すことしか
考えなかった…
それが私の生きた
青春の時なのだ。
ラインハルトより
JG58
戦隊指揮官へ！
砂じんが
ひどく
視界ゼロだ。
現在位不明
誘導たのむ!!
だめか。
さっきの
空中戦で
無線器を
ぶち抜かれ
たらしい。

ドロップタンクを補助につけたままでよかった。
この砂あらしの中で燃料がきれたらおしまいだ。
メッサーシュミットBf109Gそれはすばらしい戦闘機だった。
ドロップタンクをつけたままでも高空性能では英軍のスピットファイアにまさっていた。
無線器とコンパスをこわしてくれるとはね。
今日のイギリス人は皮肉屋だぜ。
世界中砂あらしがおおっているみたいだ。
戦車の連中も閉口してるだろうぜ。
ウッ!!
その時私は砂じんの切れ目に灰色の砂漠…いや灰色の地面を見た。
コンクリートデザートだ!!
それはコンクリートデザートあるいはロックデザートともよばれる地帯…
時として自然のいたずらがつくりあげる硬い砂漠のことだ。
やみくもに飛びまわるのも燃料のむだだ。
あそこへ降りて砂あらしがおさまるのをまつか…

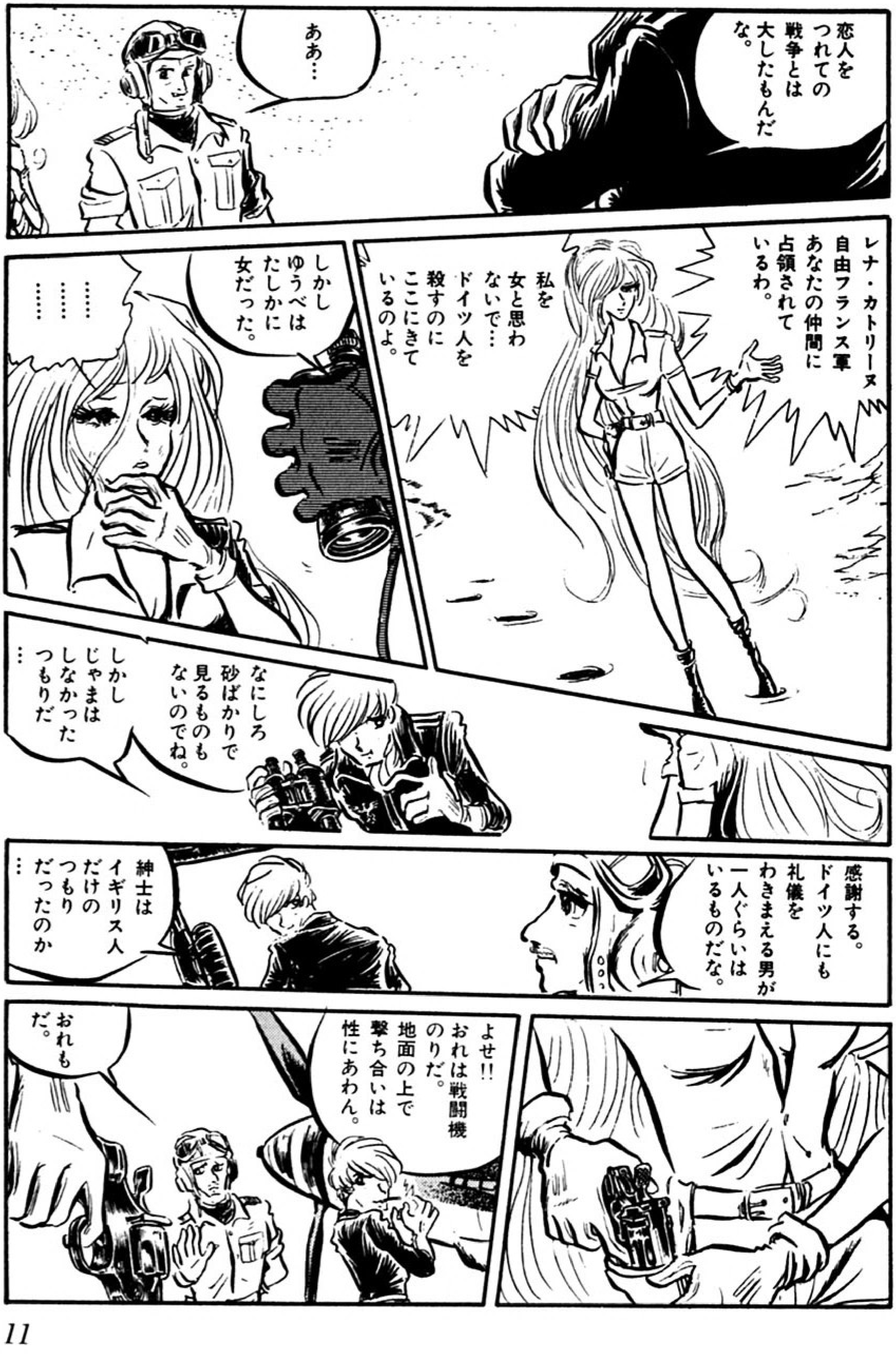

ヘタな即製滑走路よりなめらかだ。
まるでコンクリートだぜ。

ひさしぶりに昼寝といくか。
私は泥のように眠った。
思えばここ数か月来戦いにあけくれてろくに寝る時間さえなかったのだ。
冷え冷えとした夜の冷気で目がさめた時私はいささか寝すぎたことを後悔した。

エンジンは
冷えさっていた。
始動にてこする
ことになる。
離陸は
夜あけだ。
いまの
うちに
機体を
点検して
おこう。
夜の空気を
胸いっぱいに
吸ったとき…
私は
頭が変になった
のではないかと
思った。
風にのって
人の話し声が
聞こえて
きたからだ。
あっ！
私は
どうしても
信じられ
なかった。

うわさにきく砂漠の幻覚ってのは……
こんなにロマンチックなものだったのか!!
しかしこれでは最後に変になるというのは本当だな。
私は見た。2機のスピットファイアを…敵だったのだ。
…そうか彼等もここで砂あらしをさけていたのか……
イギリスの標識をつけた翼の横で二人の敵はなにごとかを語り合っていた。

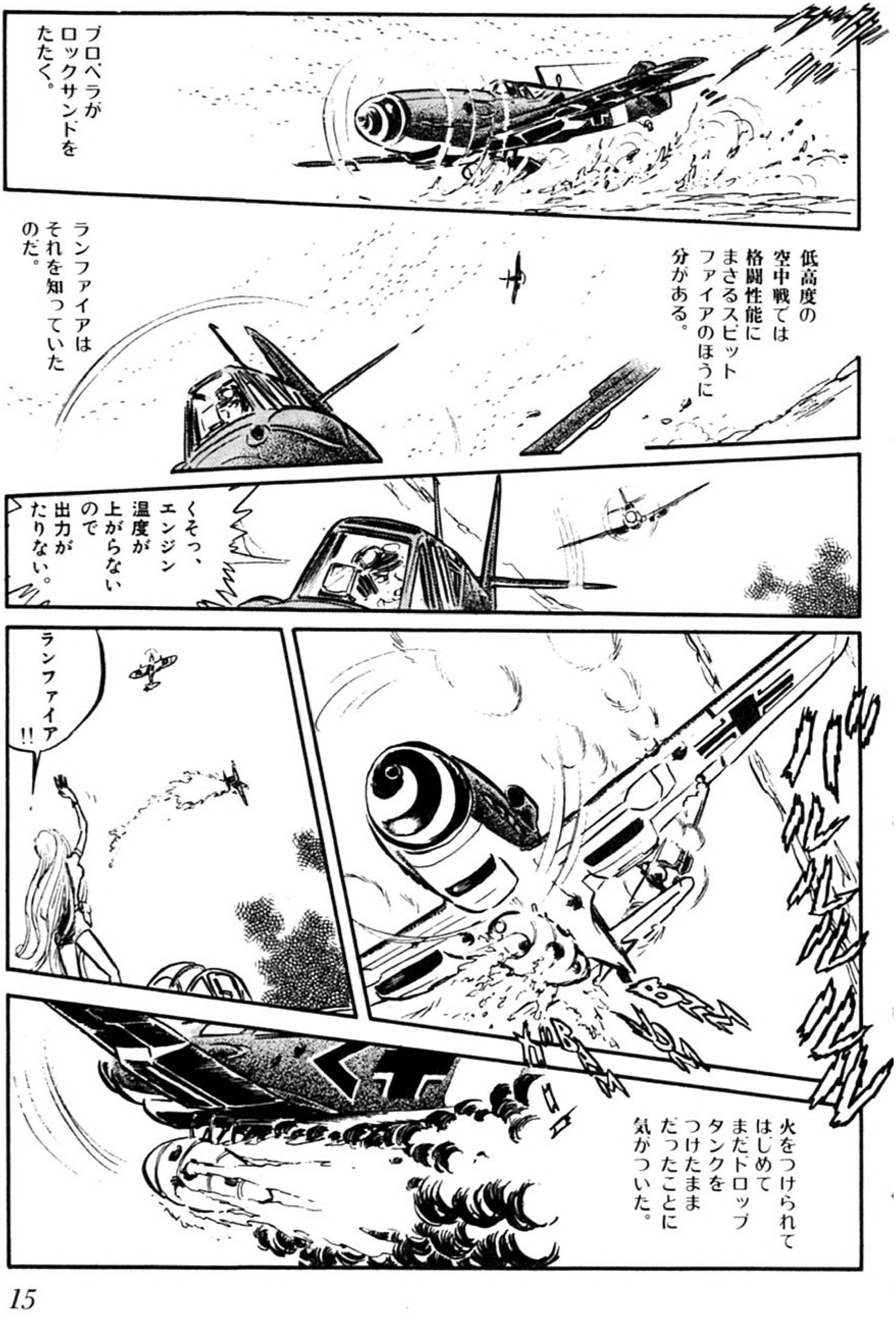
朝になればむこうも気がつくだろう。
じゃまはよそうぜ。
おれへの心理作戦だとしたらまったくお見事な皮肉だぜ。
私はランファイア中尉だ。
おはようラインハルトだ。はやくあいさつがしたかったよ。


恋人をつれての戦争とは大したもんだな。
ああ…
レナ・カトリーヌ自由フランス軍あなたの仲間に占領されているわ。
私を女と思わないで…ドイツ人を殺すのにここにきているのよ。
しかしゆうべはたしかに女だった。
……
……
なにしろ砂ばかりで見るものもないのでね。
しかしじゃまはしなかったつもりだ…
感謝する。ドイツ人にも礼儀をわきまえる男が一人ぐらいはいるものだな。
紳士はイギリス人だけのつもりだったのか…
よせ!! おれは戦闘機のりだ。地面の上で撃ち合いは性にあわん。
おれもだ。

新型だな…おれはまだ機首の小さなE型としかやったことがない。
過給器に防塵フィルターがついていてね砂なんかではエンストしないよ。
きみのスピットは飛べるのか弾は？
一機は大丈夫さ。カトリーヌは着陸の時脚をおった。
だがおれたちは生きて帰るつもりだよ
おれの飛行機はプレゼントしないぜ。
12時に飛ぼうぜいいだろう？
よかろう。おれたちは戦うだけだ。和解することはまずないからな。
おれたちは信じあえるようだな。
奇妙だなきみは、ヒトラーの手下アウシュヴィッツのガス室をつくったドイツ人を信じるなんて……
おれもだよランファイア。犬にしか愛情をそそがないイギリス人アジア人やアフリカ人をこき使って彼等の血で帝国をきずいたきさまたち…スピットもきさまの体も有色人種の血と涙でできている。
アルジェリア仏領インドシナ（ベトナム）おまえたちも同じだといいたいのね。
汚れたる民族の戦いってわけか。
12時までひとねむりするぜ。
こんどは見ないよ。

その時、できることなら二人の前から消えてやりたかった。
官給品の飛行機ぐらいくれてやりたかった。
だが、私も祖国のために生きて帰らねばならない。
そして男の約束がある。
あっ!!

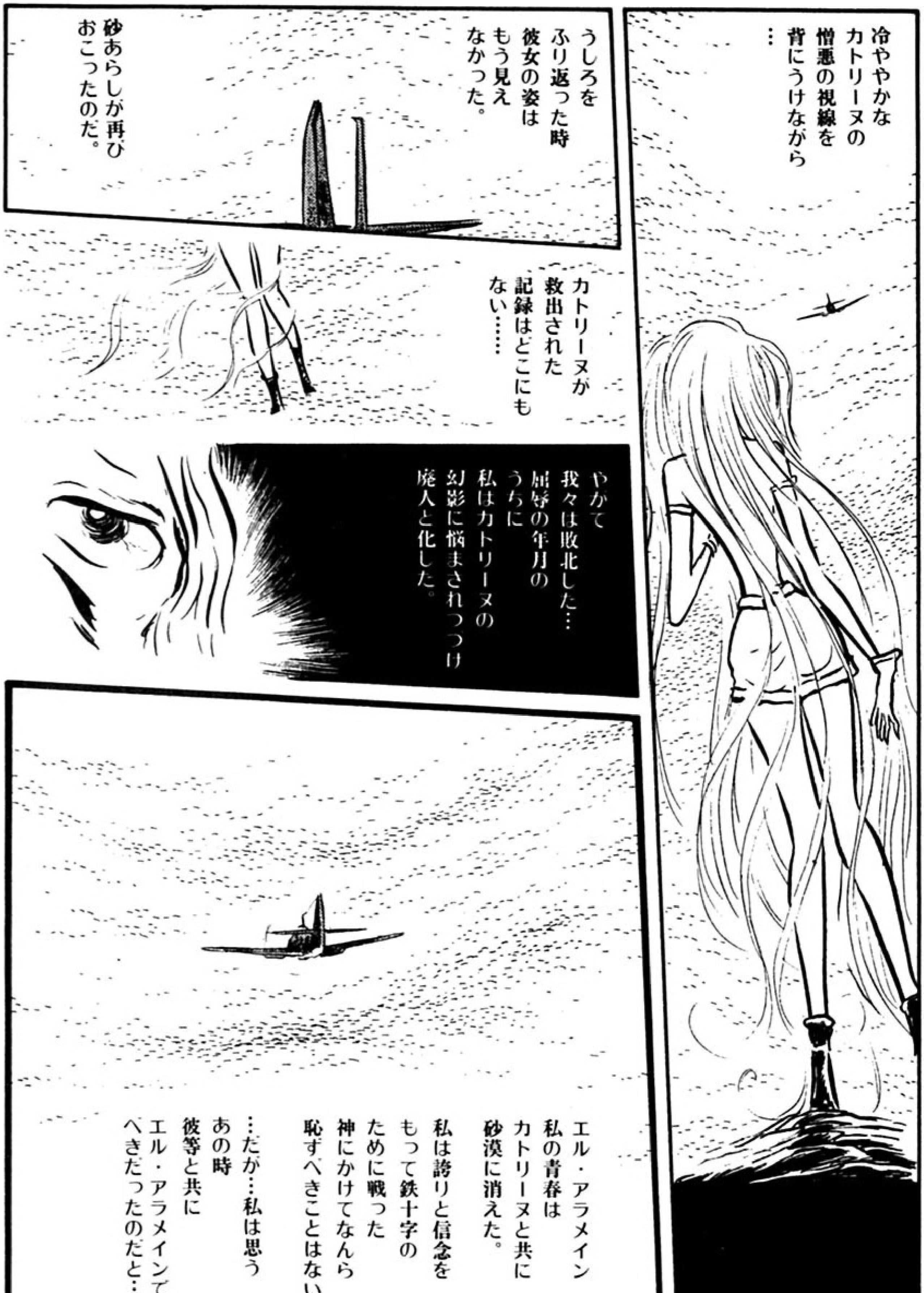
12時5分！
お約束どおり
ランファイアは
飛んだわ。
寝すごしたのは
あなたの
自由よ。
生まれて
はじめて
私は戦いに
恐怖をおぼ
えた。
始動した
ばかりの
エンジンは
息をついて
さすがの
メッサー
シュミットも
思うように
ならない。
私は思わず
神に祈った。
神など信じた
ことがなかった
この私が！
高度ゼロ…
はじめの
バウンドの時
かまわず脚を
ひっこめた。


ブロペラが
ロックサンドを
たたく。
低高度の
空中戦では
格闘性能に
まさるスピット
ファイアのほうに
分がある。
ランファイアは
それを知っていた
のだ。
くそっ、
エンジン
温度が
上がらない
ので
出力が
たりない。
ランファイア
!!
火をつけられて
はじめて
まだドロップ
タンクを
つけたまま
だったことに
気がついた。

そこで奇跡がおこった。
ダイムラーベンツDB605A液冷12気筒1475馬力エンジンが突如うなり出しはじめたのだ！
ドロップタンクの炎がなんとエンジンをあたためてくれたのだ。
さらに火の玉と化したドロップタンクはランファイアの目をくらませる役もしてくれた。
高度6……アフリカの天地がコックピットの外で回転した。
OH!
私は一瞬撃つのをためらったつもりだった。だが、すでに機の一部と化したような指は発射ボタンをおしていた。
MK20ミリモーターカノンとMK17 7・9ミリ機銃の銃弾がスピットファイアをひき裂いた。

イギリス人の誇るスピットファイアは彼らが信じるよりはもろい。
ランファイアはハルファの北へ墜ちた。パラシュートは見えなかったよ。
……
……
一連射ですべては終わった。
ズズー!!
胴体の中へもぐり込めばなんとかなる。
いっしょにくるか?
ドイツ人とはいかない。

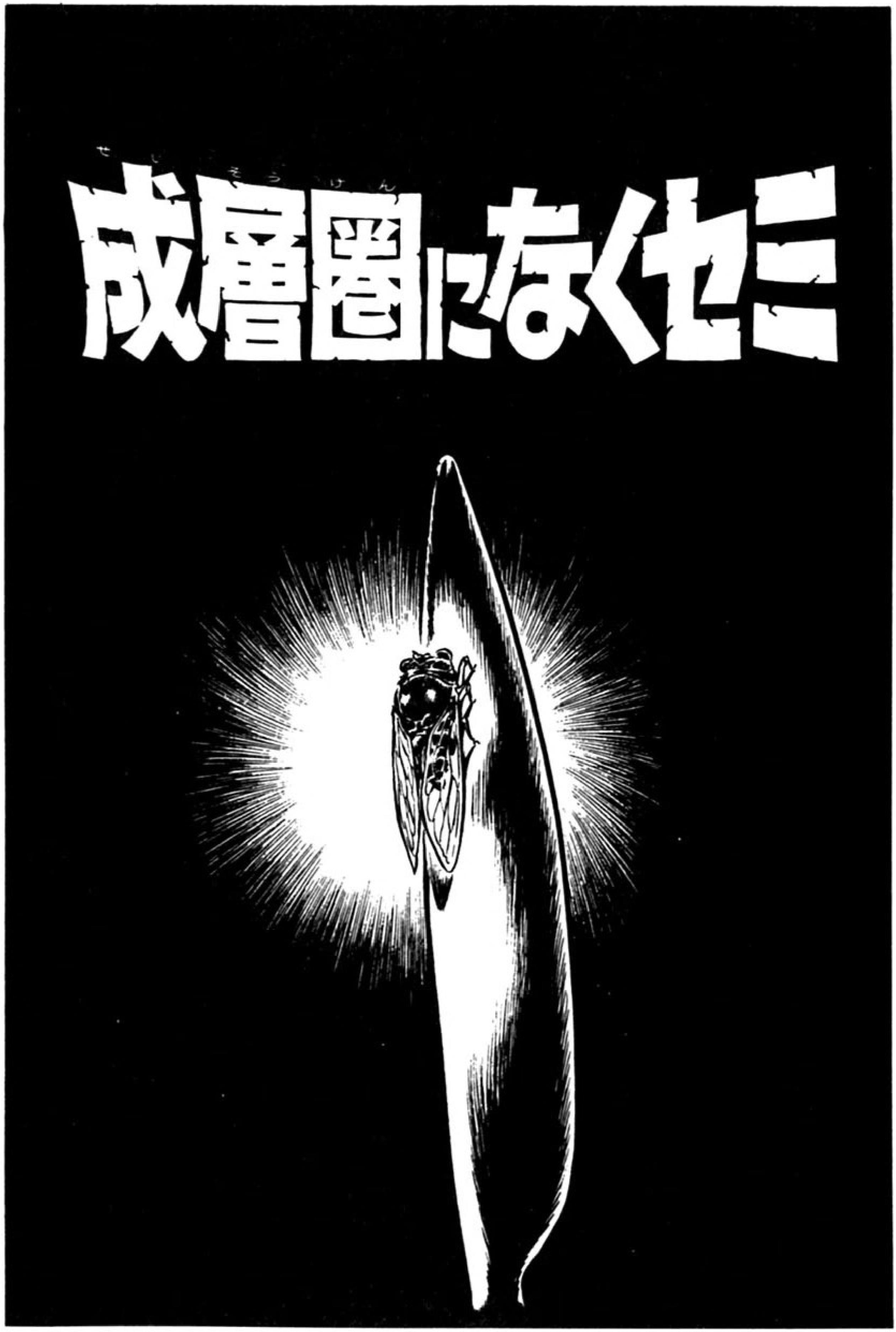
憎悪に
輝くカトリーヌの
目をみた時…
私はもう
なにをいっても
むだだと悟った。
水だ!!
戦うことしか
しらない
野蛮人。
お別れの
まえに…
世界には
もっと
素晴しいものが
あることを
おしえておいて
あげる…
さあ……
それが
はたして現実に
おこったことか
幻覚にすぎな
かったのか
今もってわからない
……
やがて私は…
一人離陸した…

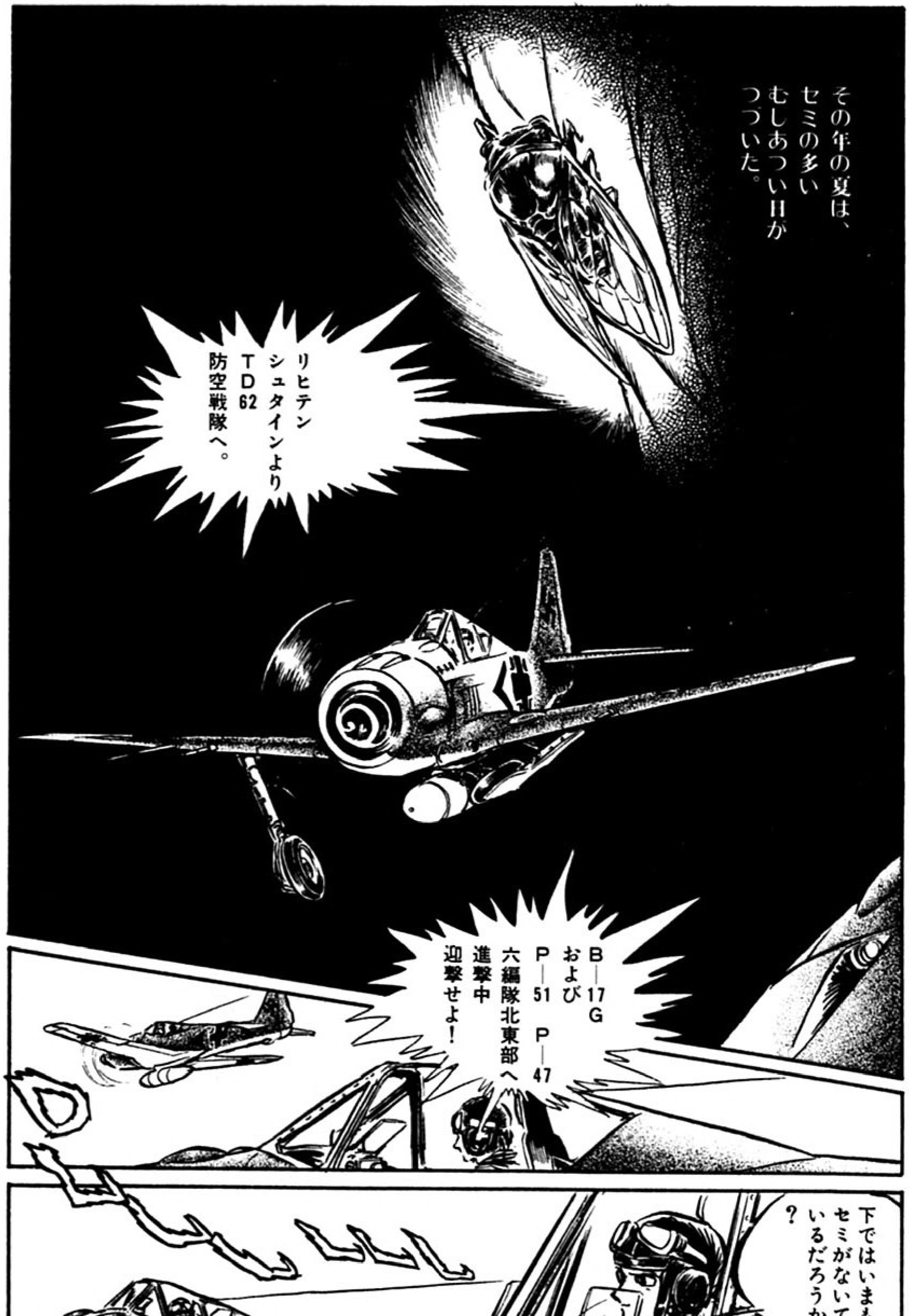


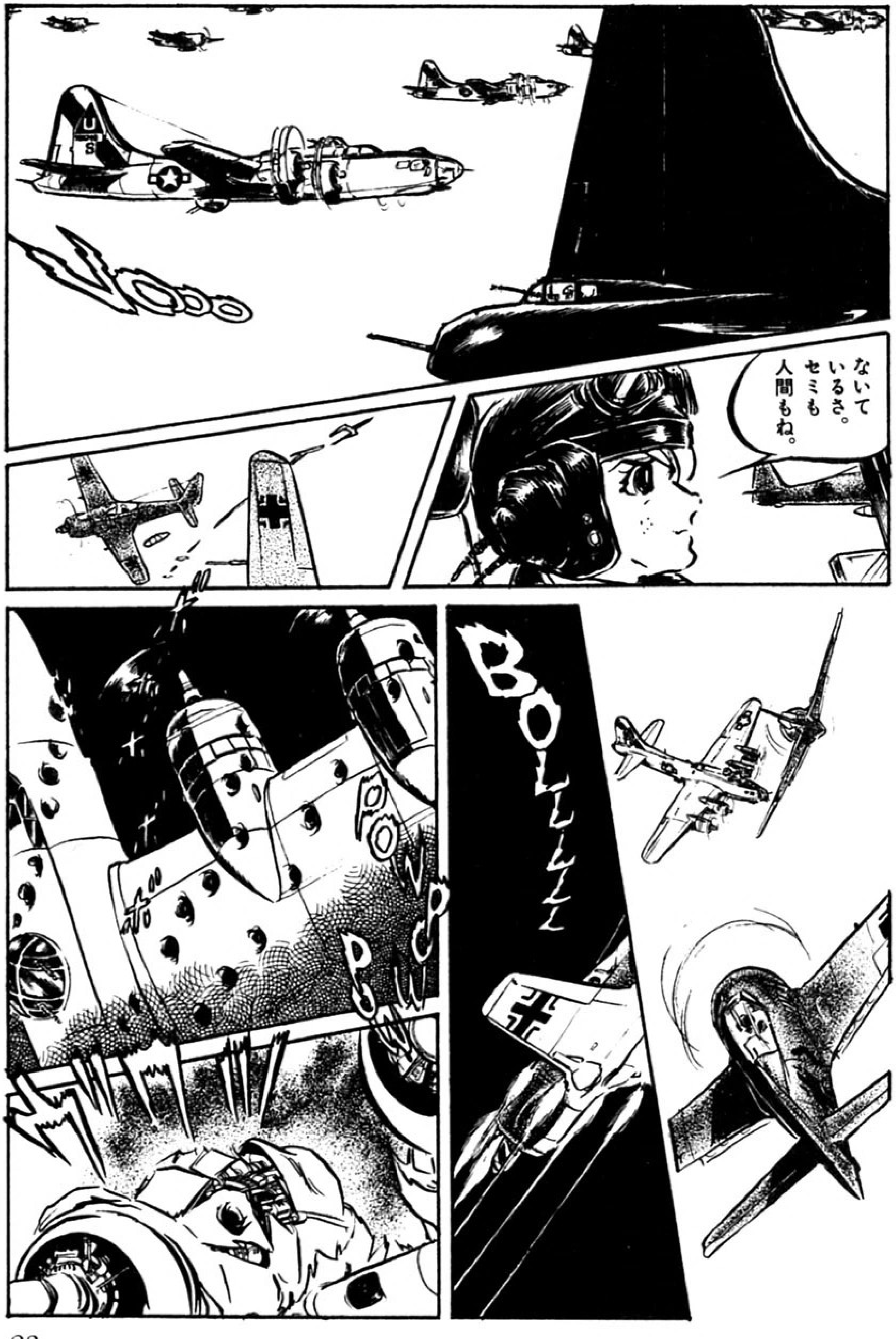
■「プレイコミック」1969年8月10日号掲載

THE COCKPIT

LEIJI MATSUMOTO PRESENTS


成層圏（せいそうけん）になくセミ


その年の夏は、セミの多いむしあつい日がつづいた。
リヒテンシュタインより TD62 防空戦隊へ。
B—17G および P—51 P—47 六編隊北東部へ 進撃中 迎撃せよ!
下ではいまもセミがないているだろうか?


VOOOO
ないているさ。セミも人間もね。
BOLLLLL
POW
POP
POW

五線紙だ！よくいまどきこんなものがあったね。
かどの楽器屋さんに爆弾が落ちたの……それで道路中にちらばっていたの。
角の…？

お金ははらった？
受けとる人がいないの……お店といっしょに消えてしまったって。
ベートーベンは思いもしなかったろうね。
自分が紙を買う店が成層圏からふってくる爆弾で消しとぶってことを……
レコードもあったわ。
「ツアラトウストラ かく語りき」……ウィーンフィル……
哲学的叙事詩……

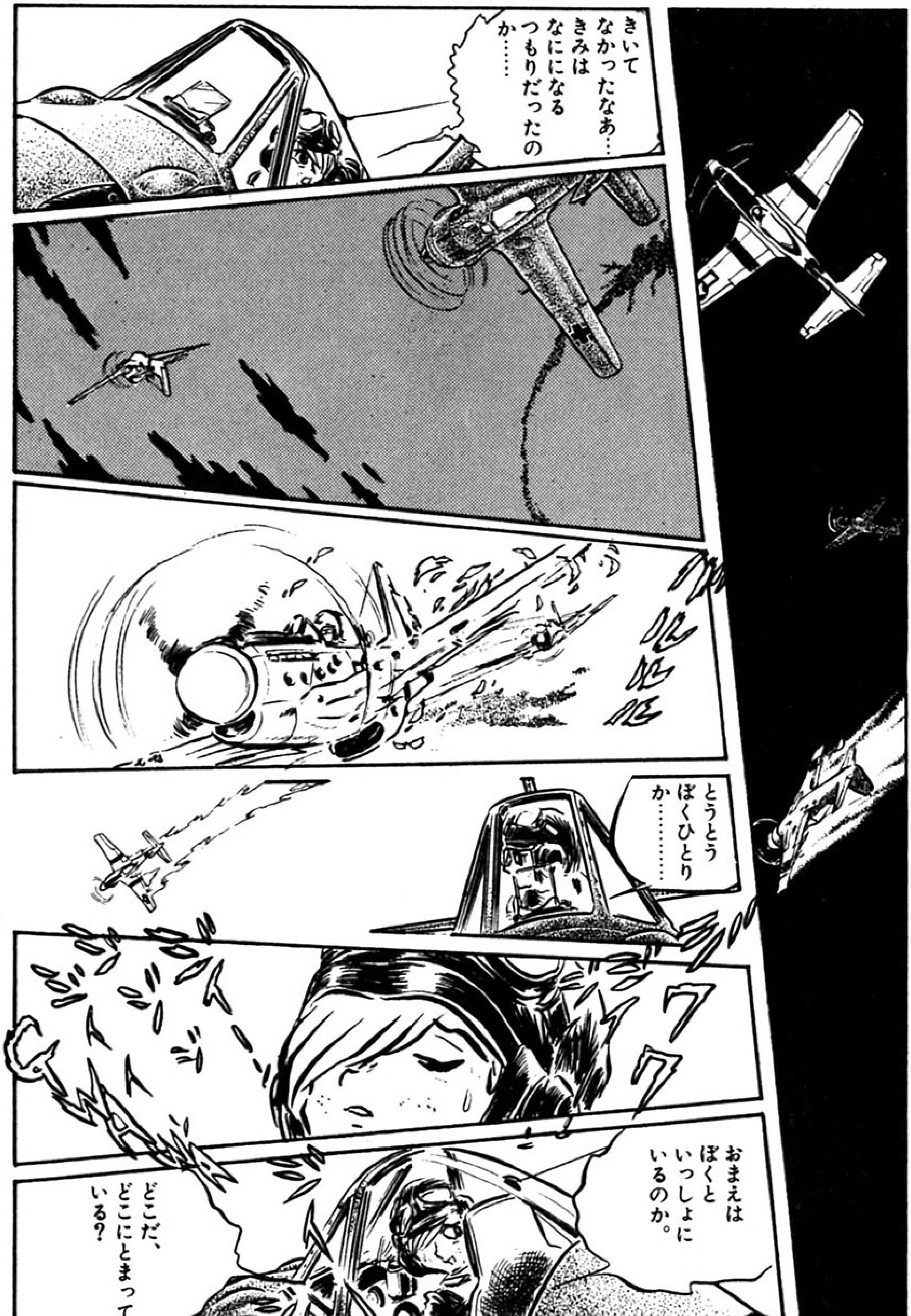
汝、偉大なる星よ
汝が光を与えるものを
持たざりせは
いかにしてしあわせなりや……
ごらん…
こんなときに
新しい生命が……
青春の誕生だ……
わたしたちの
春も
はじまった
ばかり。
あぶない！
ダイブしろ
後左方に
敵だ。

フォッケ・ウルフ
Fw190A
その性能は
卓越していた……

休暇は終わった……
たぶんこの曲…
ぼくの曲もこれで終わりだ。
あいつがうたっている……
短いあいつの青春を……
ぼくにはうたう時間すらない。

スイスへ行ったら……あそこなら戦わなくても……
男のすることじゃない。
おれは弾がなくなった基地へ降りよう。
おい、だいじょうぶか？
補助翼とオイルクーラーをやられた。
ぼくのからだにも二つ三つ穴があいたらしい。
風防がわれたのかなあセミのなき声がきこえる。
そんなに低くとんでるのか？
GWAAW

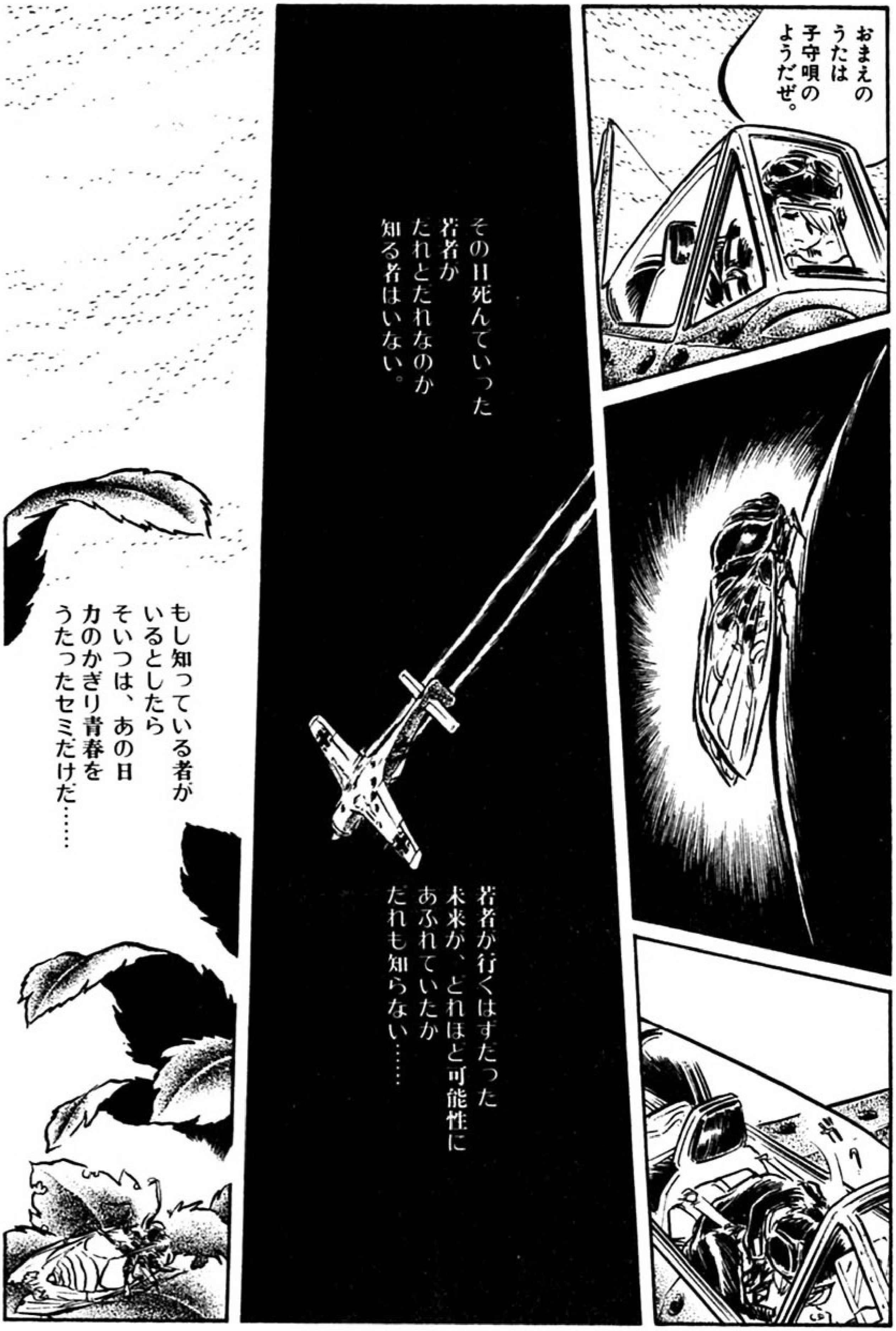
しっかりしろ。それはおまえの耳なりだ。
こんどとんだらスイスへ降りて。
スイスでまってるわ。
あのわかれの朝あいつは死んでいた。
力のかぎりうたいつづけ満足して死んでいった……



きいてなかったなあ……きみはなにになるつもりだったのか……
とうとうぼくひとりか…………
おまえはぼくといっしょにいるのか。
どこだ、どこにとまっている？

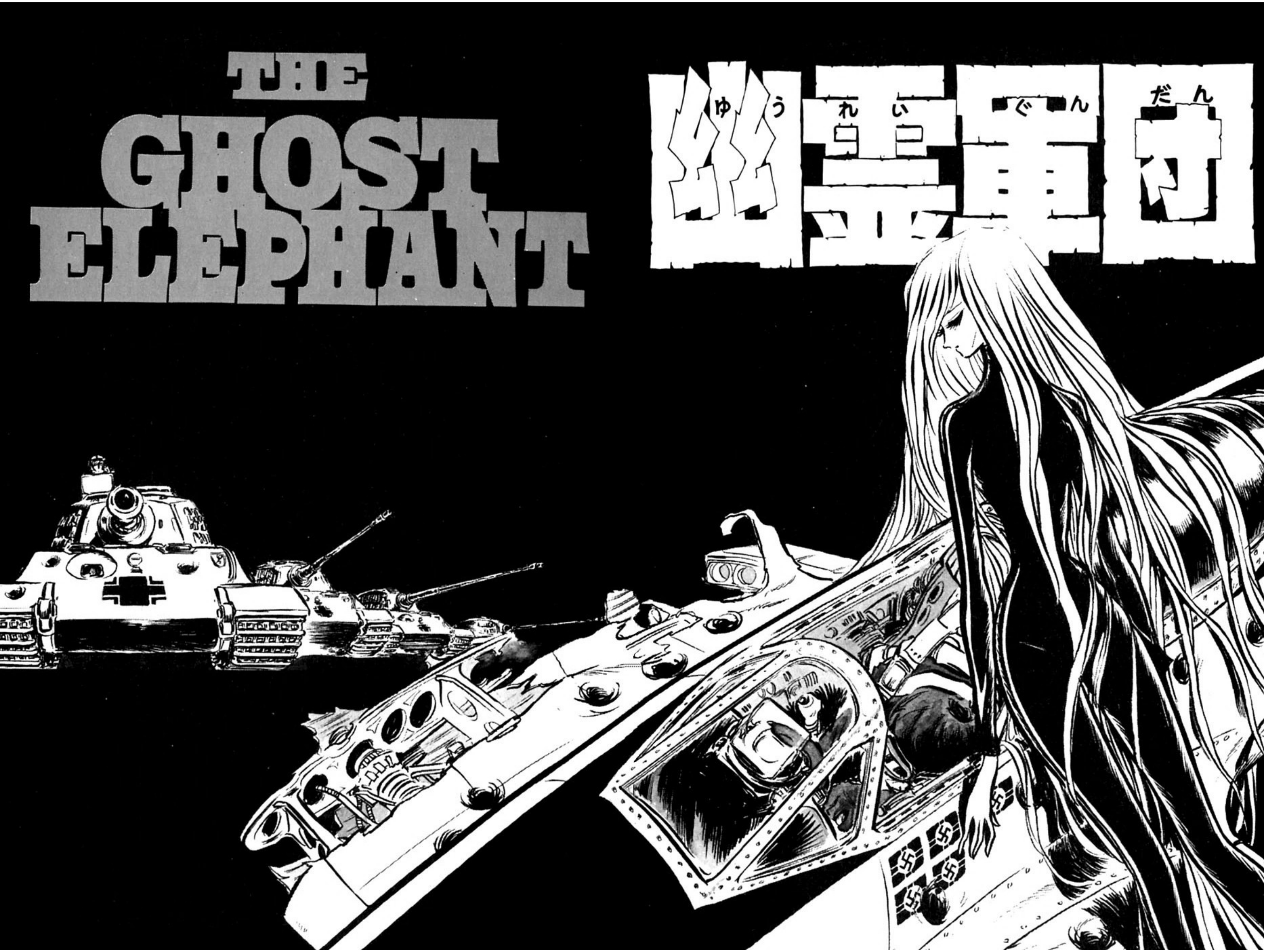
以前は
らくにとおって
行けたんだがね。
いまじゃ
いつ敵味方の
弾がとんでくるか
わかったもんじゃ
ない。
ところで
その
だいじそうな
にもつは
なんだね。
あの
ひとの
命……
だれだ
装甲車だなどと
いったやつは
?
すんじま
ったものは
しかたがない。
司令部へ
かえって
ビフテキでも
くおう。

ああ……
そんなところで
ないていたのか
……



■「ＣＯＭ」1969年10月号掲載

おい、なにか見えるか?
いや……見えるのはM4ばかりだ。敵の戦線はくずれた。
赤軍はベルリンへ突入したぜ。
この戦いももう時間の問題だ。
Me262(メッサーシュミット)だ!!

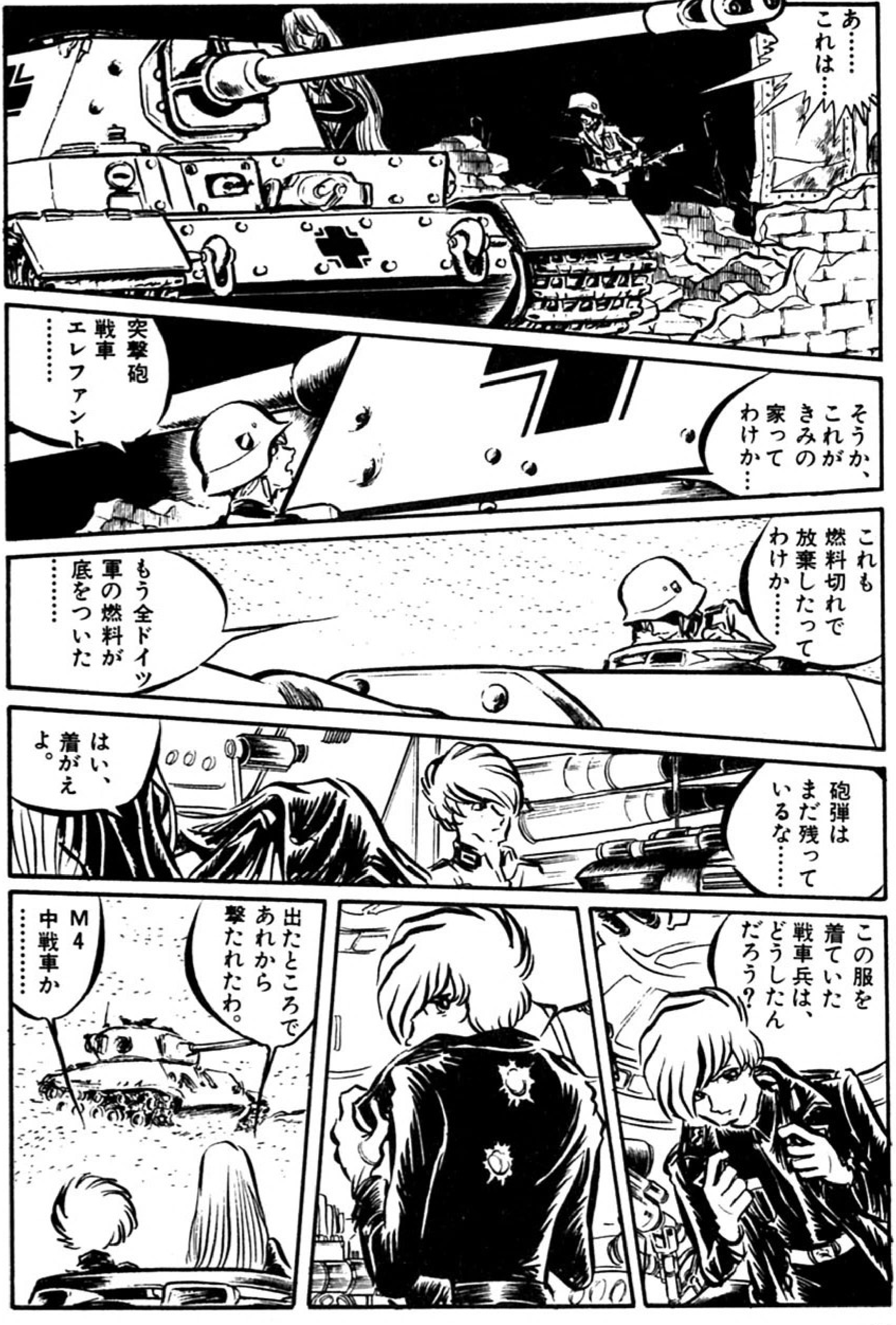

THE GHOST ELEPHANT
幽霊軍団
ゆうれいぐんだん

もうすこしでおしまいってのに不運なやつだ。
狙撃兵だ!!ハッチをしめろ!!
やつらの狙撃銃はすごいぞ。
POW
WABAM

キング・タイガーか…あれにかかってはM4では勝ちめはない。
戦力としては問題にならない。
狙撃兵!!きさまの官・姓名を名のれ!!
ヤー!第98狙撃兵連隊第13大隊第5小隊ウエルナー・レステルマイヤー中尉!
いつからここにいる。
忘れた。
ガーランドの戦闘機隊が、最後の上空制圧をおこなっているいまのうちに後退しろ。乗せてもいいぞ。
鉄の棺桶はごめんだ、逃げる時は一人で逃げる。
突撃銃と手榴弾だ。
すまんが食いものはない。

死ぬなよ若いの。
さらばタイガー……たぶんおれは戦うタイガー戦車を見た最後の人間だろうな……
鉄の棺桶とはよくいってくれたぜ……
……
TM29対戦車地雷…
味方の地雷にやられるとはね………
弱った……こればかりは敵か味方かさっぱりわからない……

ジェット機隊の燃料が切れたか……
きみはいらなくてもいいだろうが、こっちはそうはいかない。
私の家に着がえがある……
家だって？いまどきここらへんに家なんてものがあるのか？


あ……これは……
突撃砲戦車エレファント……
そうか、これがきみの家ってわけか……
これも燃料切れで放棄したってわけか……
もう全ドイツ軍の燃料が底をついた……
砲弾はまだ残っているな……
はい、着がえよ。
この服を着ていた戦車兵は、どうしたんだろう?
出たところであれから撃たれたわ。
M4中戦車か……

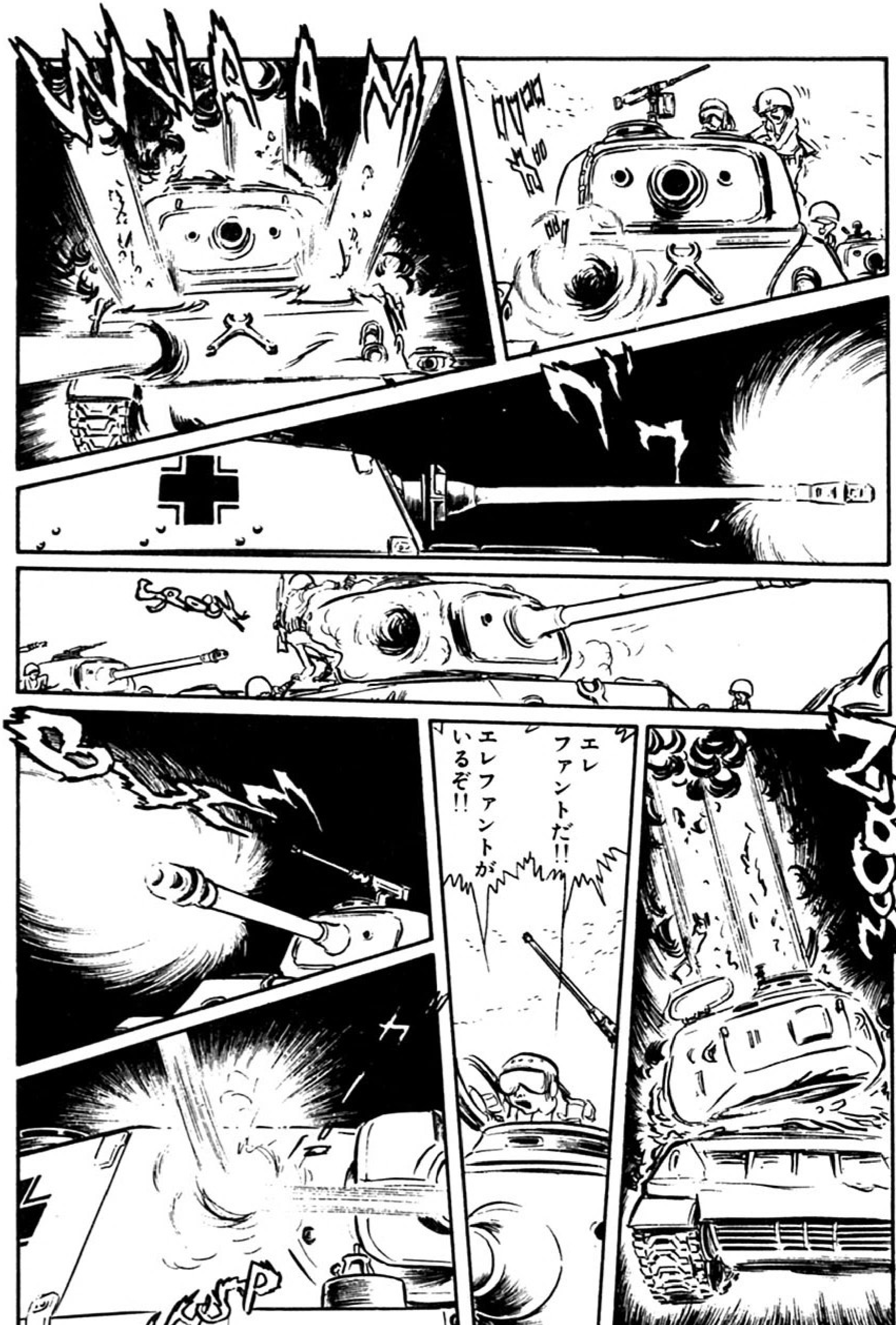
あいつにはまだ燃料がある……
まだ戦いたいの? あなたたちの敗北は、歴史的な事実よ。
ドイツ第三帝国は崩壊したわ……総統は自殺したし、もうすぐベルリンの議事堂に、ソ連軍が赤旗を立てる。すべてきまってしまった歴史的な事実よ……
負けるとわかっているのに、なぜたち向かうの?
敵にうしろはみせたくない。これが男だとおれは信じている。考え方とは別なものだ。
私はレヤ。
おれはレステルマイヤー。
うしろから撃たないところをみると、敵ではなさそうだな。
空間と時間の幾何学? 宇宙論における相対性理論…
おれの大学はB17に灰にされた。
研究室のやけ跡では、いまごろヤンキーがウイスキーをのみながら、女を抱いているだろう。

フォンブラウン博士はやるかもしれない……いずれだれかがおれの夢をはたすだろう。
あそこには、おれの夢がある。あそこを飛ぶことが…飛ばすことがおれの夢だった。
それがこんなに早くおしまいになるなんてね。
水をくんでくるわ。
銃をもっていけ。
私はだれにも撃たれない。
敵味方識別不能だ。
……
ああ……ベルリンの火だ。ベルリンが燃えている。

サンダース!!
ア! ジェロ!
お、おまえたちも やった…… おまえたちも!!
ア… アウシュヴィッツ!!
……
……
……

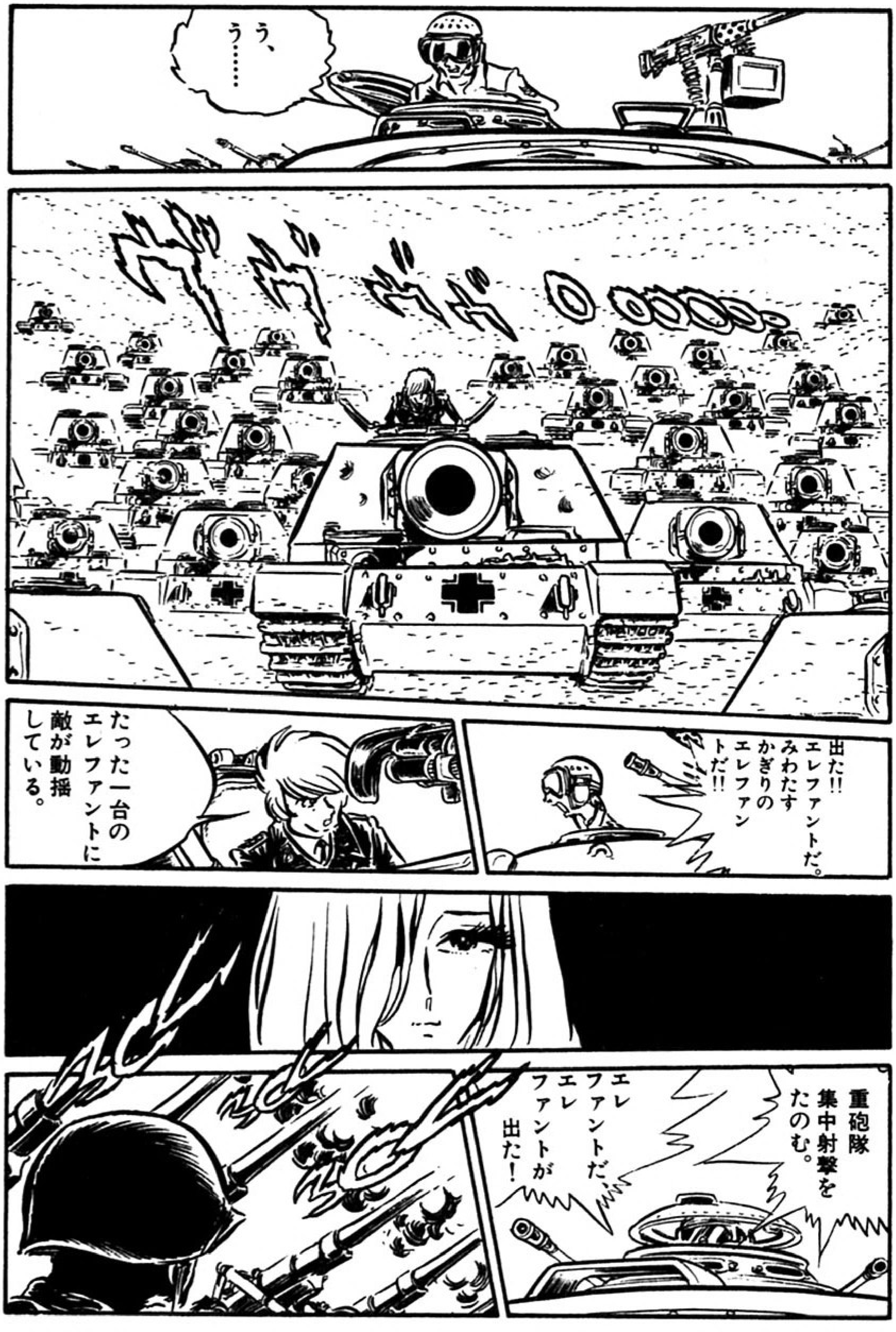
ケガは？
ありがとう、レステルマイヤー。
アウシュヴィッツなら知ってるさ……信じたくない……
原子爆弾？
ヒロシマ……ナガサキ……一九六九ベトナム……
だれも正義を、口にすることはできないわ。
お互いひとのことはいわない事ね。
未来の事がなぜわかる？きみは何だ。
ズズズズズズ
アメリカはもうすぐヒロシマへ原爆をおとすわ。

M4だ！きたな。
あのくぼみにいれよう。
トレーニングとは、恐ろしいわね。あなたはまるで機械。
後世の歴史家はいうだろう。ヒトラーの命令のもと機械と化したドイツ兵は、世界に血の嵐をまき起こして亡びた…とね。
その機械にも、心や夢があったことなど、考えてみてもくれないだろう。
おれたちにあたえられるのは……
憎悪だけだ。
突撃砲戦車エレファント砲身長71口径PaK43／2L71 88ミリ対戦車砲を装備し、その全備重量実に68トン。
マイバッハHL12TR水冷12気筒320速力ガソリンエンジン2基を搭載し、前面装甲200ミリいかなる連合軍戦車も一撃で撃滅しうる重戦車……
まさに無敵であった…


エレファントだ!!
エレファントがいるぞ!!

M4ではだめだ。
M36駆逐戦車をもってこい!!
米駆逐戦車M36…M3 90ミリ砲を搭載し、全備重量27トン。
後年の戦史では常にタイガーやエレファントを撃破したことになっているが、それは燃料を使い果たして放棄された無人戦車を破壊した例が多く、

生きたドイツ軍重戦車……ことにエレファントや128ミリカノン砲を搭載したヤクタイガーの前には、M4シャーマン75ミリ砲戦車M26パーシング90ミリ砲戦車をふくめて米戦車は無力に等しかった。
最後の一発だ。
きみはおりろ。あの世への出撃だ!!
あなたは変よ……人間はみんな武器をもった狂人だわ。
死ぬ時はいまだ。いま死ななかったら、あとで後悔する。
弾は一発しかない、早くおりろ!
私のことは気にしないで!!


う、
う……
ゴゴゴゴォ ooooo
出た!! エレファントだ。みわたすかぎりのエレファントだ!!
たった一台のエレファントに敵が動揺している。
重砲隊集中射撃をたのむ。
エレファントだ、エレファントが出た!

キュルキュルキュル
レヤ!!
重装甲を誇るエレファントも、上面の装甲はわずか30ミリ……
対戦車戦の怪物も、直角に近い角度で落下する重砲弾にはなすすべもなかった……
ばか者っ!! ただ一台のエレファントに全力集中射撃とはなにごとだ!!
たしかに数百台のエレファントが……
レステルマイヤー!!
あれは、あれは幽霊だったのか…?

■「プレイコミック」1969年11月22日号掲載

THE COCKPIT

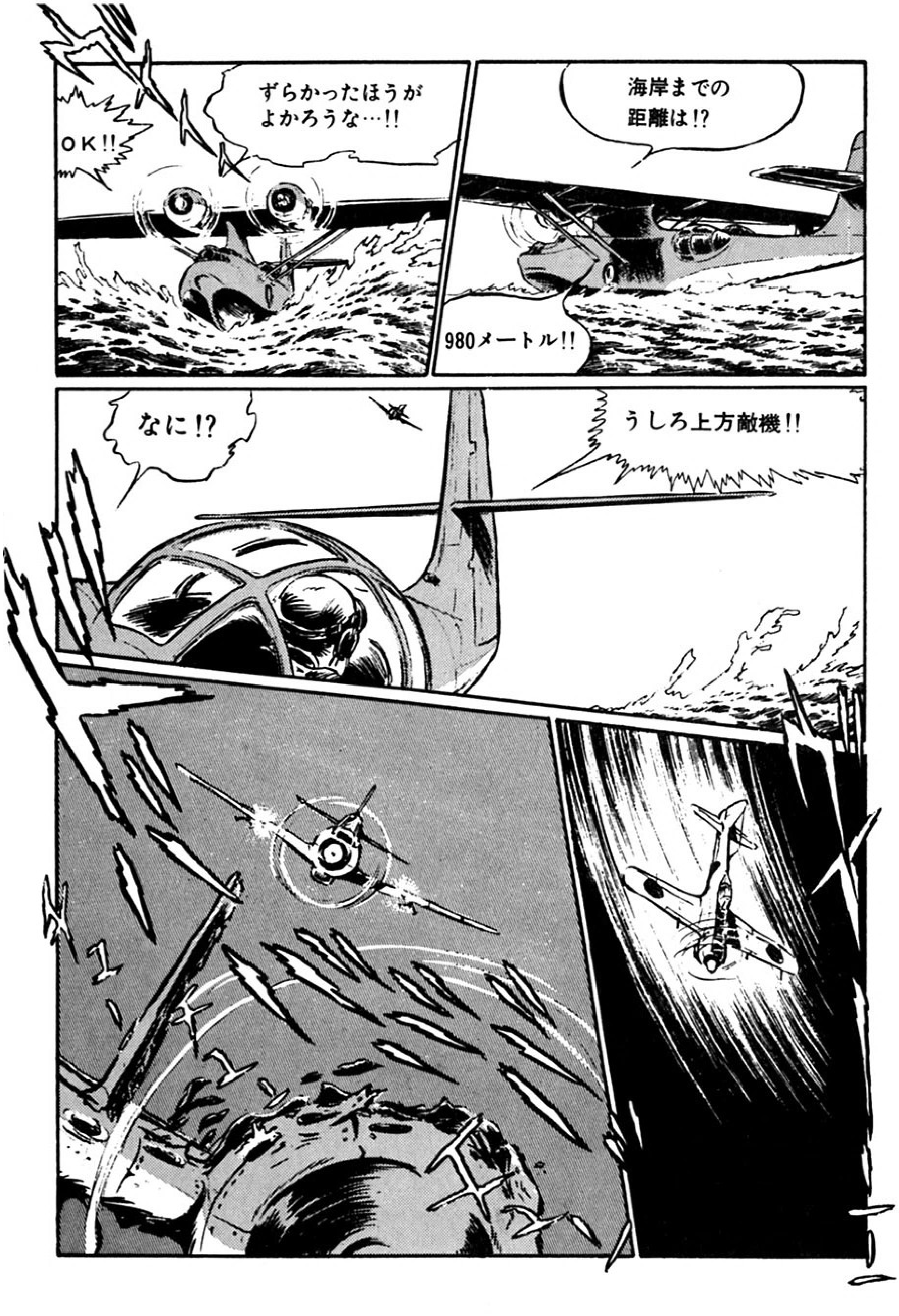
LEIJI MATSUMOTO PRESENTS

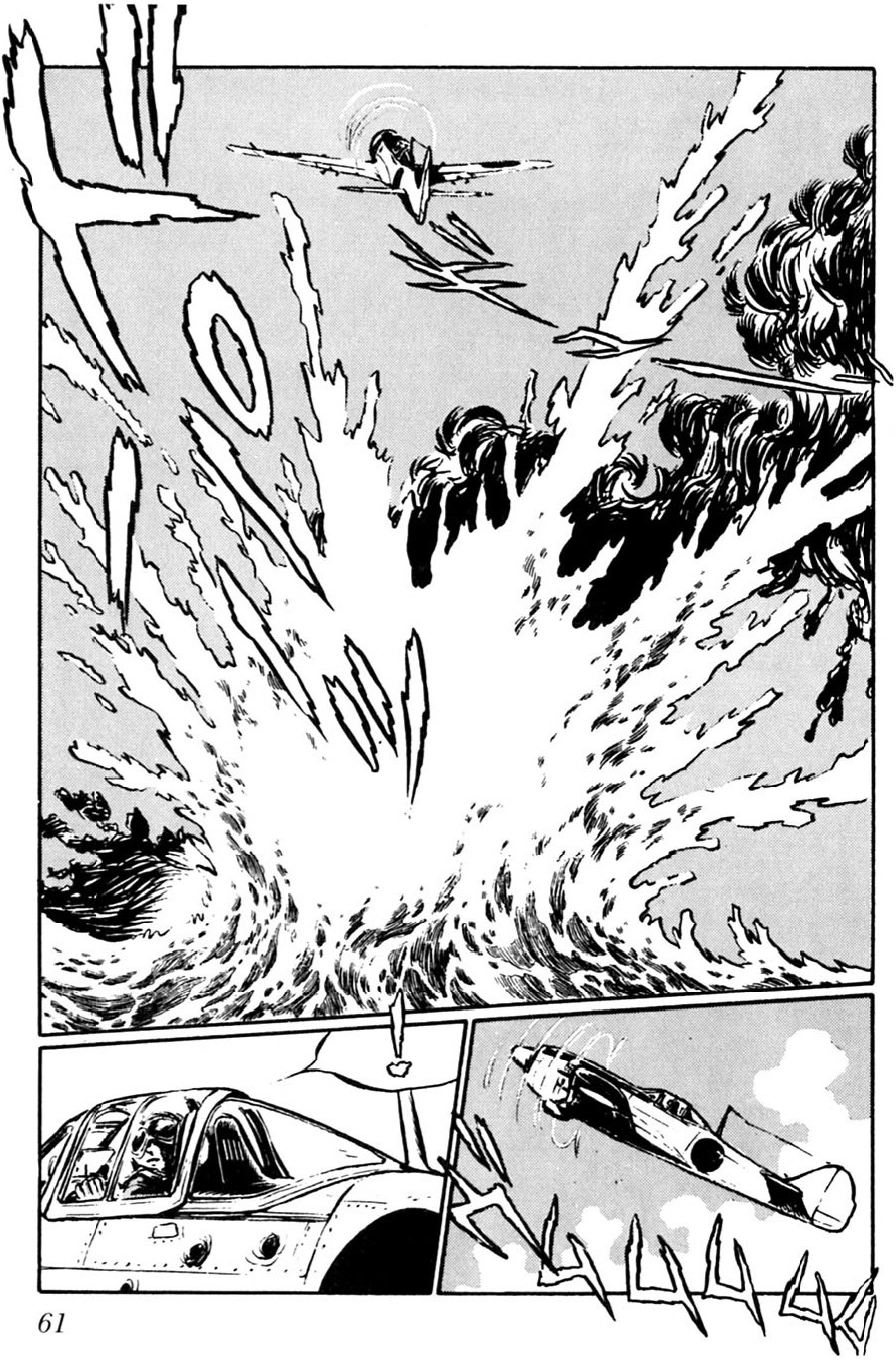
ドラグーン44より、ホークン50へ、
ドラグーン44より、ホークン50へ、
油圧がさがった、もうエンジンの
回転を維持できない……脱出する!!
現在位置… エクロバン島南方
50キロ、カモイ岬上空………
ウォーターキャット、
あとをたのむ!!
ウォーターキャットさんが、
むかえにくるまで、しばしの
ハイキングか………
ありゃ、いけねえ、
風に流されたなあ！
ああ、こりゃあ海水浴になるぞ!!

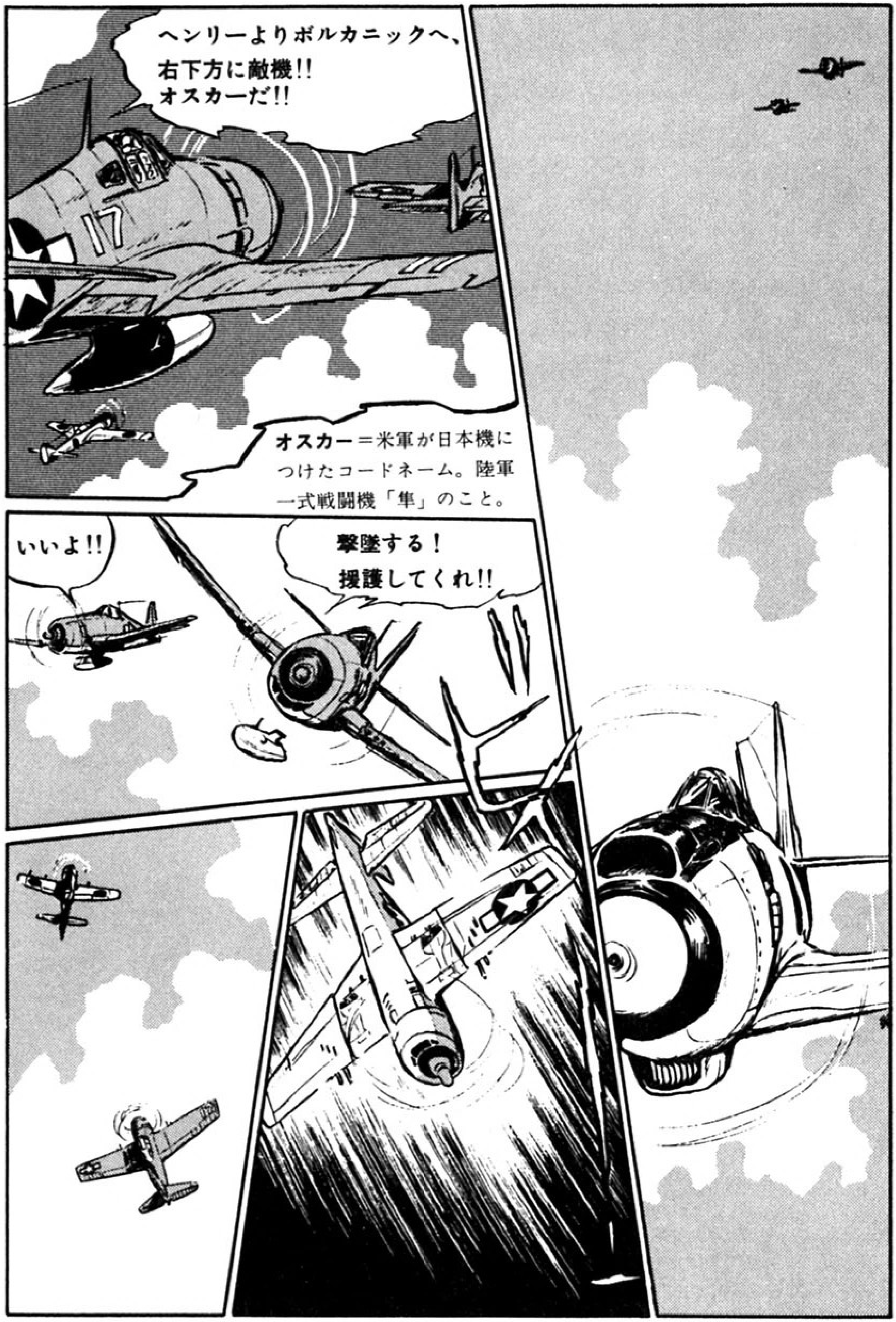
パイロット
ハンター

こちらウォーターキャット、
ドラグーン44が見えた。
海上に浮かんでいる……
風に流されたな!!
ドラグーン44……
G＝H＝ガンサイト中尉か、
なんだか、ガンマンみたいな
名まえだな……
着水して、ひろい
あげる。

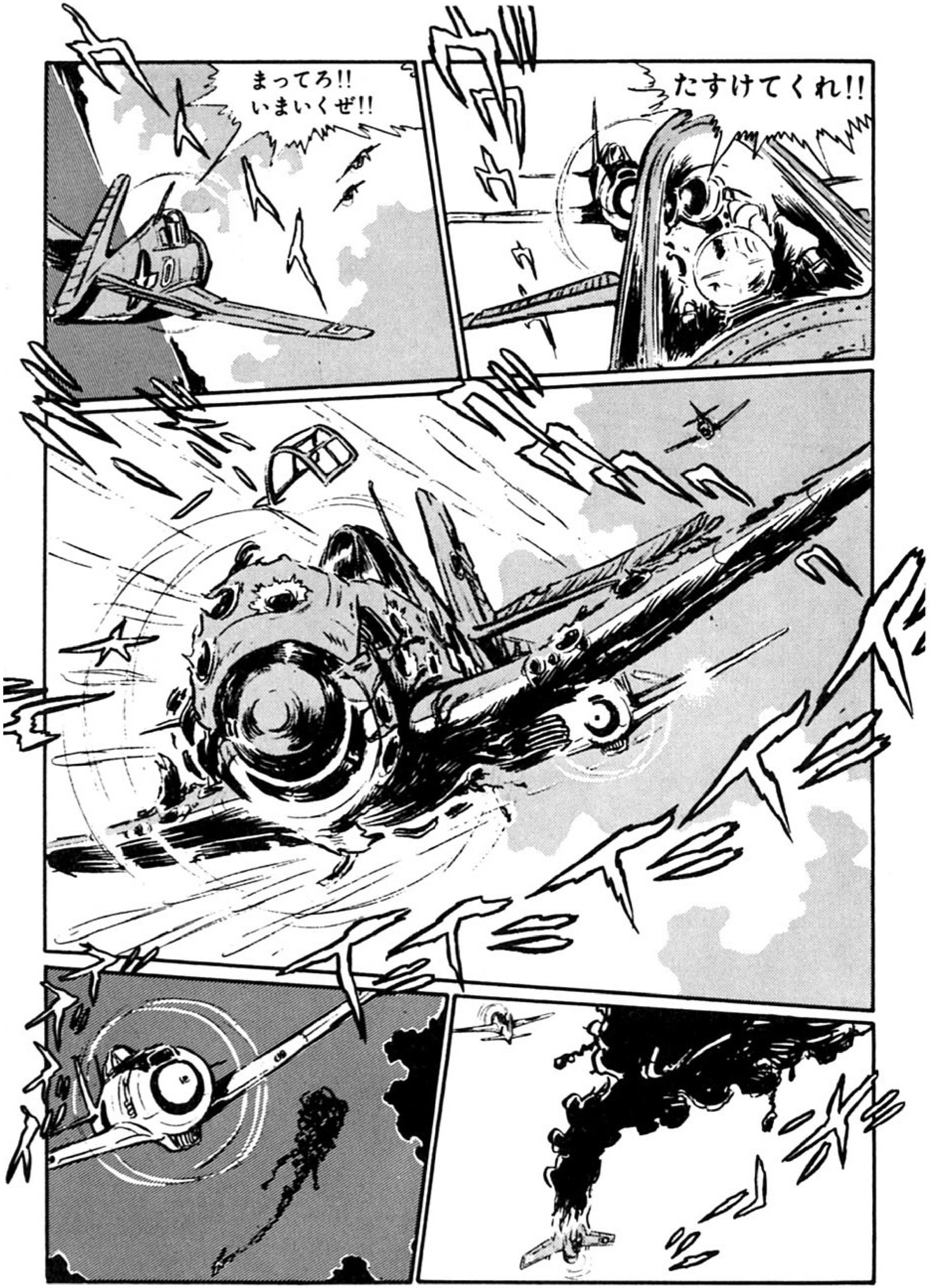
おい……
狙撃兵にやられたのでは……
あたったのか!?
ドイツとソビエトの狙撃兵が、スターリングラードで、1000メートルはなれて射ちあった話を聞いたが…………
ここは、あの岬にむかって潮流のある所だ……1000メートルはある。狙撃兵でも不可能な距離だ。
両方とも死んだ。
………………!!
ドイツ兵やソ連兵ならともかく、黄色いアジア人のジャップが、1000メートルもの 標的を……
わからん、やつらも人類だぜ…


海岸までの
距離は!?
980メートル!!
ずらかったほうが
よかろうな…!!
OK!!
うしろ上方敵機!!
なに!?




ヘンリーよりボルカニックへ、
右下方に敵機!!
オスカーだ!!
オスカー＝米軍が日本機につけたコードネーム。陸軍一式戦闘機「隼」のこと。
撃墜する！
援護してくれ!!
いいよ!!

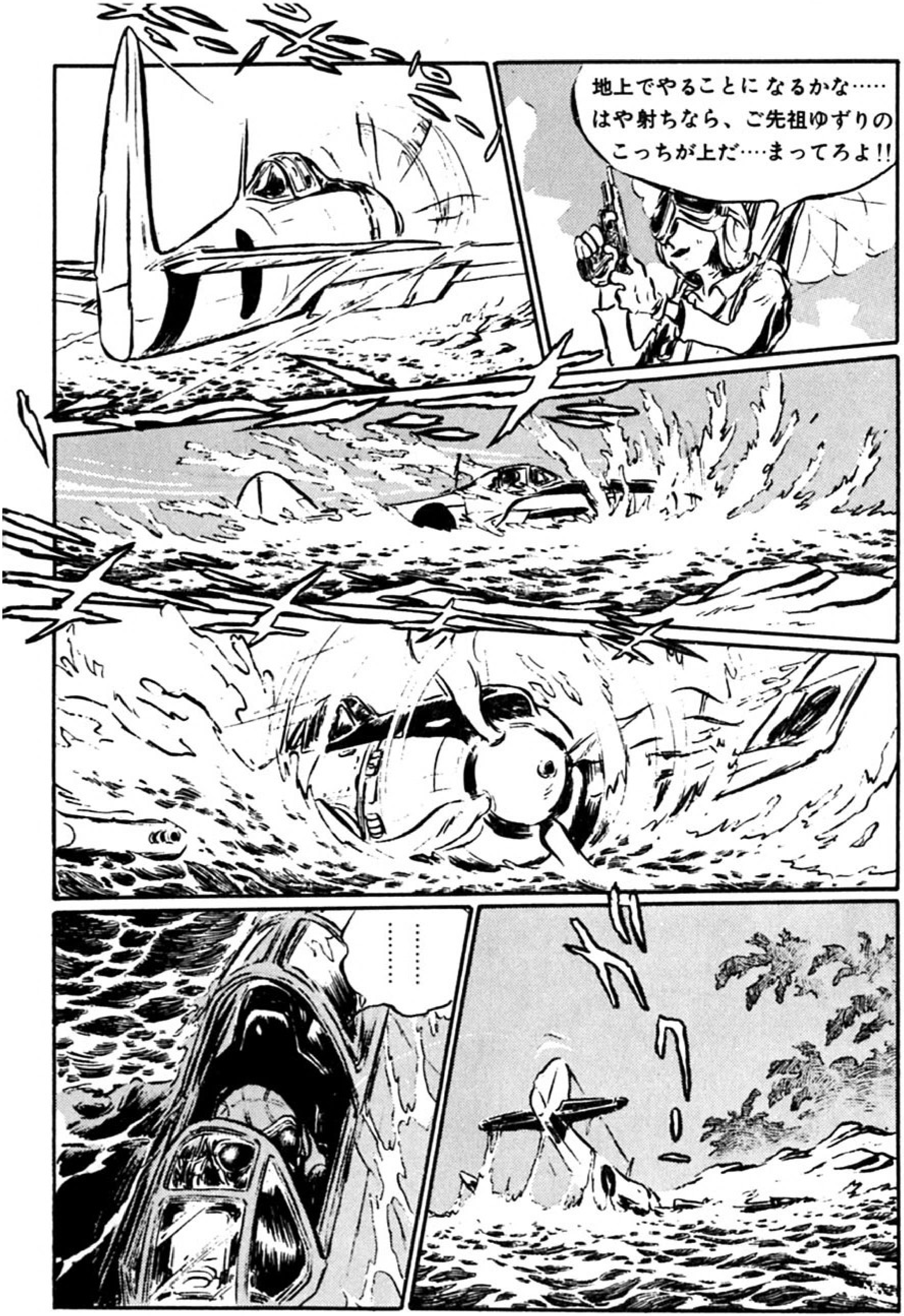
フランク…陸軍四式戦闘機「疾風」のこと。
当時のグラマンＦ６Ｆより、はやかった。


たすけてくれ!!
まってろ!!
いまいくぜ!!

このごろのジャップはへたなアマチュアばりだと思ったが、こいつはプロだ!!
ちくしょう!おれよりウデが上だ!! 残念だが飛行機もあいつのほうが上等らしい!!

オー、マイゴッド!!
神よ、われに力を!!

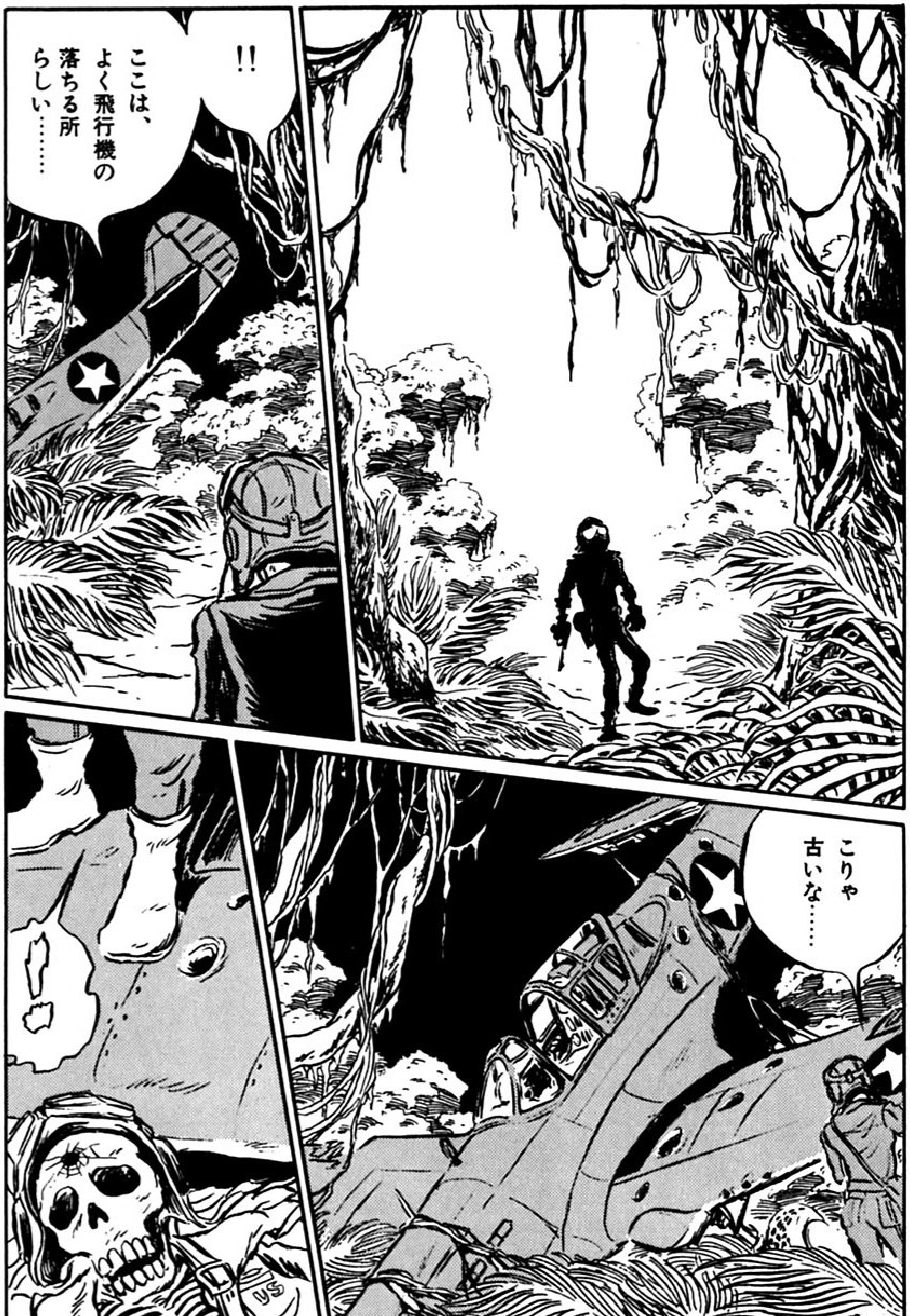
チャンスがあったら、もう一回 やろうぜ!!
もどってきたぞ!! おれを殺して おかないと、気が すまないのかな…
おれか、ヘンリーの弾丸が あたったのかな!? あいつもおりる つもりらしい。


地上でやることに なるかな……
はや射ちなら、ご先祖ゆずりの
こっちが上だ……まってろよ!!
……

JAP!
友軍の狙撃兵がいたのか……弾着より、音がだいぶおくれたとこをみると、かなり遠くから射ったな……
それにしてもいいウデだ……

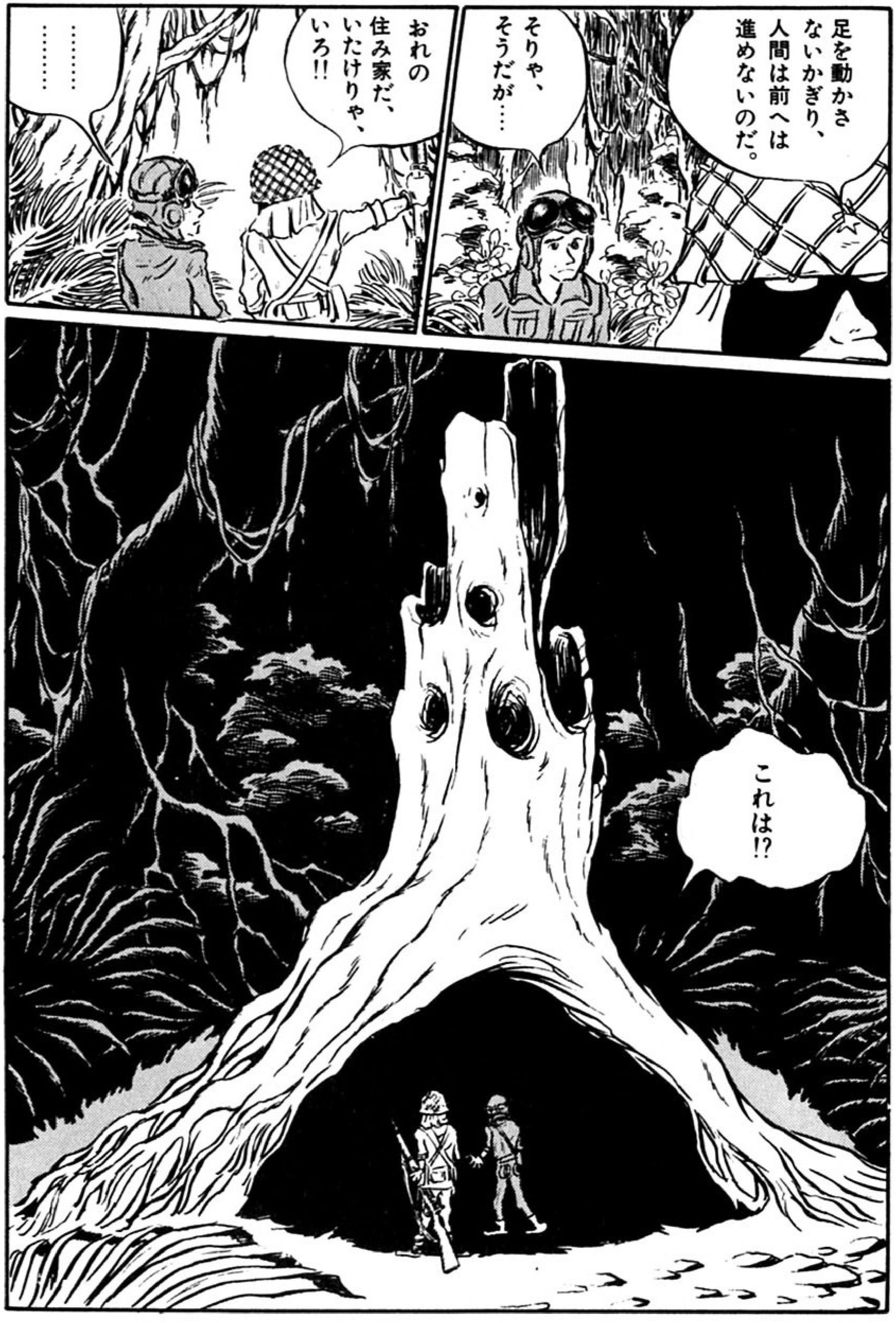
武士の情け、うめてやるか…………
味方じゃないのか!?
飛行機を燃やすつもりか……しかし、こいつはゼロ戦や隼とちがい、防弾タンクになってる。小銃弾ではムリだよ。

冗談じゃない、焼夷徹甲弾を使いやがった!!
ここは、敵味方の戦力が空白になってる所だ、
狙撃兵が、敵か味方かたしかめる必要がある。
あのあたりか…
ちかよらないほうが身のためかもしれないが……
人間は、人間のそばへ行きたいもんだ……


!!
ここは、よく飛行機の落ちる所らしい……
こりゃ古いな……
!!

動くなっ!!
味方だ、味方だ!! 陸軍航空隊の敷井大尉だ!!
わかってる………
どこの師団だ!? よく、こんな所にいたなあ!!
好きでいるわけじゃねえ………
好きできたわけじゃないが………あの沖で船がボカチンをくってな、
弾薬に引火して一巻の終わりさ…おれひとりだけさ、その師団とやらで助かったのは……
潜水艦か!?
あんたの好きな飛行機だよ。
おれは、昔から飛行機ってやつは虫が好かねえ。そしたら、よりによってそいつにやられたよ……

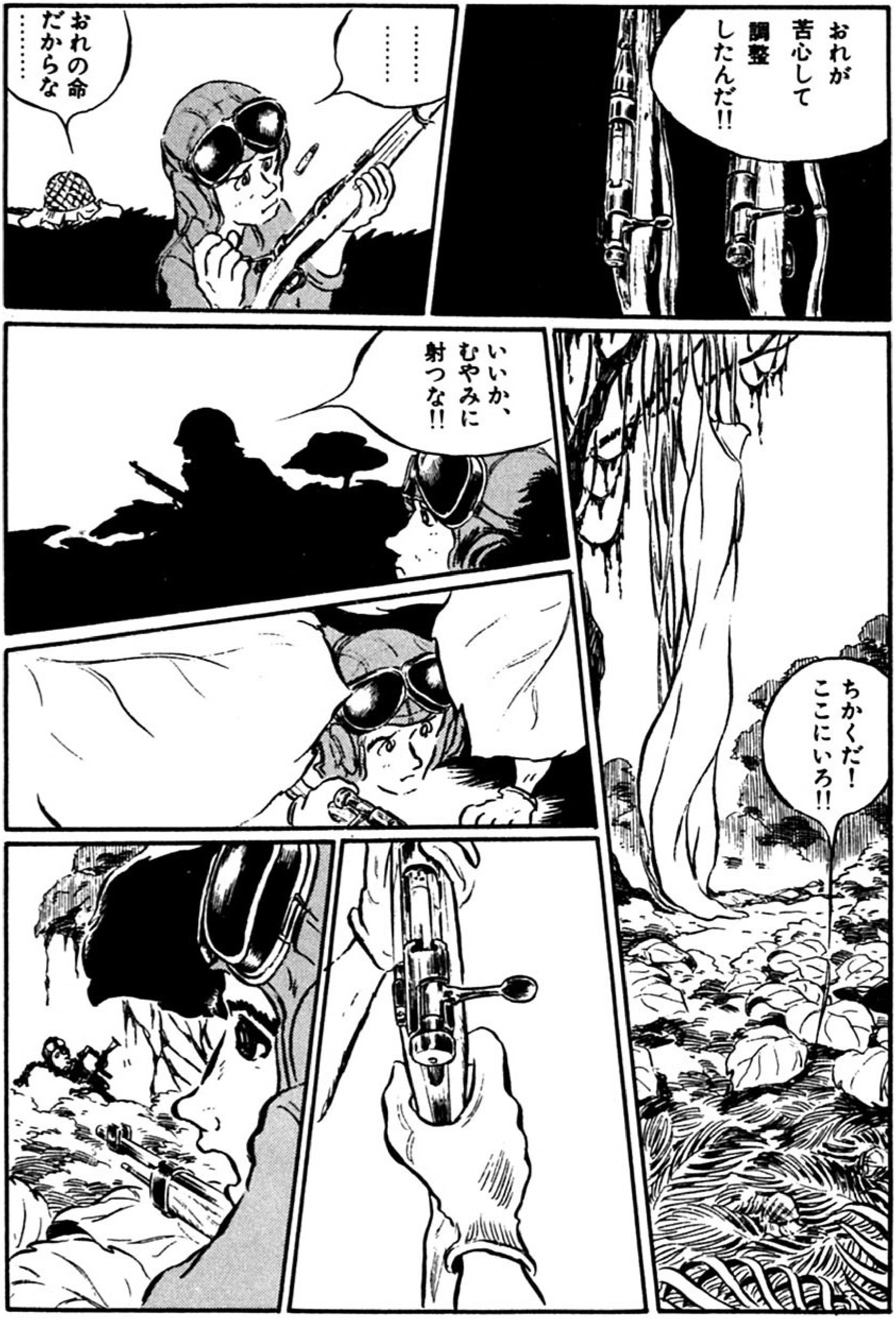
みんな死んだ。
名まえと階級は!?
いわなきゃだめか!?
しきたりだからね。
いいたくない。
しかしおれは名のった。
そっちのかってだ。
友軍は!?
内陸のほうにいる。
なぜ行かない!?
百キロほど歩くんだ。行けると思うか!?
たかが百キロじゃないか。
たかが百キロだと!?
おまえら飛行機乗りにはたかが百キロだろうけど、いいか、おれたちは二本の足で歩くんだぞ。わかるか!? 一メートル歩くのにもこの二本の足を動かすんだぞ!!


足を動かさないかぎり、人間は前へは進めないのだ。
そりゃ、そうだが……
おれの住み家だ、いたけりゃ、いろ!!
………
これは!?

こんなに!!
おれが海岸へ泳ぎついたら、小銃と弾薬だけのせたボートが漂着したんだ……

飛行機乗りは生かしちゃおかねえ……
おれは、おまえだって殺したくってしようがないのだ……
たかが百キロなどという感覚の持ち主ばかりだからね。空を飛んでるやつらは………
爆弾を落とす時、どんな気がする!? 泥の上を二本の足でいっしょうけんめい逃げてる人間のつらさがわかるか!?
おれは戦闘機だから、まだ爆撃したことはない……
いいよなあ、おまえらは…………
高い所を飛べてイスにすわって戦争ができて、イスにすわったまま敵の所へ行けるんだからなあ…
いつも下から見ていて、うらやましくてしかたなかった。
そのうらやましいやつらが、おれの船をブチこわしやがった……
敵のうらやましいやつらのせいで、みんな死んだんだ。

一年前のことだ……
ひとりでずっといたわけか……
うらやましいのがまた、おりてきた……
ついていっていいか!? 小銃ぐらい使える。
むやみに射たれてたまるか。
照準眼鏡(がんきょう)つきのにはさわるな!!


おれが苦心して調整したんだ!!
……
おれの命だからな……
いいか、むやみに射つな!!
ちかくだ!ここにいろ!!

バカ、だからむやみに射つなといったのに
やれやれ、これで敵も用心してやたらにうろつかなくなる……
ひきあげたほうが、いいんじゃないか!?
動いたほうが負けだ……
しかし、住み家をみつけられて敵が小銃を手にいれたら…
それもそうだな……
あそこには迫撃砲まであるからな……
ゆっくりだぞ、音をたてるな…
そうかんたんにみつかりはしないはずだが……

あんまり、
弾薬を
ためこんでおく
もんじゃない
なあ……

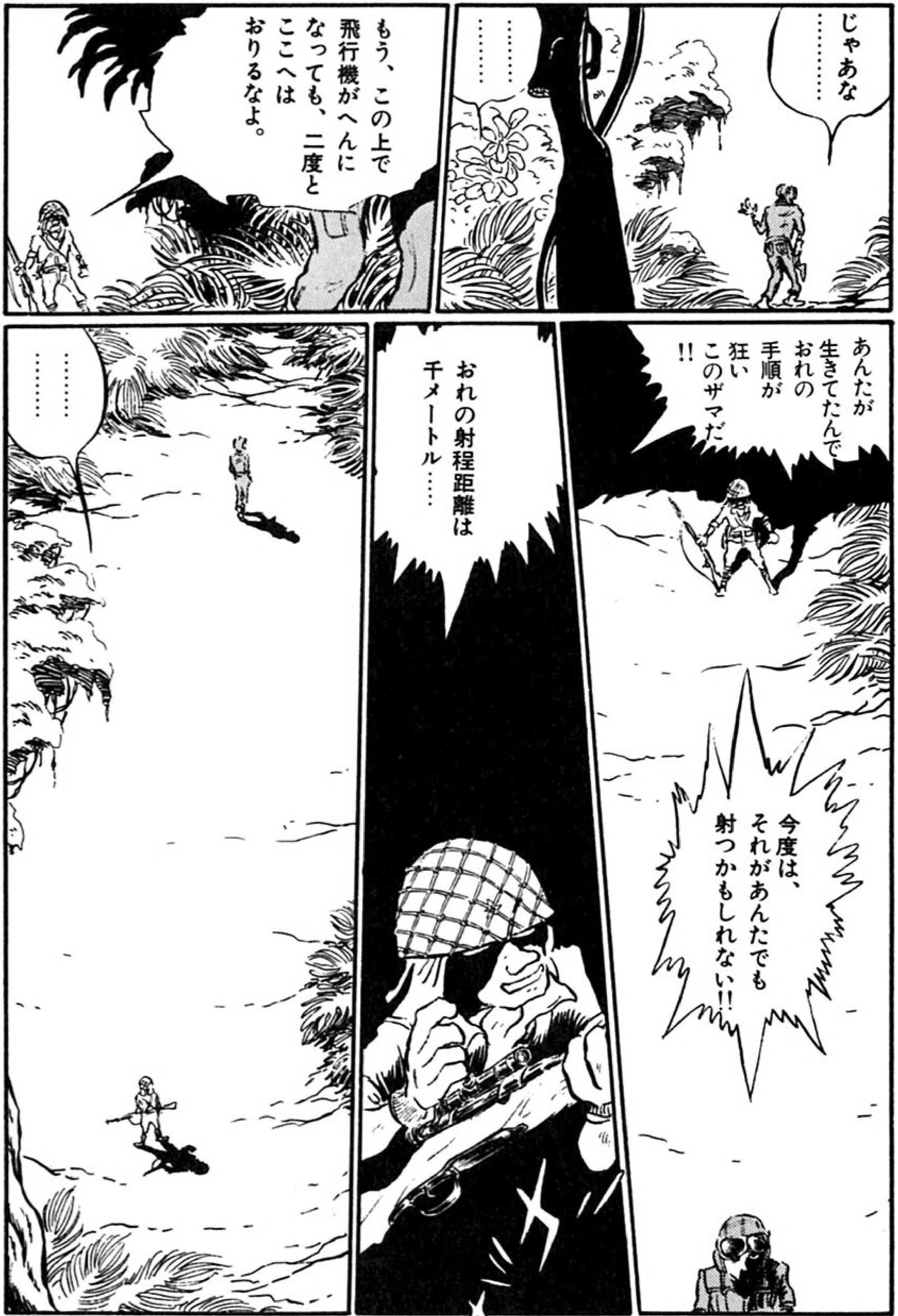
からだに
つけていた
弾薬だけに
なってしまった……
おおむね
百六十発
ぐらいか……
くそっ!!
!!
こりゃ
おもしろい、
両方とも
自動拳銃だ。
やれよ、
見ててやる…
おまえが
やられたら、
おれがやつを
必ず倒す……
両方とも
相打ちで
死んだら……
ま、それも
いいがね。
両方とも
パイロットだ……
両方死ねば
ありがたい。

西部劇だね、これは……
むこうは本場の出身だ、がんばれよ。

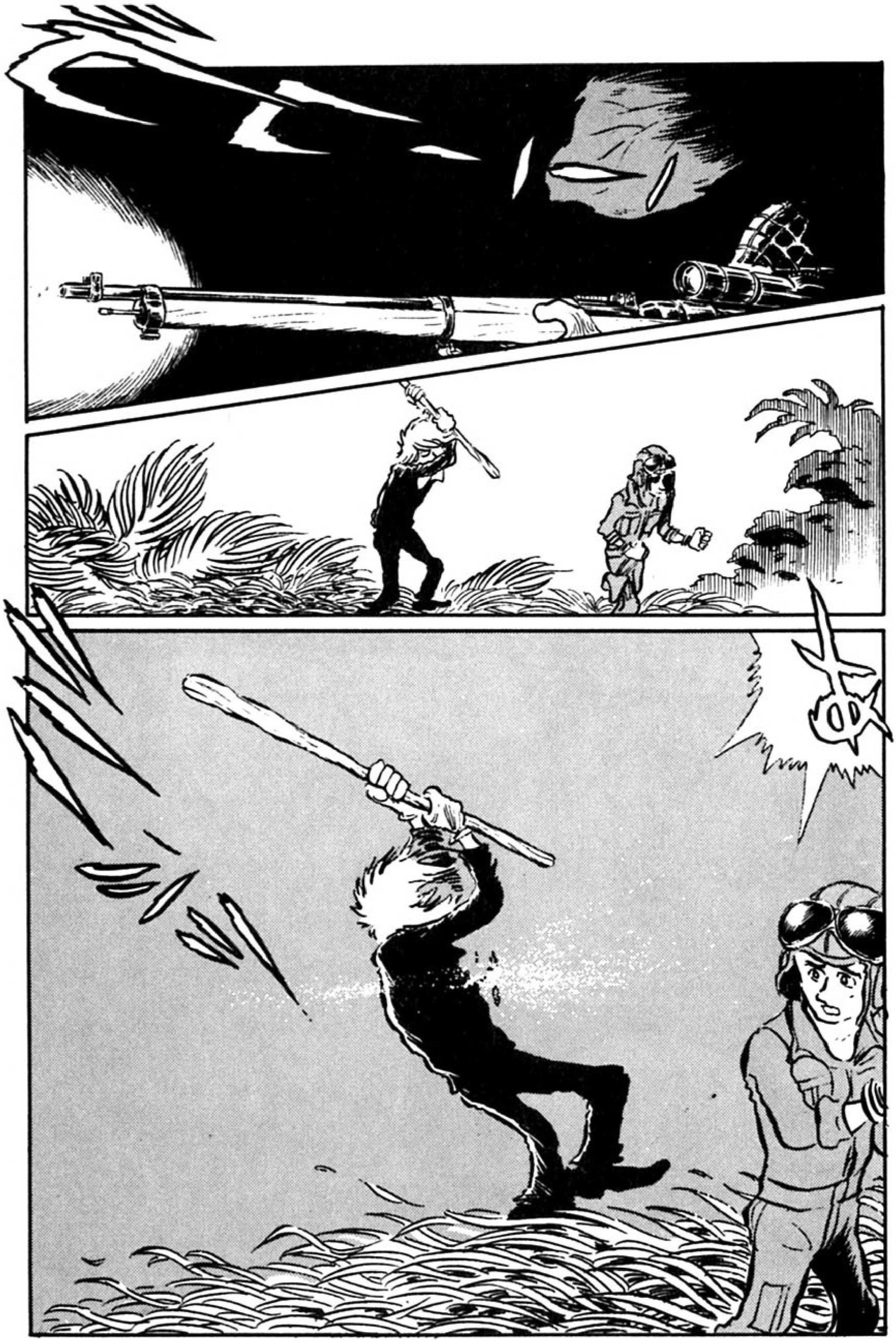
抜くのは あいつ のほうが はやかった。
しかし、 あいつの 弾丸は あたらず、 おまえの弾丸が あたった……
近距離 だったら、 勝ちめは なかった。
45口径の コルトの 打撃力は ものすごい。もの すごいだけに、 反動も 強烈だ。距離が ひらくと、あたり にくくなる。
あんたの、 8ミリの 十四年式は 打撃力はおとるが 距離がはなれれば 命中率は ずっといい。
小型の九四式を 使わなかった あんたの心がけの せいで、助かった。
くそ、 こいつの おかげで おれの財産が これだけに なっちまった。
戦車が押しかけて きても、やれる ぐらいあったのに なあ………
せっかく集めた 食料も、 みんな ふっとんだ。

おれは、百キロ歩いて友軍の所へ行く。
いっしょに来ないか!?
どこへ行っても同じだ。ここがいい。
それに、ここは飛行機の落ちる所だ……実に楽しい……
行くか!?
ああ……
あんたの十四年式を、おれの九四式と、換えてくれないか!?
命中精度のいいのを持っていたい。
こんなもんでよけりゃ……
こんなもん、そりゃどういう意味だ!?
世界には、もっといいピストルがある。狙撃銃にしても小銃にしても、もっといいものがある。あんたにそれを持たせてやりたいと思ってね……
いまさらそんなことをいうな!!

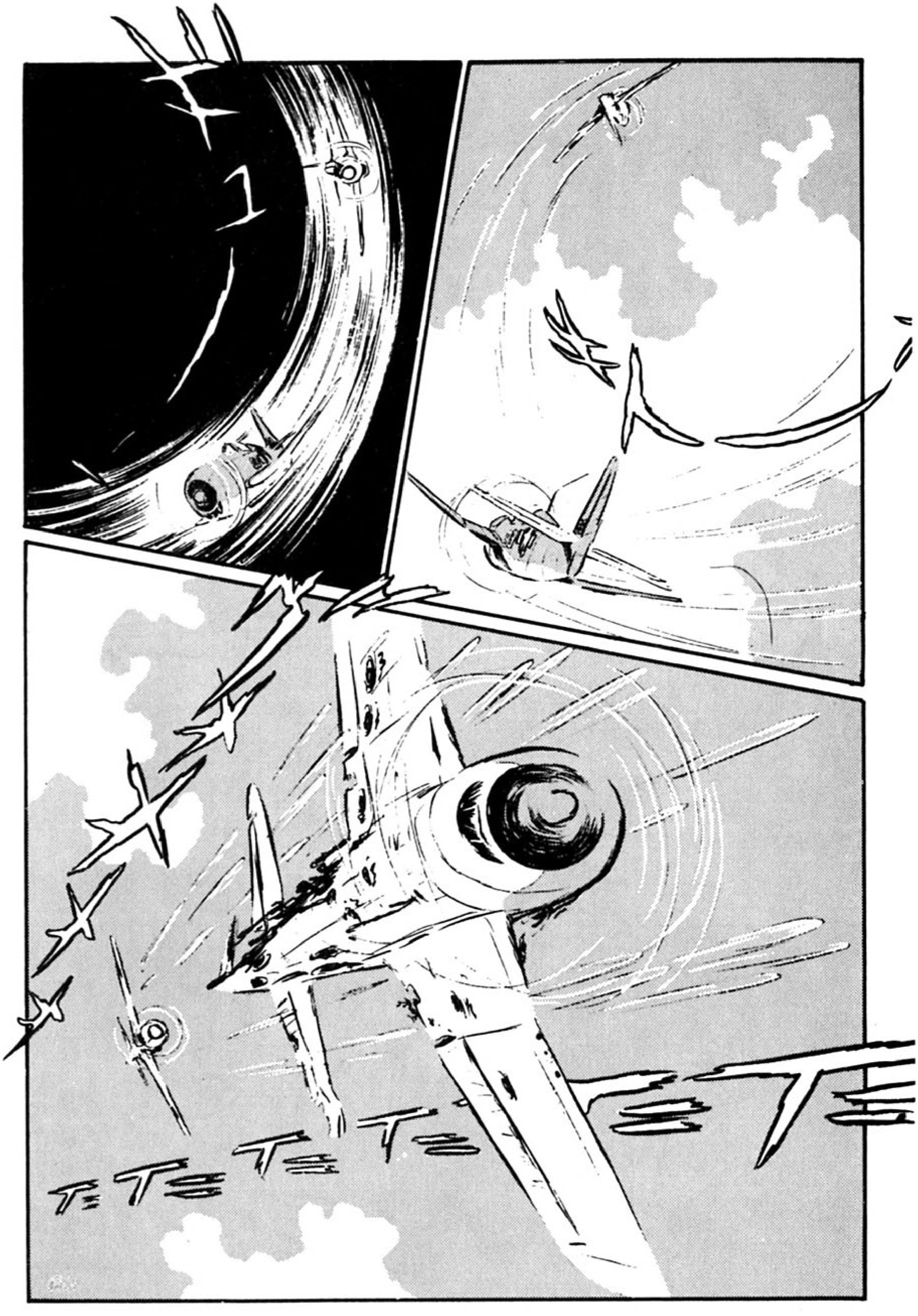
いろんな いい銃があっても、おれには関係がないんだ。
この三八式と十四年式が、おれにとっては最高の銃だ。世界一と信じているんだ……
意地でも信じているから、ここで、ひとりで戦争してるんだ。
もし、あんたらが外国の、もっといい銃や、いい戦車について知ってたんなら…
なんで、そんなのを相手に戦争をおっぱじめたんだ!?
いまごろこんなもんといわれても手おくれだ!!
いいか、これは、この世界でいちばんいい銃だ! いちばんすぐれた小銃なんだ!!
おれには、これしかないんだ! だから、これがいちばんいいんだ!!

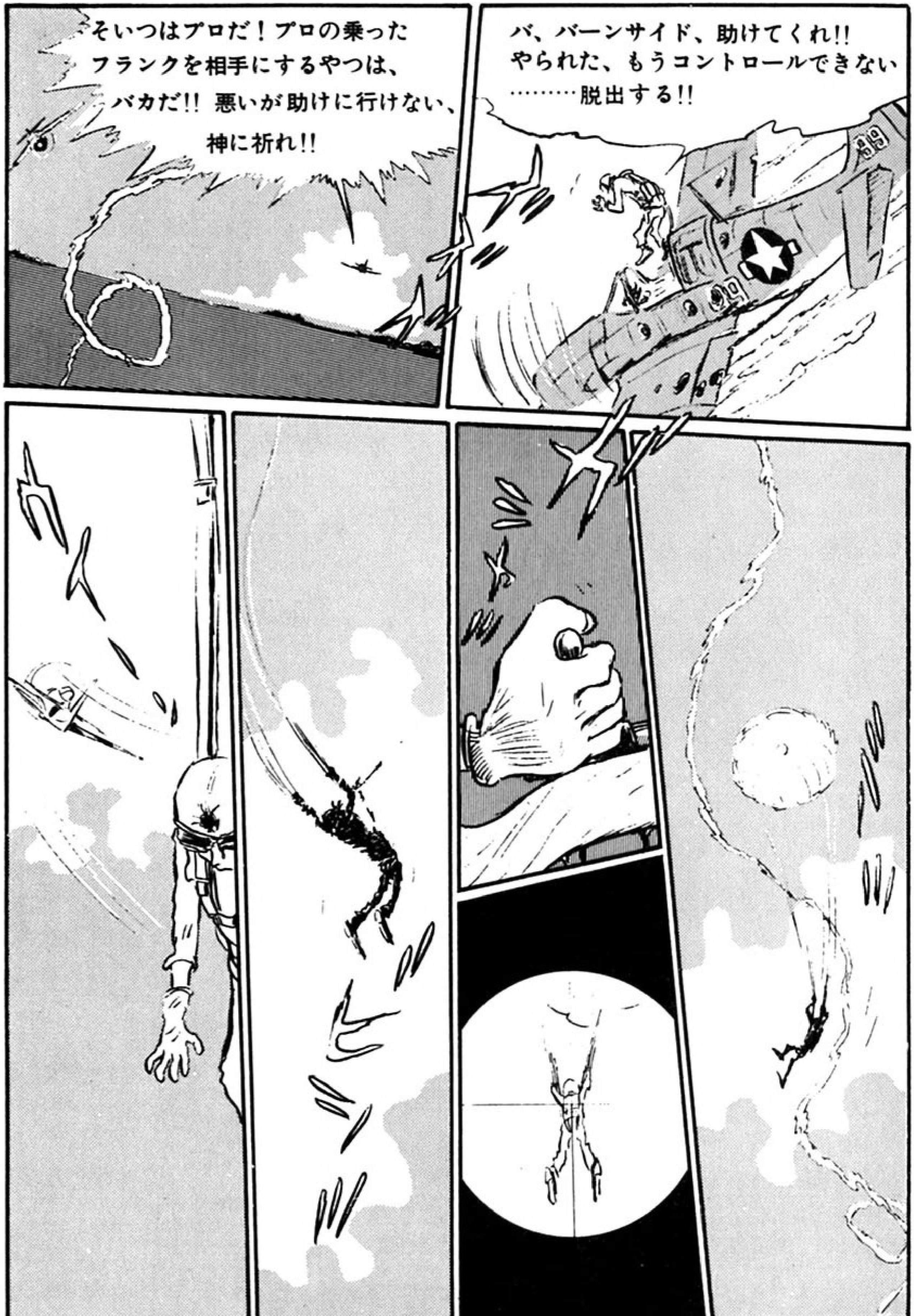

じゃあな…………
…………
もう、この上で飛行機がへんになっても、二度とここへはおりるなよ。
あんたが生きてたんでおれの手順が狂いこのザマだ!!
今度は、それがあんたでも射つかもしれない!!
おれの射程距離は千メートル……
…………

しまった!!
死んでいなかったか…!?
………
………
うっ……千メートルをこしたな…
あのバカ足がはやいなあ!!
くそ…



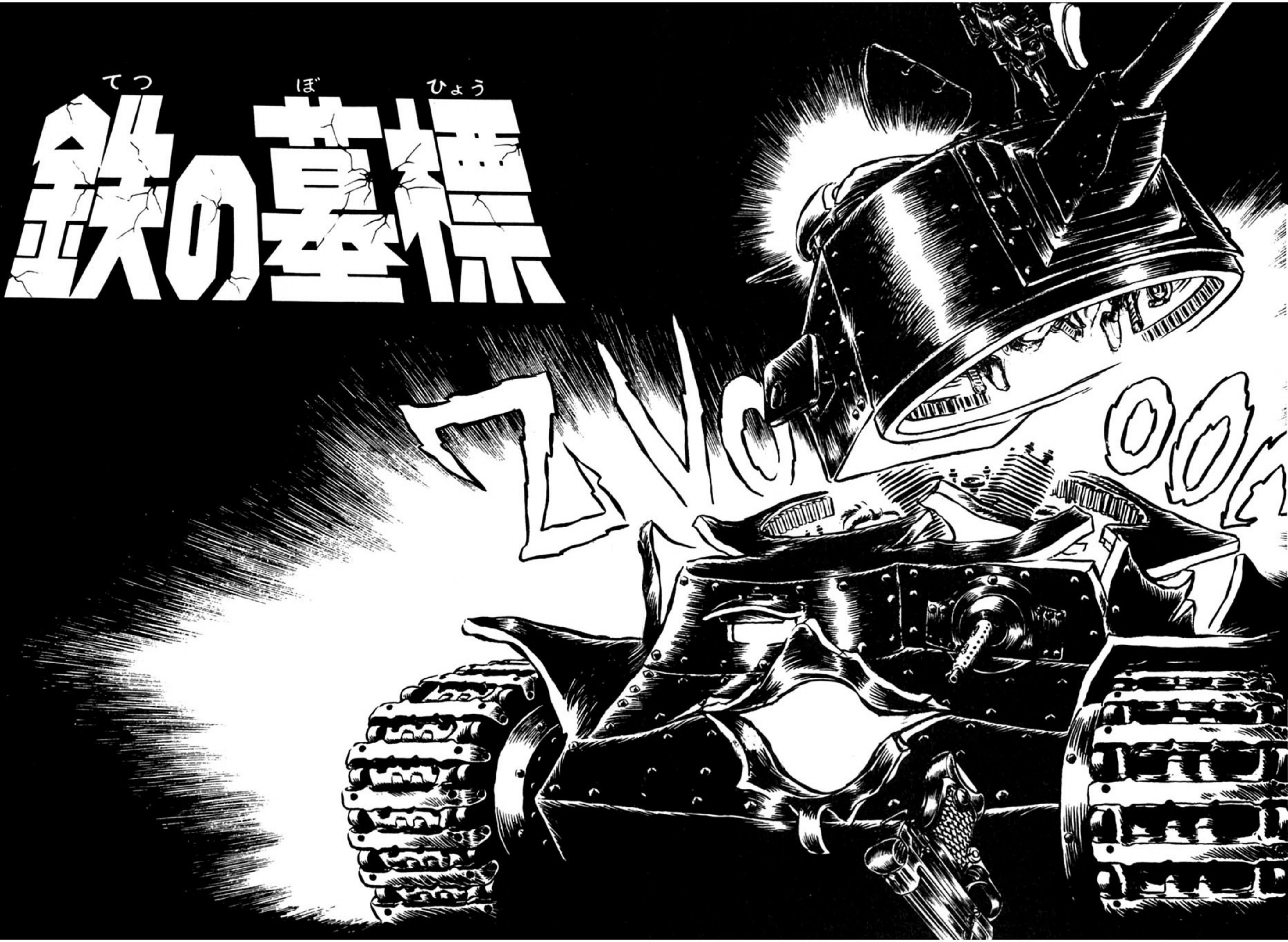
新記録だ、あんたにはわかるだろう……
……
たたき落とす………!!
バーンサイド、バーンサイド、こちらシャープス!! 左同高度にジャップが１匹!!
バカ、シャープス!! やめろ、そいつはオスカーやゼロじゃない、フランクだ!! ナカジマの新型高速戦闘機だ!!

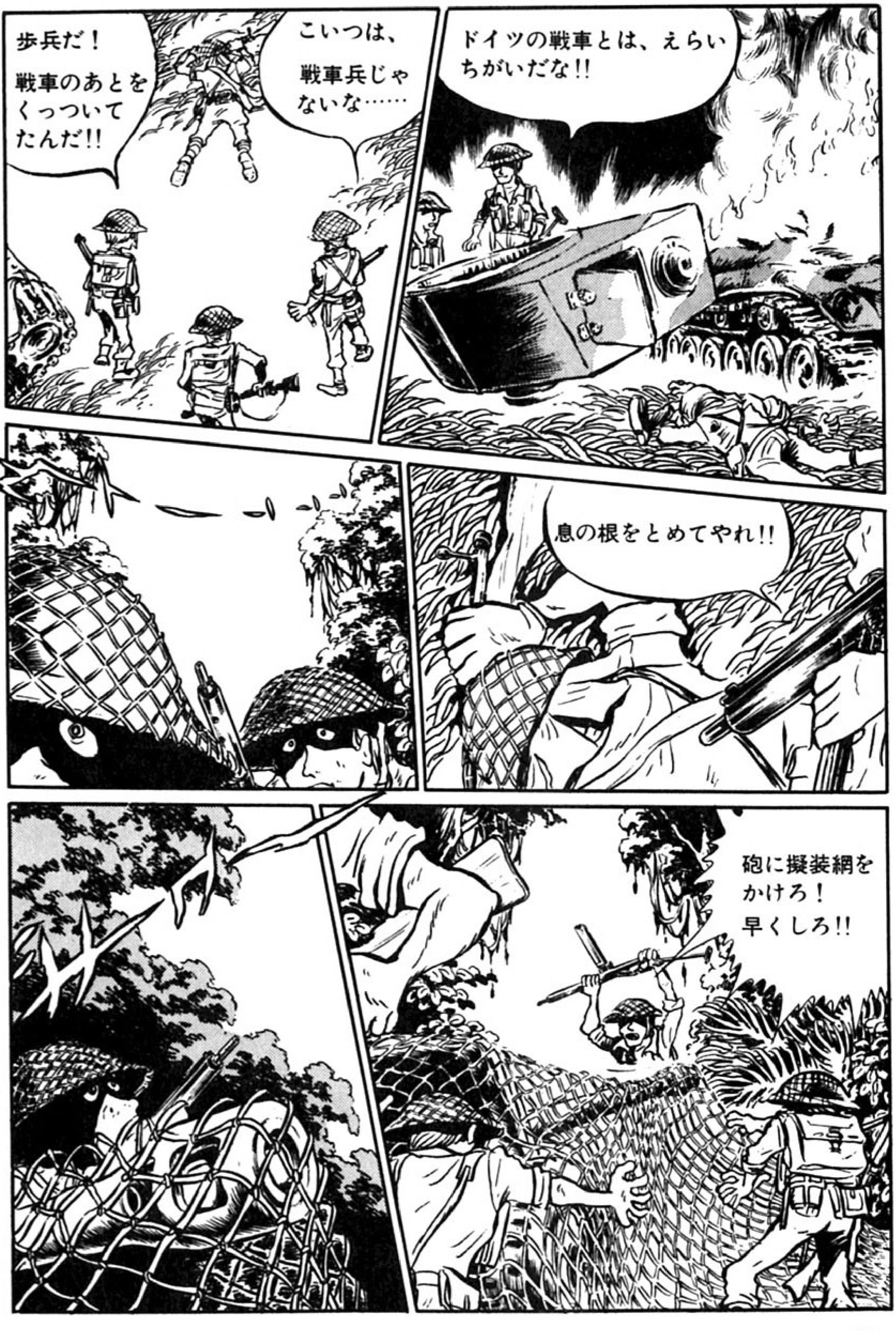


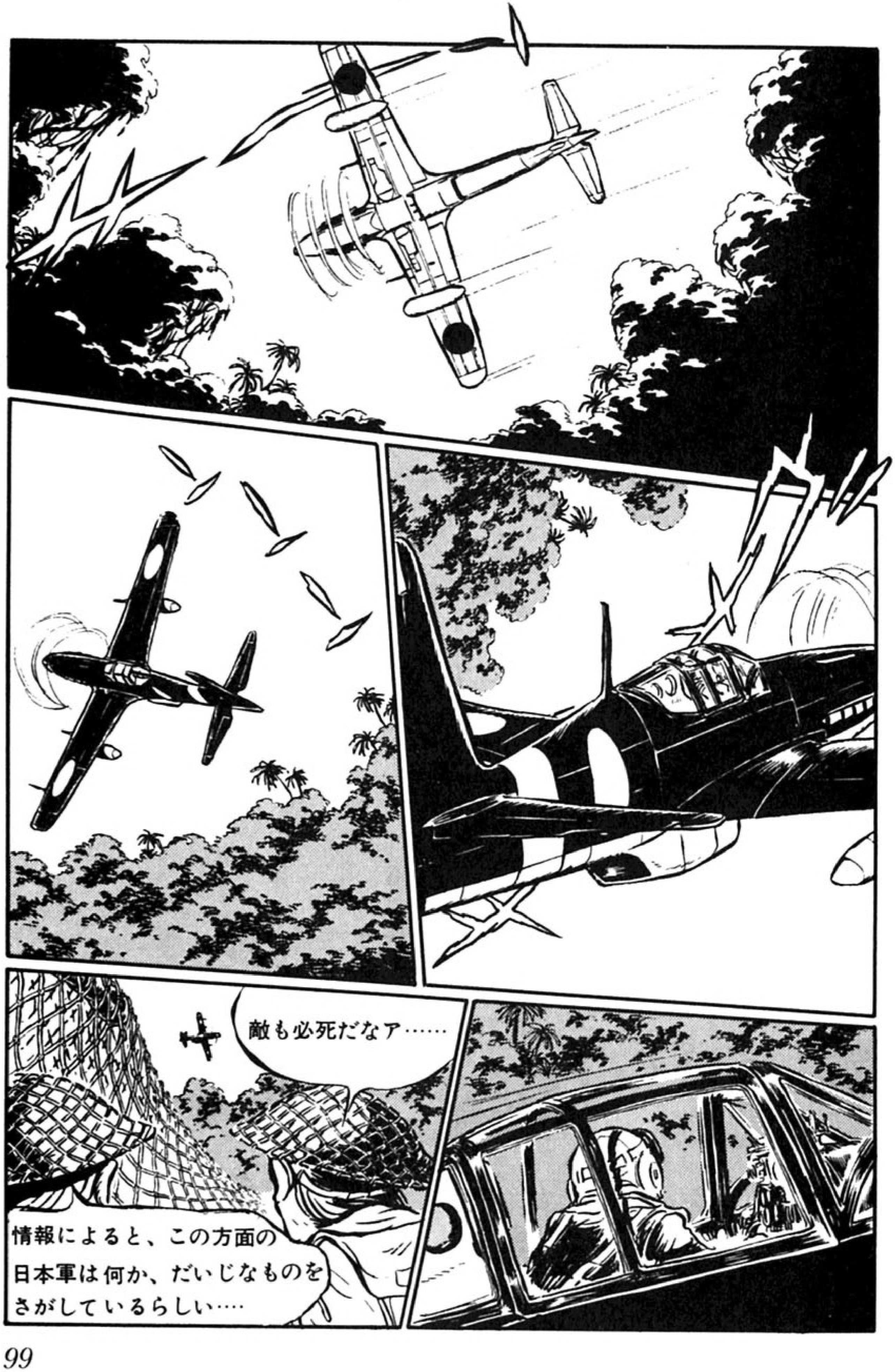

バ、バーンサイド、助けてくれ!!
やられた、もうコントロールできない
………脱出する!!
そいつはプロだ！プロの乗った
フランクを相手にするやつは、
バカだ!! 悪いが助けに行けない、
神に祈れ!!

■「週刊少年サンデー」1973年10号掲載

北アフリカの
血と砂の戦線に
散った、
無名の戦車兵は
いった…
「この世に、
無敵の戦車など
ありはしない……
あるのは、ただ
鉄の棺桶だけだ!!」
ズズズ
来た！ジャップの戦車だ!! タイプ97…いや、タイプ１、１式中戦車かもしれん!!
サセックス速射砲連隊へ Ｄポイント監視哨、日本軍戦車一両、そちらへ向かう!!
距離300!!
撃て!!
日本戦車の装甲はうすい、みろ！徹甲弾が車体をつきぬけたぜ!!


鉄の墓標（てつのぼひょう）
ZVOOOO


ドイツの戦車とは、えらいちがいだな!!
こいつは、戦車兵じゃないな……
歩兵だ！戦車のあとをくっついてたんだ!!
息の根をとめてやれ!!
砲に擬装網をかけろ！早くしろ!!


敵も必死だなア……
情報によると、この方面の日本軍は何か、だいじなものをさがしているらしい‥‥

だいじなもの!?
秘密書類か、新兵器かしらんが、われわれも、それをさがしている……
ミュー!
シュー
チュ!
ニュー
あの日本兵…
ほっとけ、どうせ死ぬ…
……

弾薬が誘爆したのか……
おれは、このうしろをついて歩いてたんだった……
戦車の中のほうが安全だと思ったんだが……
みんなふっとんで何も残っていないのか……
さて、困ったぞ。方向がさっぱりわからない……
!!

う〜〜う〜ん!!
おい、ぼうや、すまん! 敵にみえた、おい、しっかりしてくれ!!
おれは子どもじゃないよ。ぼうやというのはやめてくれ。
鉄カブトがわれてしまった……
すまん、ワシのをやるからかんべんしろや。
いいよ、重くて首がよくまわらないんだ。鉄カブトかぶってると。
そうか。
三十一師団か、おまえひとりでこんな所で何をしている!?
捜索隊の戦車にくっついてさがしものをしていた。
何をさがしていたのか、わからないよ。戦車にいた指揮官が命令書をもっていたが、何もいってくれないうちに速射砲でやられた!!
ワシも一個中隊でゆんべチェドウィン河を舟艇で渡河したが……
こっちへあがったとたん、敵の戦車にふみこまれて、チリヂリだわい……
おかげで、ワシも何をさがしとるのか聞いとらん。

この作戦は、インパール攻略だと聞いていたけど、インパールってどっちだ!?
さあ、ワシらにゃわからん……
ワシらはさがしものがあるでなア。
どこにある!?
しらんよ。
どう する!?
しらんよ。

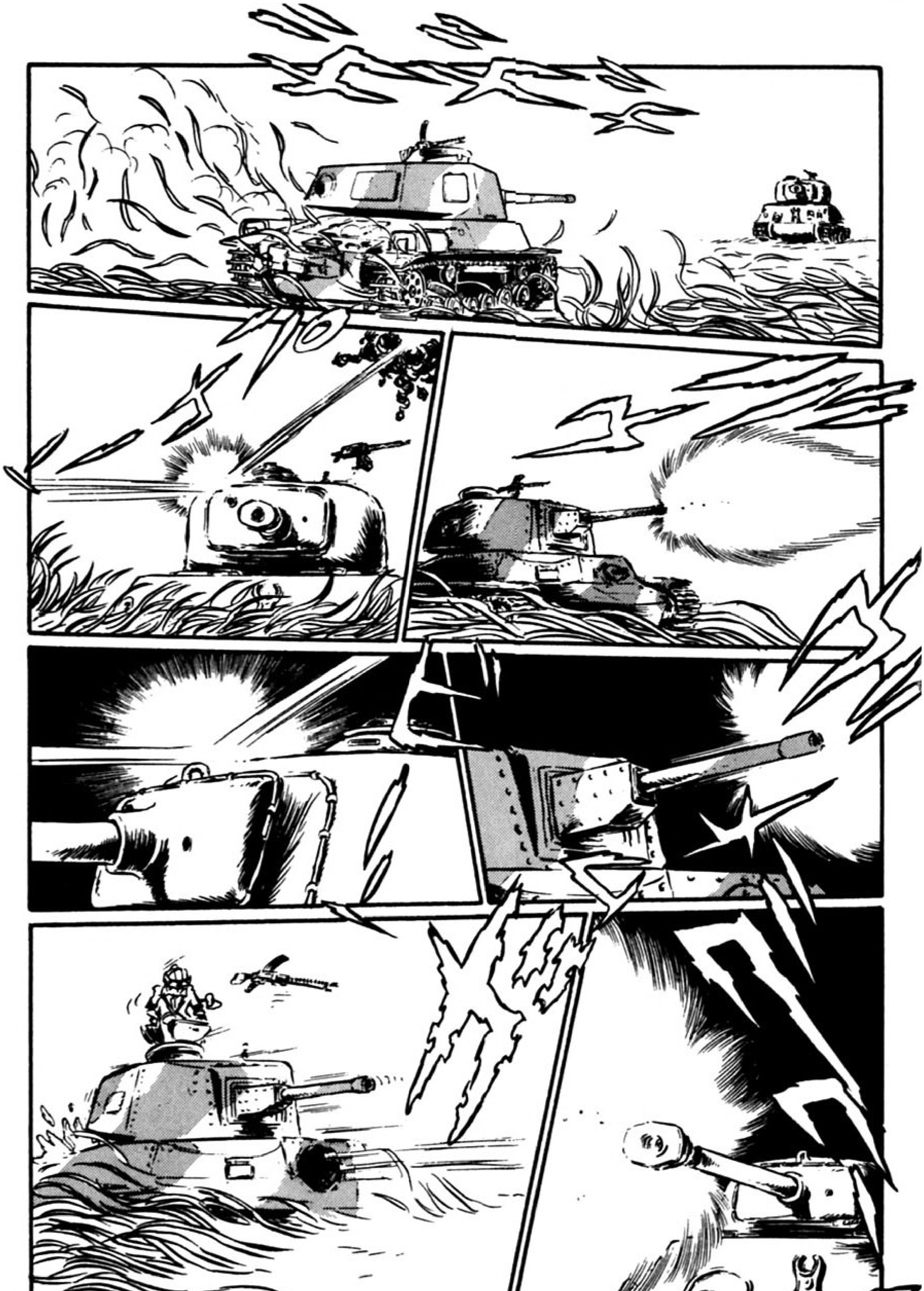
ワシはひとつほしい物がある。
なにが!?
イギリス兵の自動小銃がぜひほしい!!
ほしいったってくれやしないよ。
ワシは、どうしてももらう。
ワシも年だ…三八式じゃ重くてかなわん……
ふせろ、来た!!

あれ、ひとりでこの道をもどってくやつがいるよ。
やつらも、本隊からはぐれるのが多いらしいな。
くそー、ありゃ小銃だ!!
おれ、あれでもいいけどな。
バカ、英軍の小銃ときたひにゃ、三八式よりしまつの悪いしろものだ。
おれの九九式だよ。
ナヌ……
すると、ワシの三八式とおまえの九九式では、弾丸の交換ができんというわけか……
そりゃそうだ。三八式は、口径6.5ミリ、九九式は7.7ミリ、どうにもならんわ。
ワシら、年よりだらけの古い部隊が、古い装備のまま急に戦場にかりだされ…となりのやつの弾丸を、もらいもできねエ…

新式の九九式さえ全員にゆきわたらんうちに、こんな大戦争はじめるなんて、まるでバカだ………
わが国ゃーほろびるのう。
自動小銃だ!!
やめた、ワシ逃げるよ。武士に二言はないというが、ワシは屋台ひきのオヤジだ。武士でないから逃げてもいいだろ!!
ふたりでやれば、へいきだよ。
ヘイ、ストップ!!
しまった!!

バカ!!まわりは全部敵だぞ、モタモタせずに早くこい!!

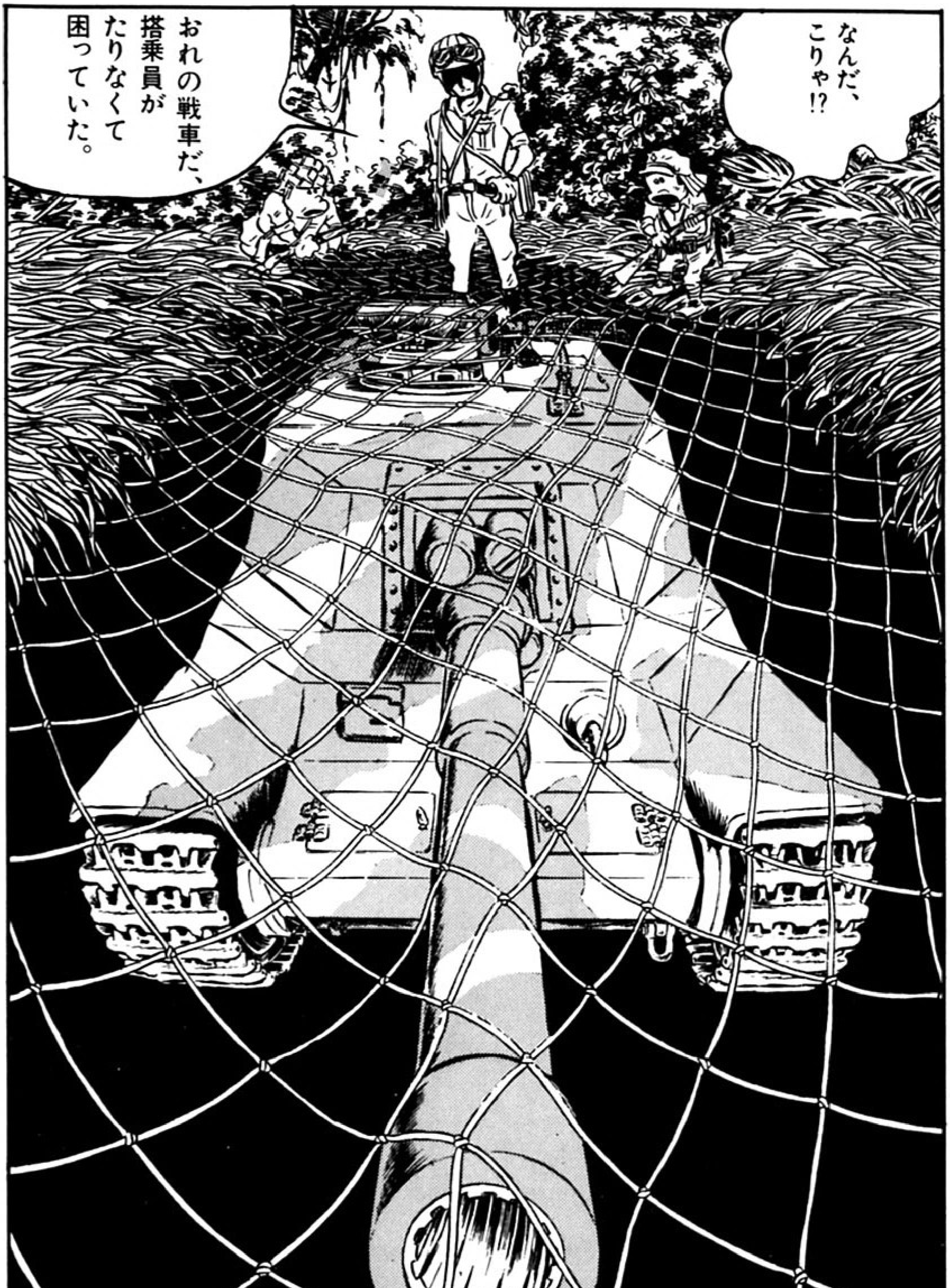
ふせろ!!
味方の戦車が、敵のM4戦車に追われている。
敵にうしろをみせて逃げるなんて、情けないのオ。
M4中戦車が相手では、九七式じゃああするよりしかたない。
ふりきって逃げきるか…
うんと近よって、零距離射撃でさしちがえるか。

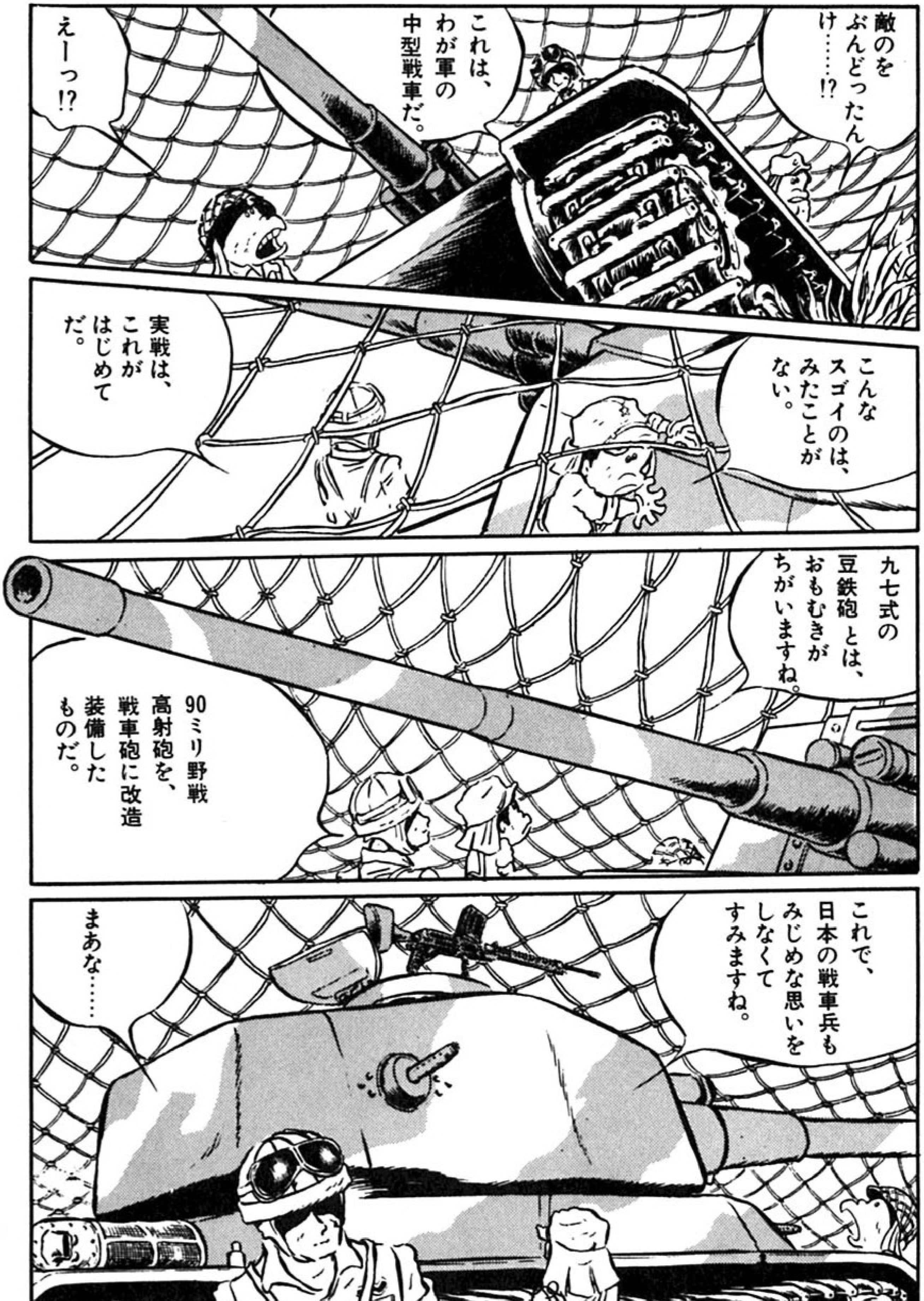


M4の装甲をブチぬくには、もっと近よらなければだめだ!! 47ミリ砲では役にたたん!!
M4の76ミリ砲は、九七式の装甲など、ブリキのようにブチぬく……
みじめなもんだよ、わが軍の戦車は……
たかが戦車、同じくらいのもの、つくれそうなものだがね……
飛行機は、性能ではひけをとらない……
大和や武蔵ちゅう大戦艦は、世界一だとワシ聞いた……

大和や武蔵をつくった鉄や技術を戦車につかえば、何百台もの重戦車だってできるだろうに……
われわれの小銃も、全部、自動小銃にとりかえられるだろうに……
みろよ、戦車兵ってのはあわれだなア……

ワシは、こんりんざい戦車なんかに乗りたくねエ……………
もっとも乗せてもくれまいがね……
そうでもないぜ……
……………
気をつけろ!!
え!?

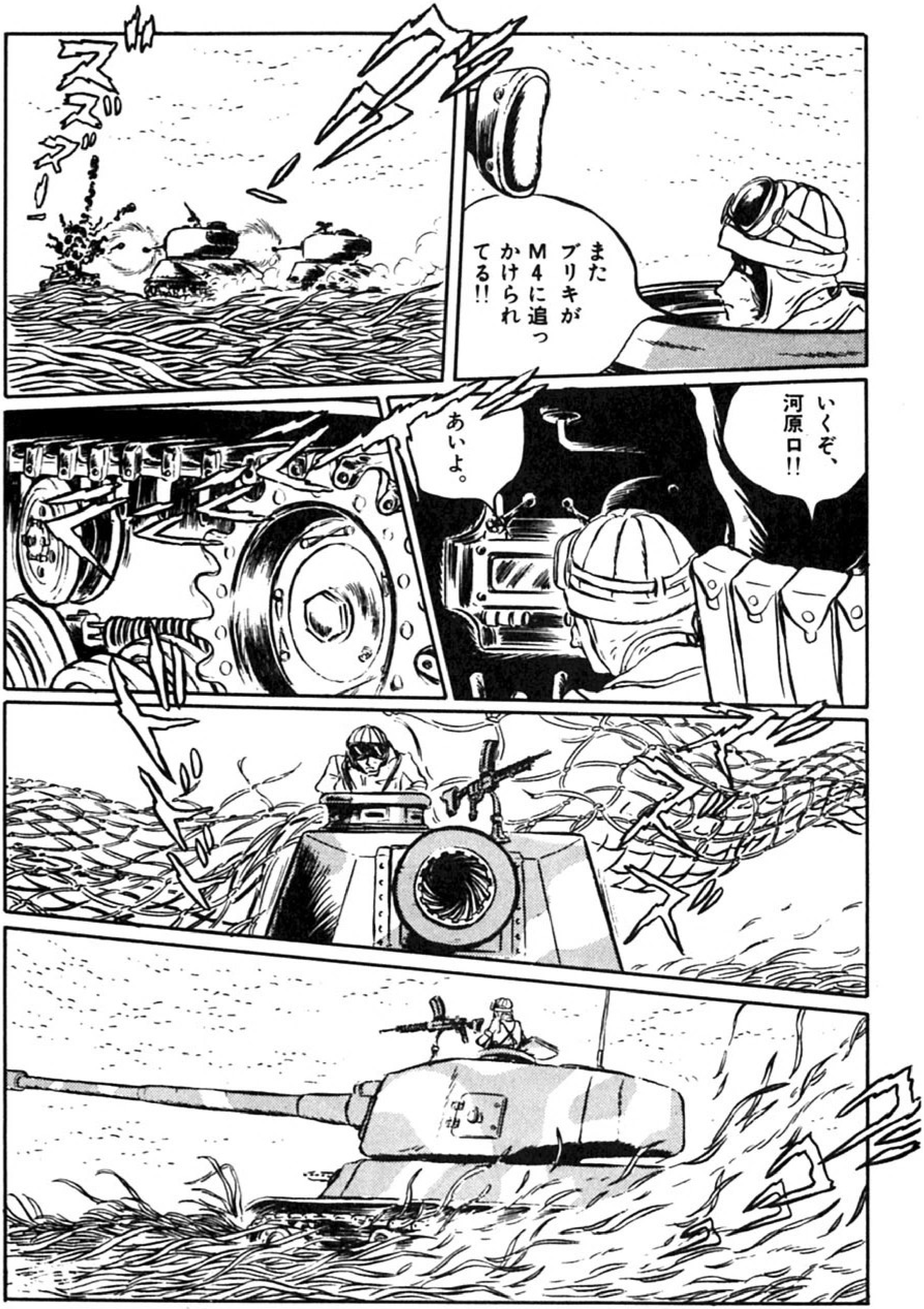

なんだ、こりゃ!?
おれの戦車だ、搭乗員がたりなくて困っていた。


敵のをぶんどったんけ……!?
これは、わが軍の中型戦車だ。
えーっ!?
こんなスゴイのは、みたことがない。
実戦は、これがはじめてだ。
九七式の豆鉄砲とは、おもむきがちがいますね。
90ミリ野戦高射砲を、戦車砲に改造装備したものだ。
これで、日本の戦車兵もみじめな思いをしなくてすみますね。
まあな……

正規の戦車兵が、コレラで死んでいらい、人手不足でここにへたりこんだままだ……
あんたらのおかげで、やっと動ける。
ワシは、自転車しか動かしたことがない。
オレは大八車。
車長はおれ、操縦士はあそこにいる。
砲手と、無線士の役をやってくれればいいんだ。
ほんとに撃ちあいをやるつもりかね!?
ああ、M4をふみつぶす。

おたがい、特殊任務らしく階級章がついてないな。
まあいい、ここでは階級のことはなしにしよう。名まえだけ名のろう。
足立太…
酒田英宗。
河原口広。
土方総司!!
みんなけったいな名だな。
通信士といわれてもよくわからん。ワシ何をすればよいかね、土方さん!?

無線機はこわれていて役にたたん。
では、通信士のワシは、いったい何を……
その前にすわってできとうに無線機をいじくりまわしていてくれればいい。
なんかのはずみで、なおるかもしれない。
ワシは、ムチャクチャな役だな…
足立よ、砲弾はこれだけしかない。あわてずによくねらって撃て!!
エンジンは、空冷V型12気筒、ディーゼル統制型過給式400馬力!!
ただし、重量が30トンもあるので、時速45キロしかだせん。
歩くのより楽だし……
おれの家よりりっぱだなァ……
雨もあたらんし、この中だけは天国だなァ…………
そりゃそうだよ、ここは鉄の棺桶の中だからな。


ズズズーン!
また
ブリキが
M4に追っ
かけられ
てる!!
いくぞ、
河原口!!
あいよ。

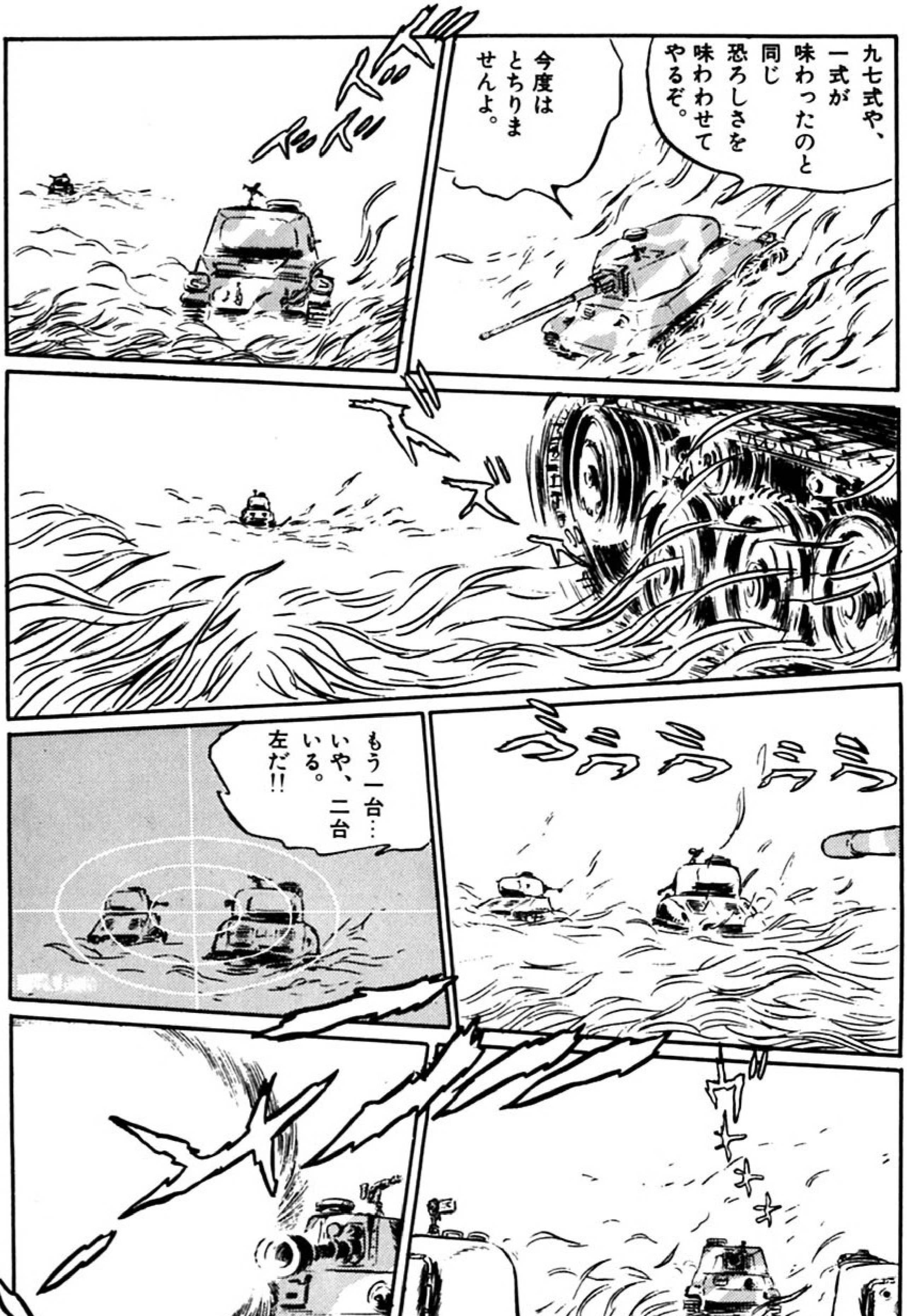
ズガーン
バリバリバリ
やったぜ、これで6両めだ。気楽な戦争だヨ、これは。
ありゃ、何だい!? タイプ97や、タイプ1じゃないぞ。大きいぞ!!
なにっ?
トレンター、左だ!! もう1両いるぞ!!
足立、右だ、右だ、右にいるど!!

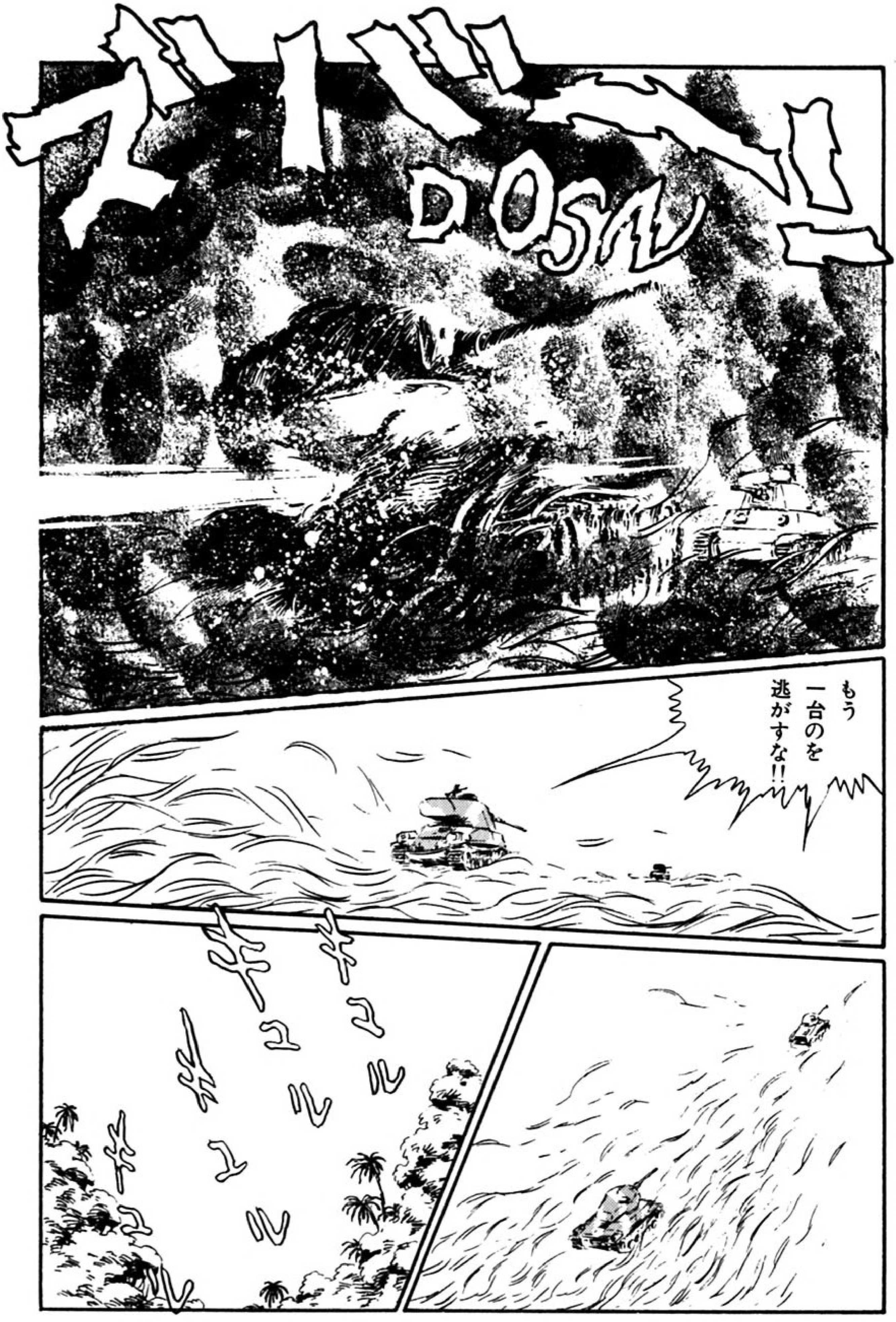
だいじょうぶだ。76ミリ砲弾をはじきかえした。
いまだ、修正はいらん! 直接照準で撃て!!
そういわれても何がなんやら…
バカッ、どこをねらってる!? 下だ、下だ!!
くそっ!!

ズドン
ズズン
今度は下すぎる!!
ゴワワワワワーン!
ワシ、もう死ぬ。
ガキ
ズ
ドン
メ゛

ガバーッ
二発ムダにしたぞ、しっかりしろ。
今度は、敵が鉄の棺桶になったか……
もう一台いる!!
シュトトト
ドドドーーーン

めずらしく
友軍機が
よく飛び
まわるねえ。
この前までは
敵機ばっかり
だったのに…
おれを援護
してるんだ。
しかし
この霧では、
上からこの戦車を
見つけるのはムリだ。
無線機が
いかれたんで
連絡ができん。
土方さんの戦車が
ここにいることを
どうして
飛行部隊が
知ってるん
ですか!?
ずらかった
ぞ!!
M4のほうが、
スピードが
でるかも
しれんが、
何とか射程距離に
追いつける
だろう。いくぞ!!

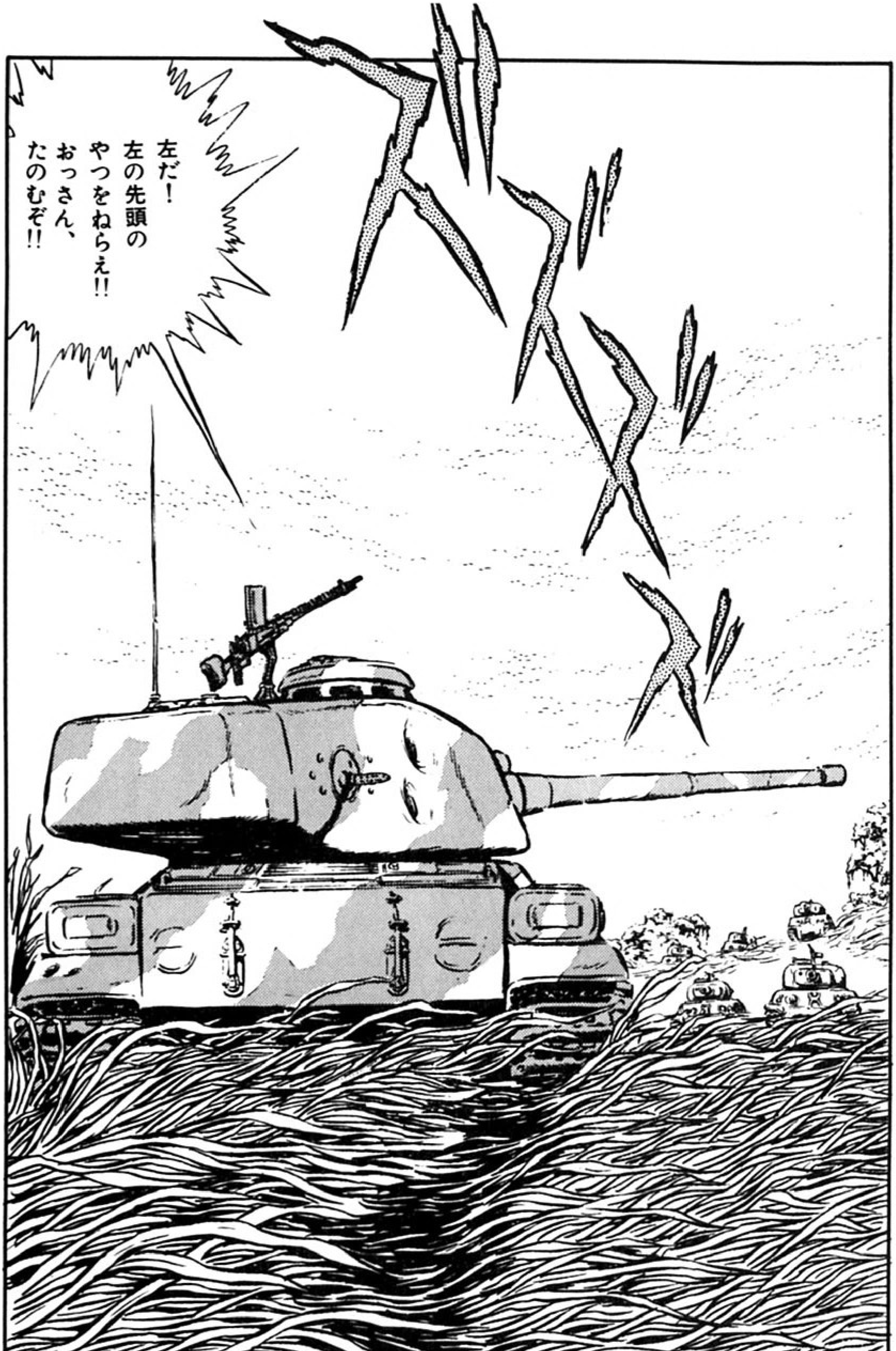

九七式や、一式が味わったのと同じ恐ろしさを味わわせてやるぞ。
今度はとちりませんよ。
もう一台…いや、二台いる。左だ!!

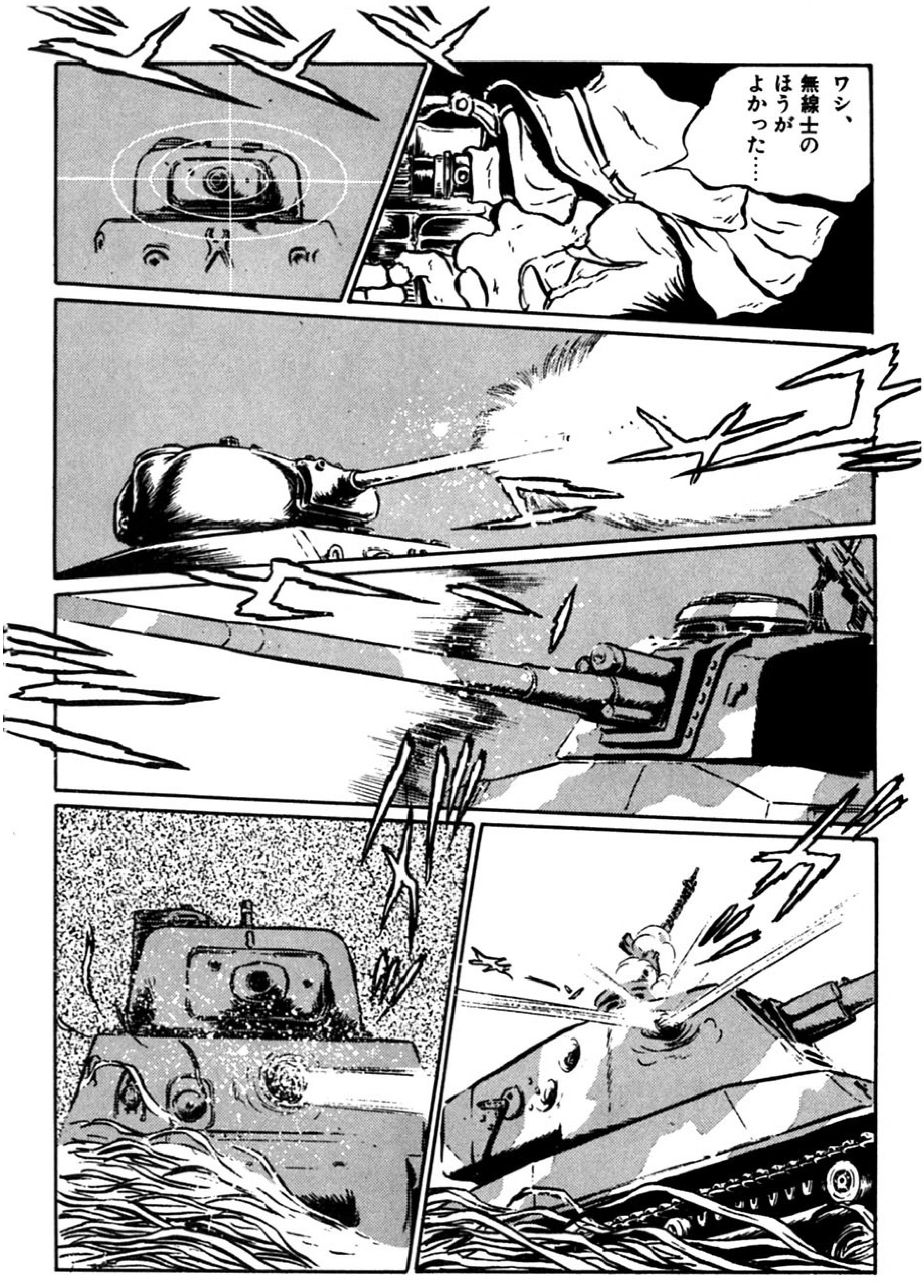

ズバーン
DOSAN
もう一台のを逃がすな!!
キュル
キュル
キュル
キュル

ドドドドドドドドド
くそーっ、英軍の砲兵弾幕だ。上からくる弾丸にゃ弱いぞ……前面や側面の装甲は強力だが、ハッチの装甲板は薄いからな……
一台とり逃がしたのはまずい……
この戦車のことが、敵にばれた……
五式90ミリ徹甲弾の威力は十分だ……
装甲も敵の戦車砲に十分耐える。
バズーカ砲で撃ってきたらどうだろう!?
撃たれてみなきゃ、わからんよ。
この戦車もまにあわんなア……
いっぱいあれば、勝てますすね。

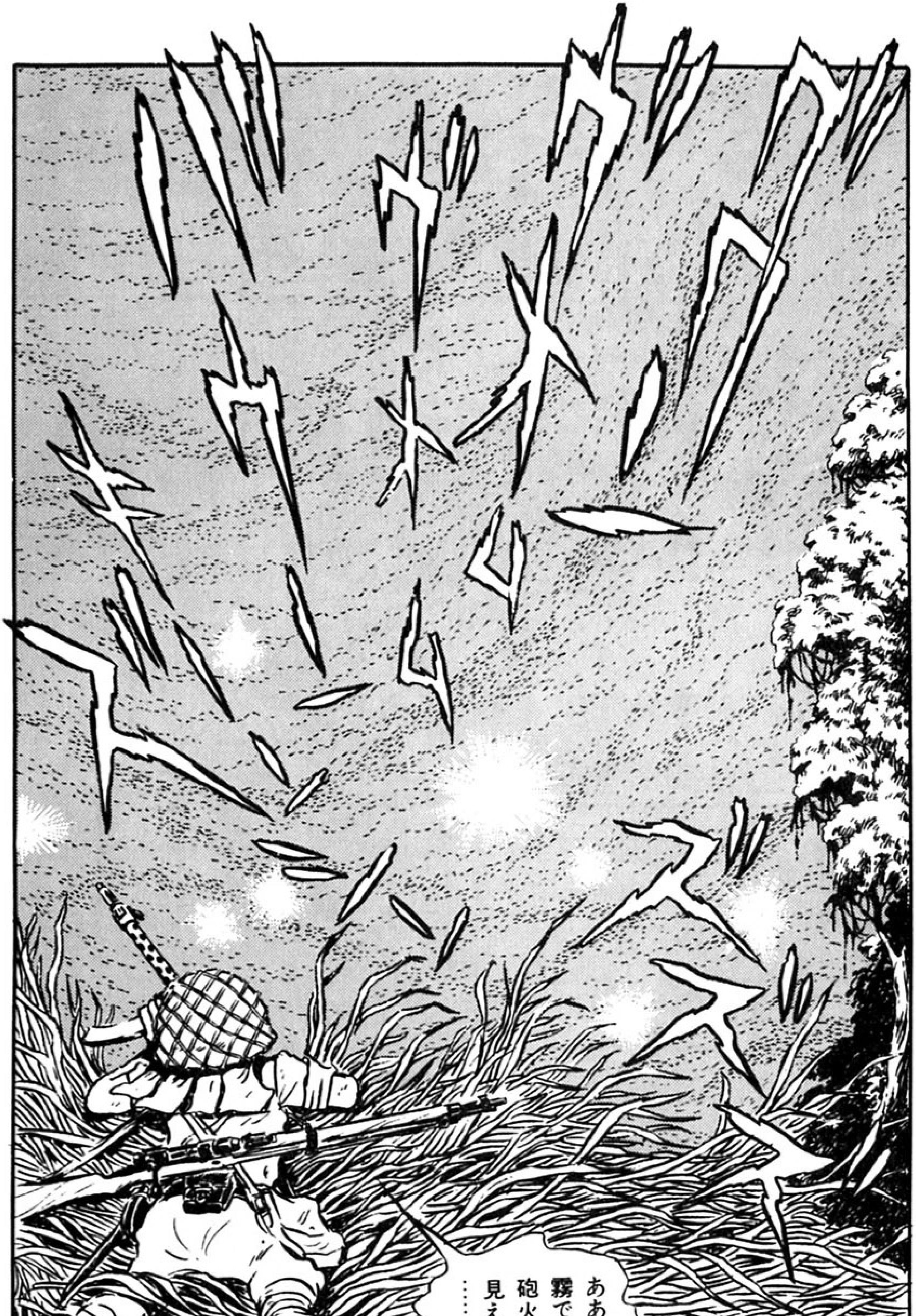
日本に、もう鉄はないよ……
戦艦なんかをいっぱいつくったからなァ。
戦艦は、ジャングルを走れん。
しかし、海にゃ、戦艦が必要だろ!? 戦車じゃ海を走れん。
じゃ戦艦も戦車もやめりゃいいじゃん。
ワシは、それでは心細い……
足立よ、この手帳をおまえあずかっといてくれ。
それと、自動小銃もやる。これでも日本の制式兵器だ。
どこの国でつくっても、にたようなもんになる。
どこの国の飛行機にも、翼がある。どこの戦車にも無限軌道がある……
どこの国の兵隊も、撃たれりゃ死ぬ……
死なないのは、アメリカ映画のアメリカ兵ぐらいだろうな……
夜が明けたらここからまっすぐ東へ行って、川べりにいる戦車将校にその手帳をわたしてくれ。

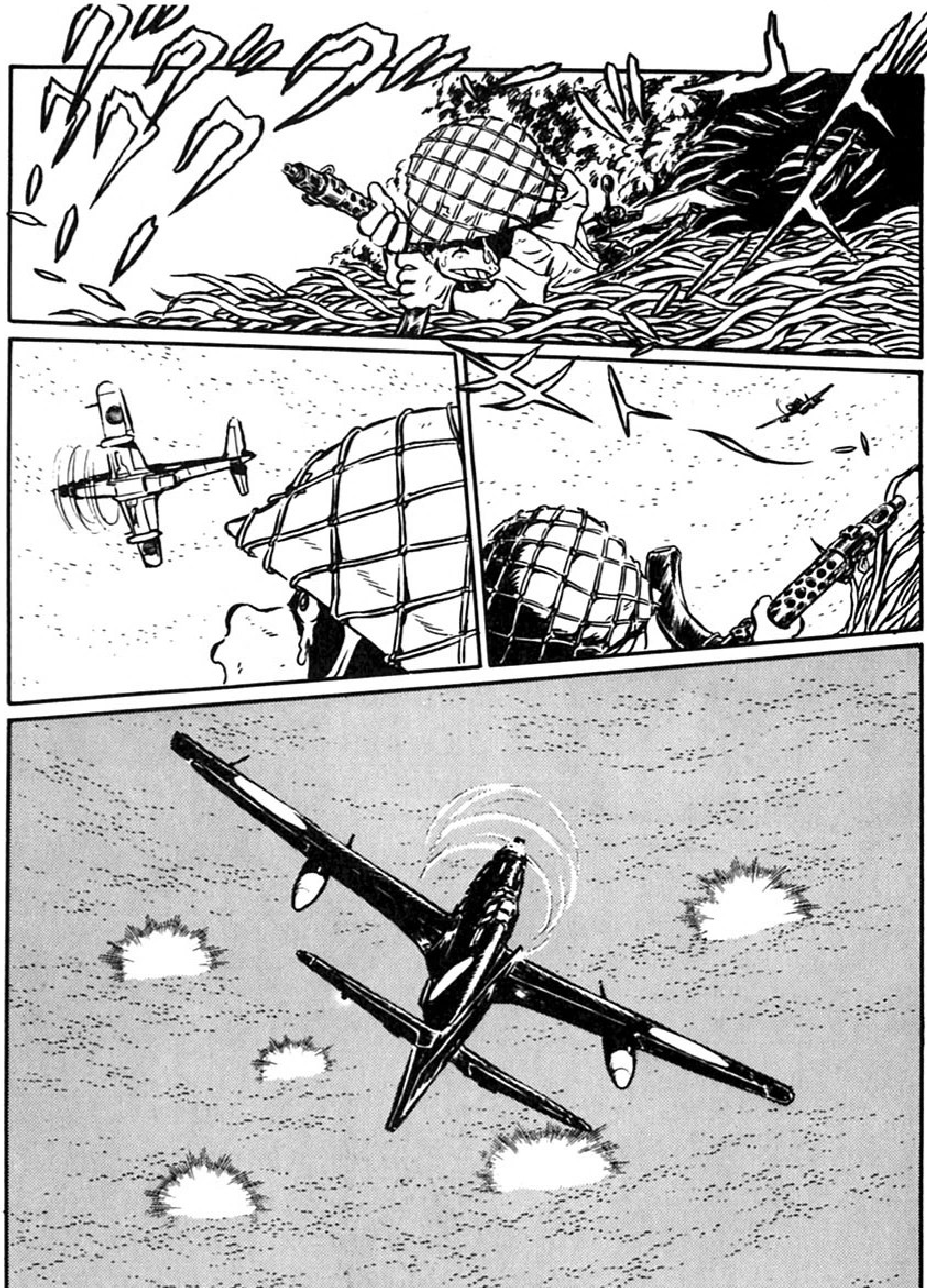
手帳を渡すまで、こっちで撃ちあいの音がしても、もどってくるな!!
はあ……
たっしゃでな……
……
……
……
これは……
戦車技術研究所 四式戦車 実用試験報告書
そうか、おれたちがさがしていたものというのは、あの戦車だったのか………!!
ドルルル
ズズズズ
あっ!!
なんで、おれだけおいて行くんだ!?
あっ!
あーっ、逃げた戦車が四式戦車のことを報告したな。M4の大群がおしよせてきた!!

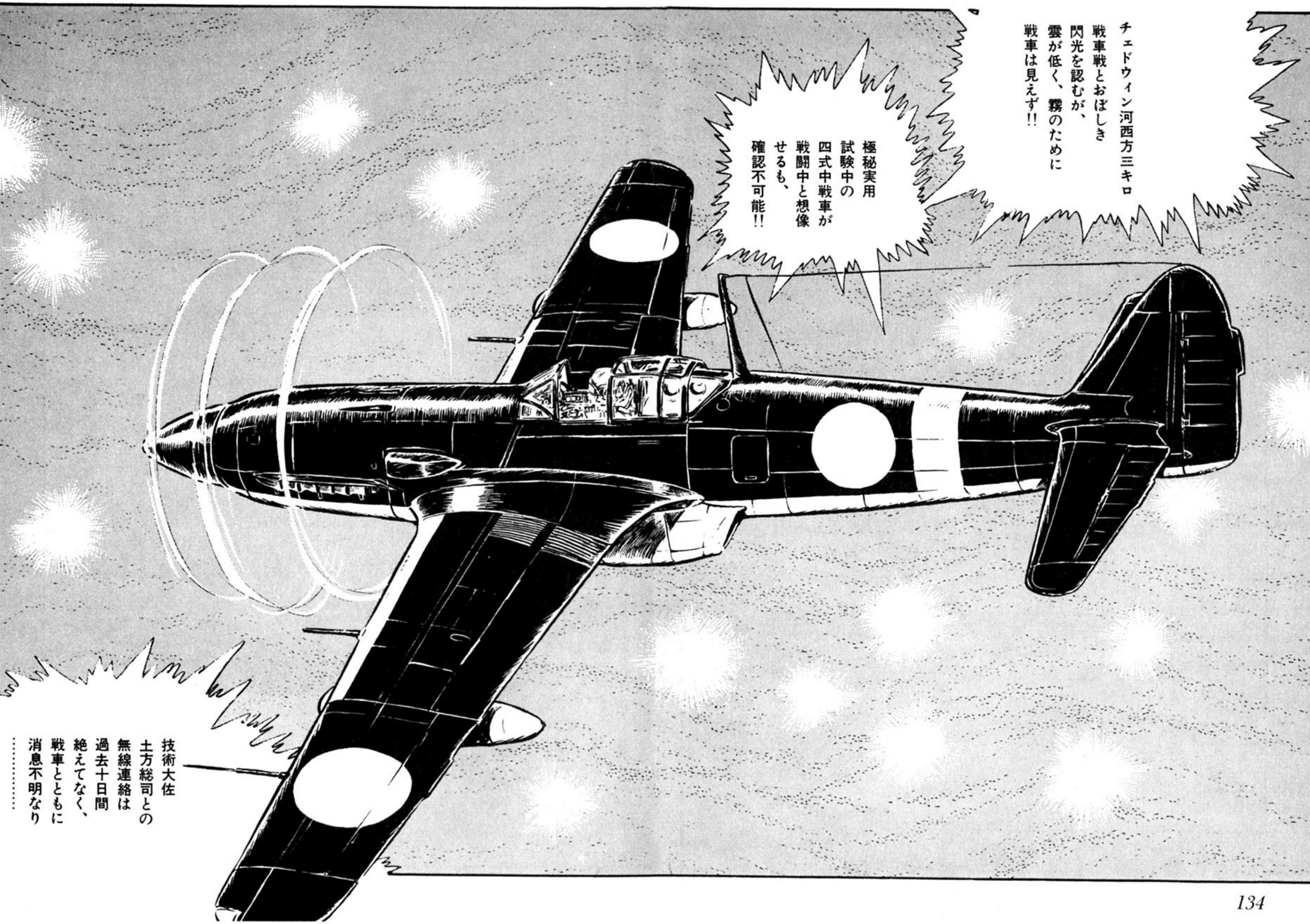

左だ！左の先頭のやつをねらえ!!おっさん、たのむぞ!!
ズババババッ


ワシ、無線士のほうがよかった……

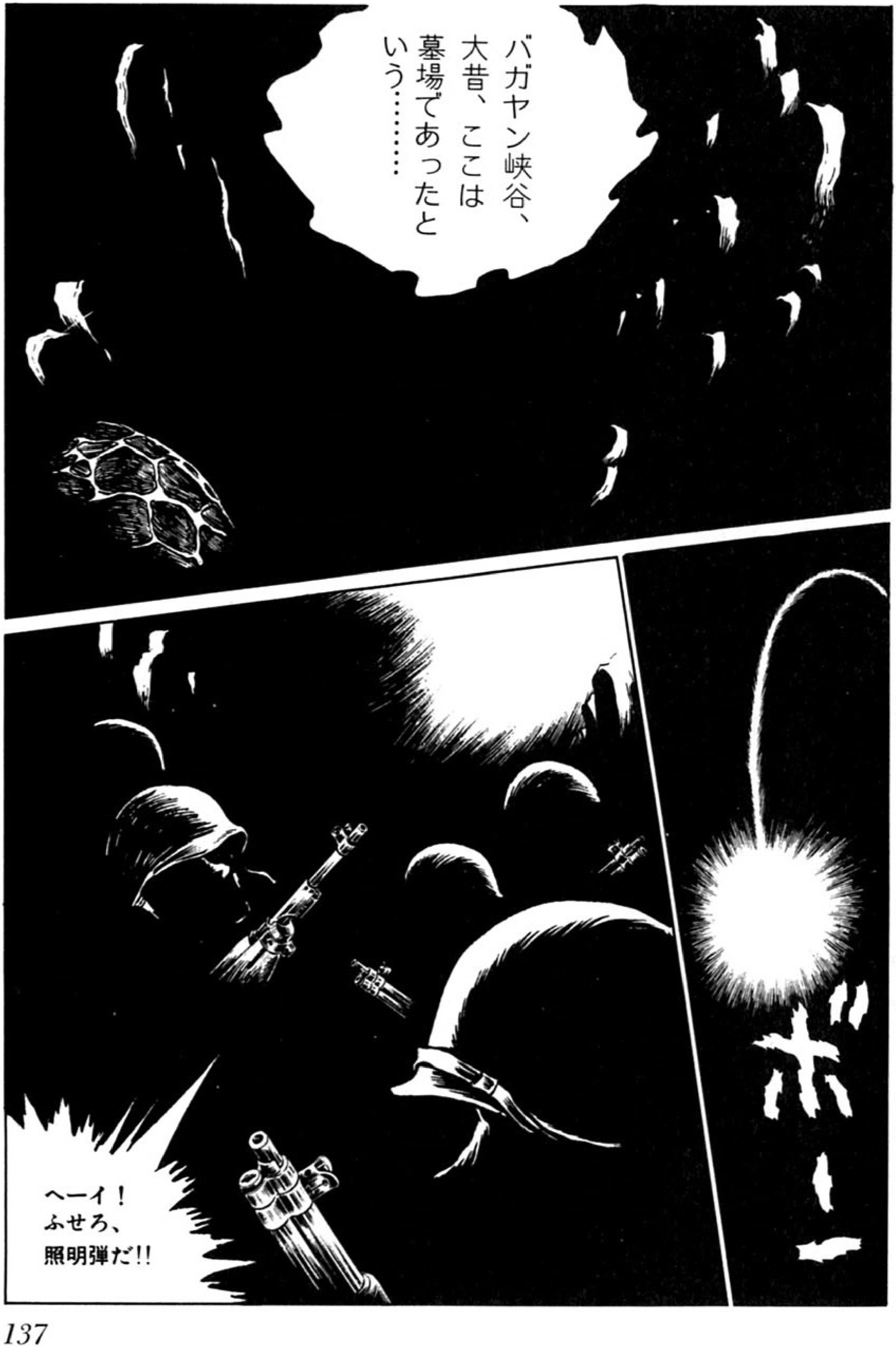
逃げろ！相手が多すぎるぞーっ!!


ああ、霧で砲火しか見えない………!!




チェドウィン河西方三キロ
戦車戦とおぼしき
閃光を認むが、
雲が低く、霧のために
戦車は見えず!!
極秘実用
試験中の
四式中戦車が
戦闘中と想像
せるも、
確認不可能!!
技術大佐
土方総司との
無線連絡は
過去十日間
絶えてなく、
戦車とともに
消息不明なり
……

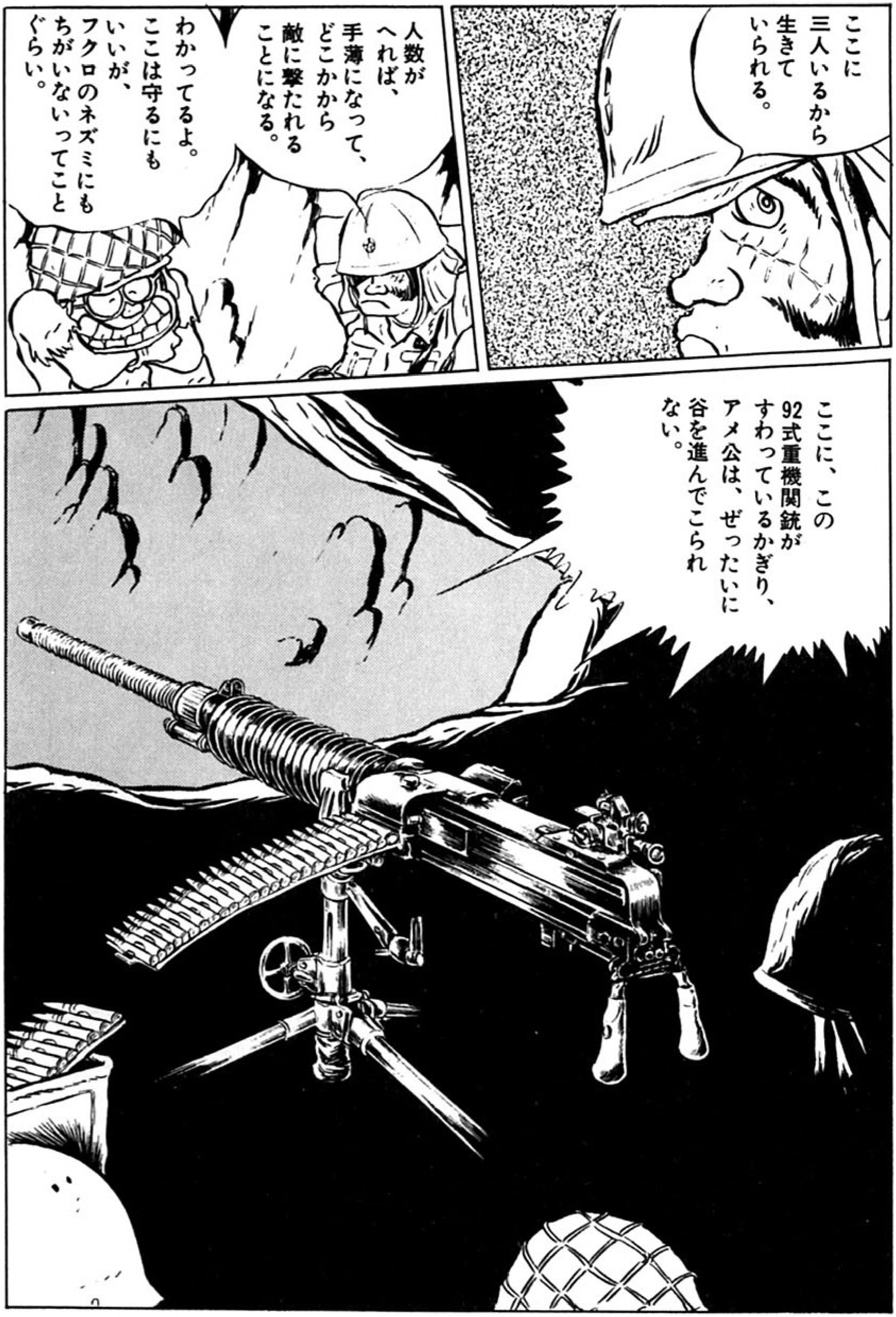
■「週刊少年サンデー」1973年22号掲載


バガヤン峡谷、
大昔、ここは
墓場であったと
いう……
ボーー
ヘーイ！
ふせろ、
照明弾だ!!

独立重機関銃隊

どうだ、斎藤!?
五、六人はひっくりかえったようです。
なるほど………
さすが師団司令部のあとだ。ここは、地の利がいい………

弾も、予備の小銃もくさるほどある……
ただし、人間はおれたち三人だけだなあ……
おれたちは上等兵……
あんたは軍曹だね、島田さん…
ちがいないが、おれは人に命令するのもされるのもきらいでね、だから、おまえらふたり、好きに戦争しろよ。おれも好きにやる………
だけどな、斎藤に、原田よ。
ひとりだけ逃げようなどとは思うなよ…
逃げたら、おれはうしろから撃つ!!


ここに三人いるから生きていられる。
人数がへれば、手薄になって、どこかから敵に撃たれることになる。
わかってるよ。ここは守るにもいいが、フクロのネズミにもちがいないってことぐらい。
ここに、この92式重機関銃がすわっているかぎり、アメ公は、ぜったいに谷を進んでこられない。

頭の上には、厚さ三メートルの大岩盤がある。爆撃にも、砲撃にもビクともしないぜ。
夜があけた。くるぞ!!

チェックポイント、45!!
攻撃目標、SWの38!!
バガヤン峡谷の終末点!!
急降下してナパームを
ぶちこめ!!

またナパームを落としやがった…
うん、だが死ぬことはないよ。
ここで、じっとして米軍がせめてくるのを待つだけでは、おもしろくないなあ。
おもしろくしようとして外へ出ると、あの世行きだしなァ。
あの敵機は、谷の割れめにそって急降下して、軸線にそって上へ飛びぬけていくよなあ。
そらそうだよ。そうしないと谷に爆弾がとびこまない。あいつらも野戦の専門家だ。

するとてきとうなとこで重機をぶっぱなしたら、命中しないだろうか!?
そうだなあ……
どうだろ、軍曹!?
やってみろやってみろ、弾はある。
といっても、あんまりムダ弾撃たれちゃかなわねえ。
この一連三十発だけだぞ。
よし……
きた!!
次のが二機ダンゴになってくる。
撃て!!

なんだ、やっぱりあたりゃしないじゃないか。
二十三発も撃ったのになア。
びっくりしたのか、爆弾は落ちなかったぜ。

あの飛行機落ちたのかにい!?

バカッ、飛行機と遊んでるうちに、敵が下へ来たぞ!!
ポイ
やれ、やれ、だれが、こんなこと思いついてくれたのかな……
この穴は五メートルもほってあるからな、中に手榴弾を落とすと鉄砲の銃身と同じで、上へふきあげるだけだ。
あいつだ。
敵ながら勇敢なやつだ。どうする!?
あそこからは動けない。

手榴弾も投げられない。
味方の援護射撃も死角にはいってだめだ!!
おれたちはフクロのネズミ、
あいつは、そのネズミの、そのまたフクロのネズミだ。
おれたちのように、上に岩の屋根はないもんなあ。
擲弾筒ブチこもうか!?
重機でいい。
92式重機の命中精度は世界一だ。これに狙われたら、逃げられない。
あいつは、いまごろ……たぶん……今までみた戦争映画かなんかを思いだして……パッと勇敢にとびだし、弾より速くむこうへ逃げ帰ることを、考えているだろう。
人間が弾より速く走れるのは、映画だけだ。
味方の弾だけがあたって、敵の弾がめったにあたらないのも映画だけだ。
………
………

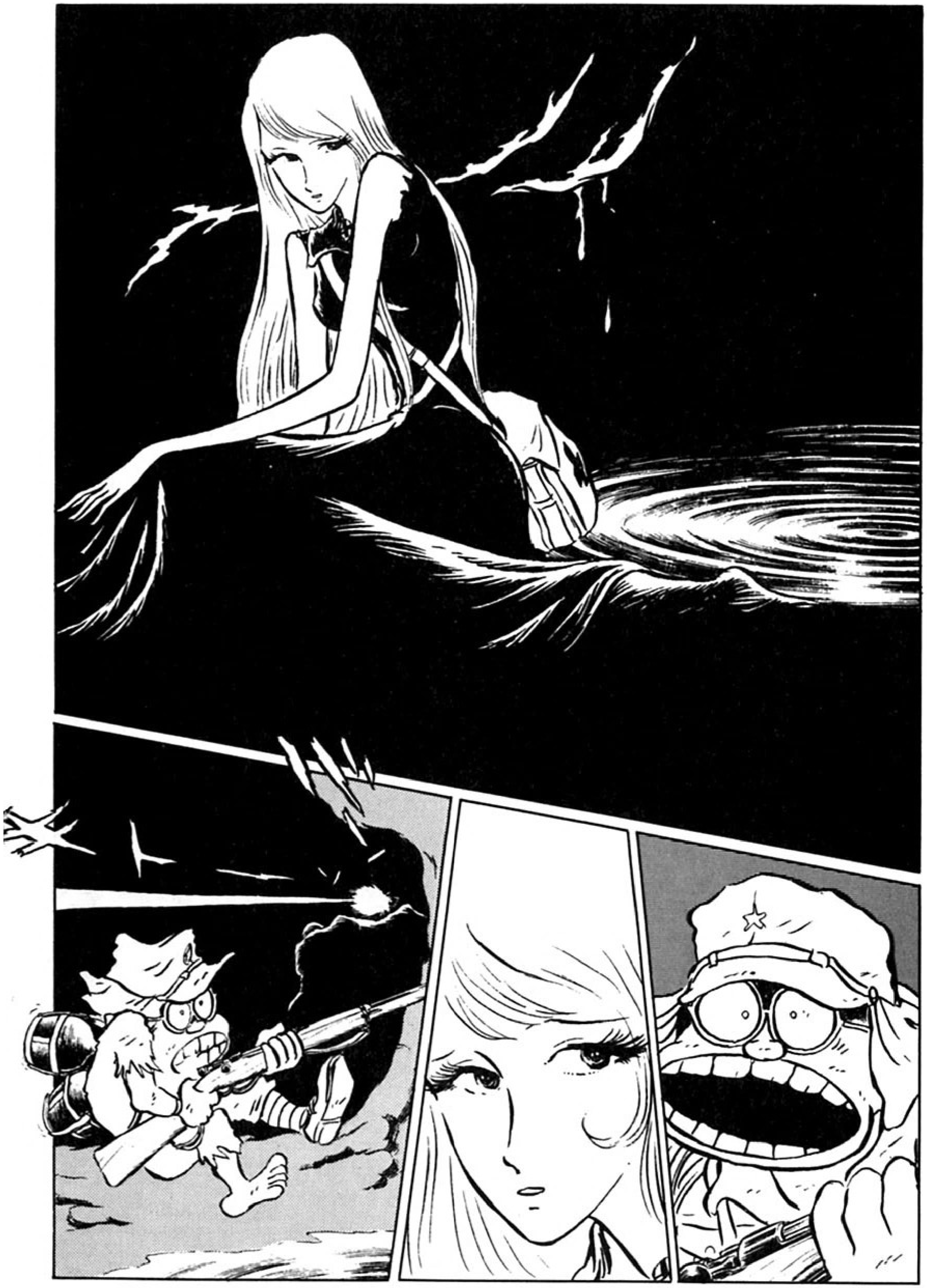
今だ!!

なあ……この重機は、今までに何人殺したろう……
………
中国大陸から、ビルマ、フィリピンと転戦してきた重機だ。
すくなくとも五、六百人は殺している。
女、子どももようしゃなく撃った。
みんな敵だからな………
五、六百人か………

おれは、ずっとこの重機といっしょに戦闘をやってきたよ。
こいつの前に3年式重機、その前には38式重機……
撃って、撃って、撃ちまくって、とうとう、このニューギニアでフクロのネズミよ。
米軍の敵は日本軍だ。あいつらも日本の女 子どもを撃つだろうか!?
なんであいつらが遠慮するものか。
十万人ぐらい赤ン坊や女をまとめて焼き殺しかねないよ。
映画の中のアメリカ兵は、正義の味方づらして、したり顔でお説教するがね、いつも……
どこの国の映画だってにたようなもんだ。
しまった!!
水がない!!
さっきの手榴弾で穴があいたぞ!!

どうする、水なしじゃもたないぜ。
この上に清水のたまりがあるが……
上にでると、向こうの稜線にいる狙撃兵にやられる。
斎藤はどうした!?
水筒もって上へ……軍曹にいうなと……
バカ!!
上へいったらカモだといったろが………
軽機をかせ!!
せわのやけるガキどもめ!!
くそ

さいわいまっくらやみだ。
狙撃兵が目を皿のようにしても、見えやしない。
みれ、水だど……
だれだ!?
弾薬小隊所属の従軍看護婦です、撃たないで!!
か、看護婦!?



気づかれたぞ！早くおりろ!!
早く!!

バカ、上に気をとられていると、下からくるぞ!!
は、はい!!

軍曹……!!
か、からだがふっとんで手だけ残ってる………!!
ちくしょう！あいつら!!

斎藤、こいつは何だ!?
従軍看護婦……
この女は敵だ、みろ！金髪だど!!
て、敵が、何のつもりだ!?
ちがいます、私は日本の従軍看護婦です!!
名まえは!?
早名礼子。
私は混血児です。父はアメリカ人で母は日本人。
その金髪では、とても信じられない。
明るくなったら、証拠を見せます。
証拠!?

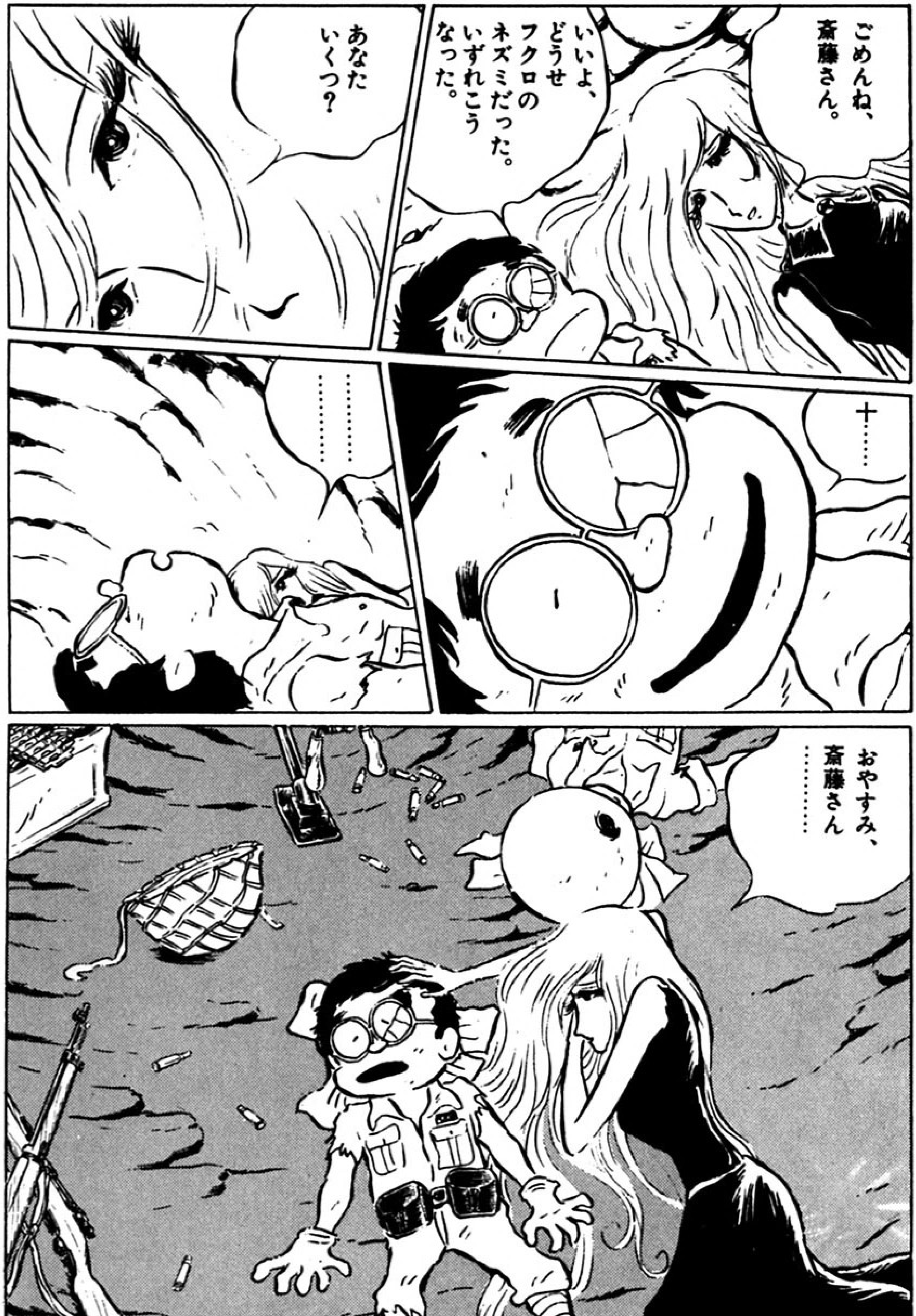
黄色いサルは何匹だ!?
さあ、てごわいとこをみると、一個中隊ぐらいかなあ。
この角度なら、ぜったいあたる6倍のスコープつきM1ガーランド狙撃銃だ。
ヘイ、ジョー、石を落とすと、ジャップに気づかれるぞ!!
OK、OK!!
!?
黄色いサルと白いサルがケンカやりゃ、白いサルが勝つにきまってる。神様が、この世の初めにそう、おきめになったのだ。
そうだといいが………
おれは変になった!!
どうした!?

わかった、わかった、わかりました。助けてください。
髪は金髪でも、からだの色は日本人と同じ……髪はおとうさんの……ヒフの色はおかあさんのをもらいました。
やめてくれ、そんなもの見たら死んでしまう!!
ミーは、戦争やめたヨ!!
オレも……
どういうわけか、きあいがぬけた。
敵もそうらしい。静かになった。
私にも銃をください。

オヤジのしんせきを撃つのか!?
ここにいるかぎり、私は日本人です。
むこうにとっつかまったら、アメリカ人になれるのか!?
あんたはベンリでいいなア。
世界じゅう混血にしちまったら、戦争しなくなるかもなア。おたがいしんせきだらけだもん。
そうカンタンに話がつけば、この世は天国。
また、きたぞ!!
ブバ

くそっ、あのバズーカめ!!
何が何でも攻略しろ！
こっちの狙撃兵までが、金髪の女だとか何とかいって、わめきだした。
これ以上、ここでモタモタしてたらアメリカ海兵隊は、頭が変になってしまうからな!!
私は、半分あっちの血が流れている。
私がいって、話をしてくる!
降服しろというか、三人だから脱出させてくれるか、それはわからないけど……
バカ、あぶない!!

あーっ!!
やろう、アメ公!!
……
だから、女は甘くていけないいっていうんだなア。
話しあいでカタのつく事とつかない事があるよ……

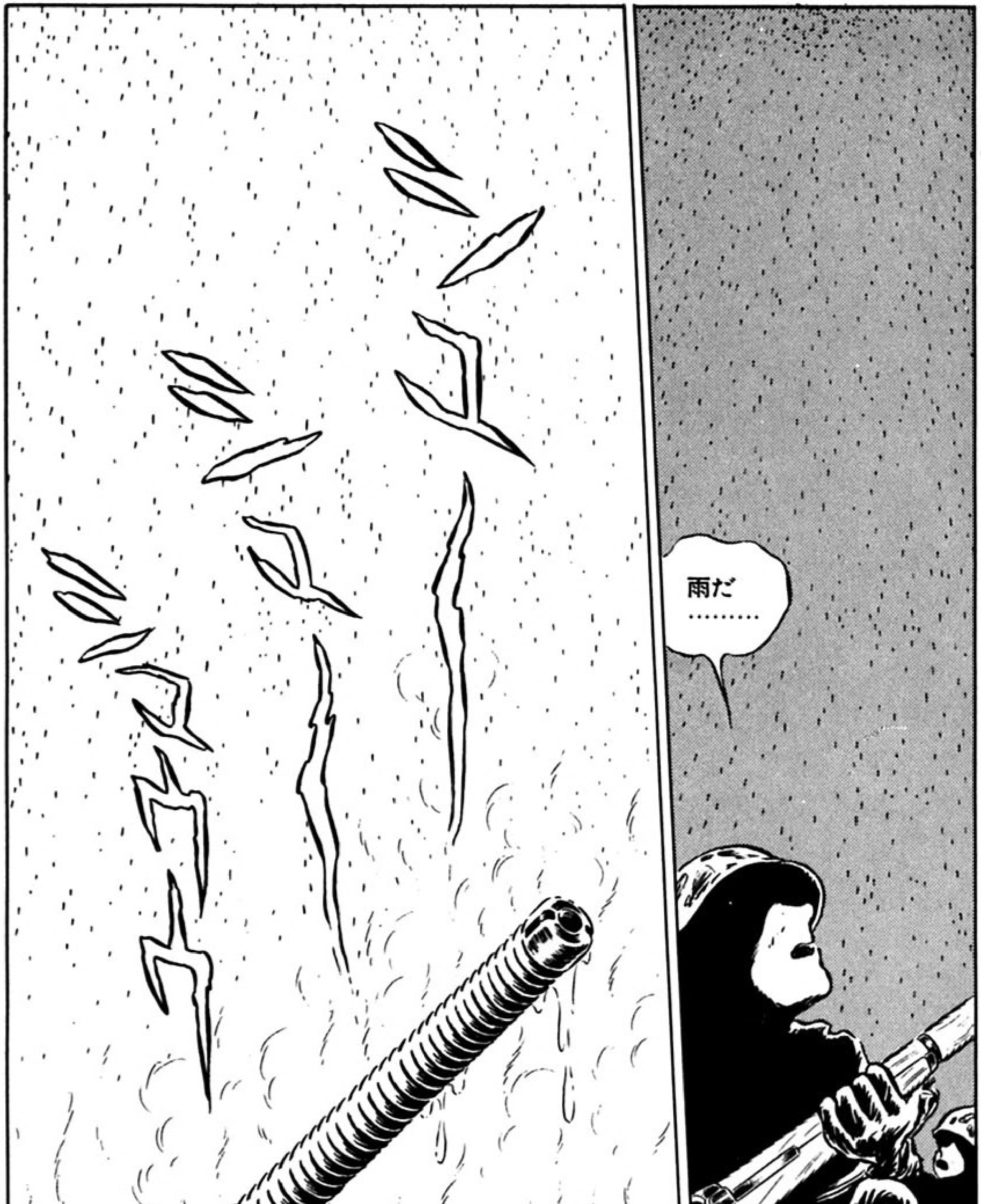

ごめんね、
斎藤さん。
いいよ、
どうせ
フクロの
ネズミだった。
いずれこう
なった。
あなた
いくつ？
十……
………
………
おやすみ、
斎藤さん
………

世界じゅうの人が、みんなねむる日がくるような気がするわ。
子もり歌歌ってあげようね。斎藤さん。
ねこ
おねこ
ころりよ
ころりよ

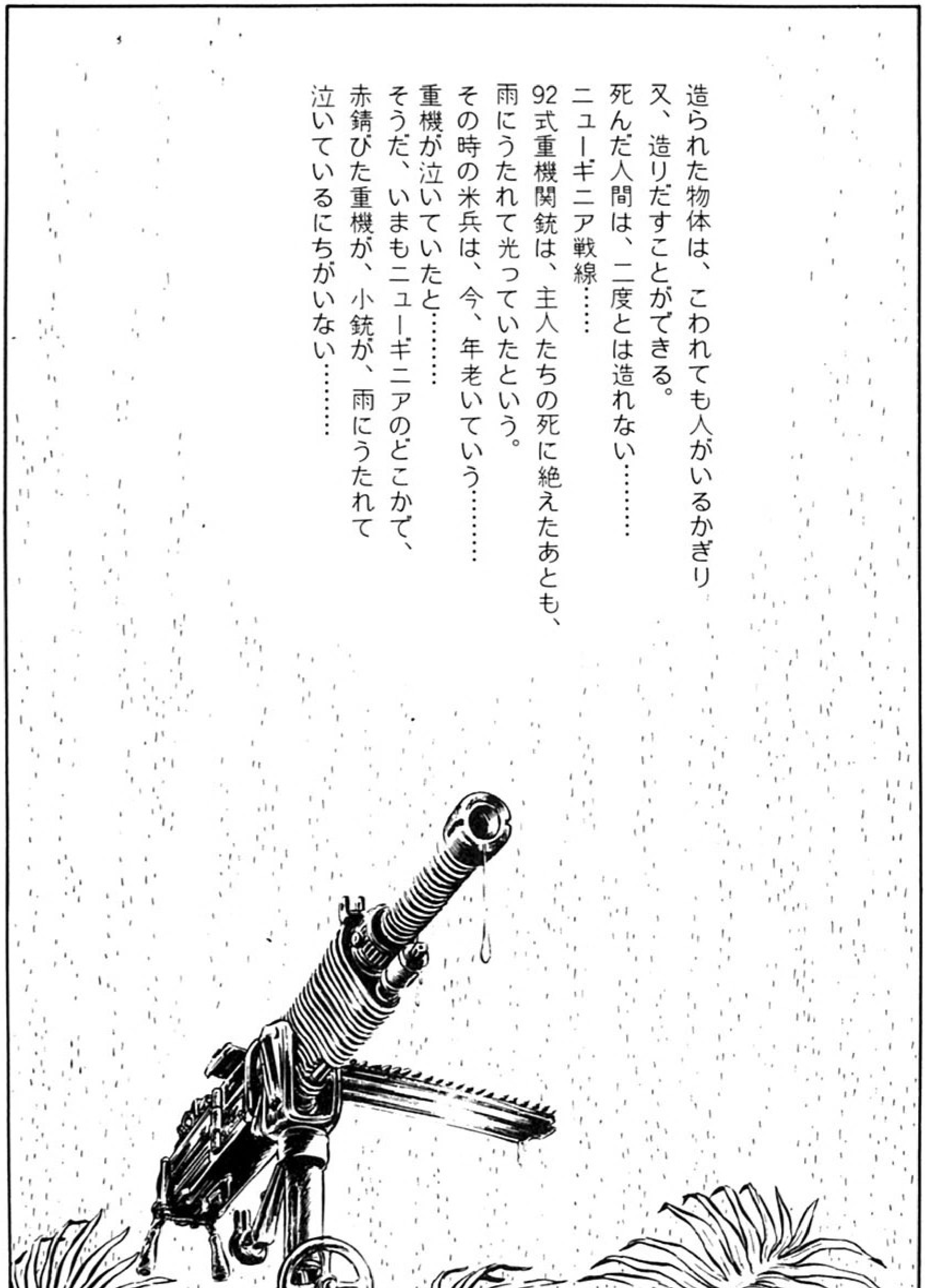
ぼう
火炎放射器をぶちこめ！
白人の女なんていやしない!!
あんな歌を白人が
歌うものか!!

バリバリバ

どうだ、
中のようすは……
1個中隊ぐらい
いたか!?
3人です
まっくろこげで……
ひとりは女だと
思いますが……
たった3人か……
ピカピカの重機だなア……
一生懸命みがいたんだなア、きっと…
みがいた人間のほうが死んじゃなんにもならないなア……
おれのライフルも、おれが死んだあと、こんなに光ってるだろうか!?


雨だ
………

見ろよ、重機（ヘビーマシンガン）が泣いているように見えるぜ。
本当に泣いているのかもしれないよ……

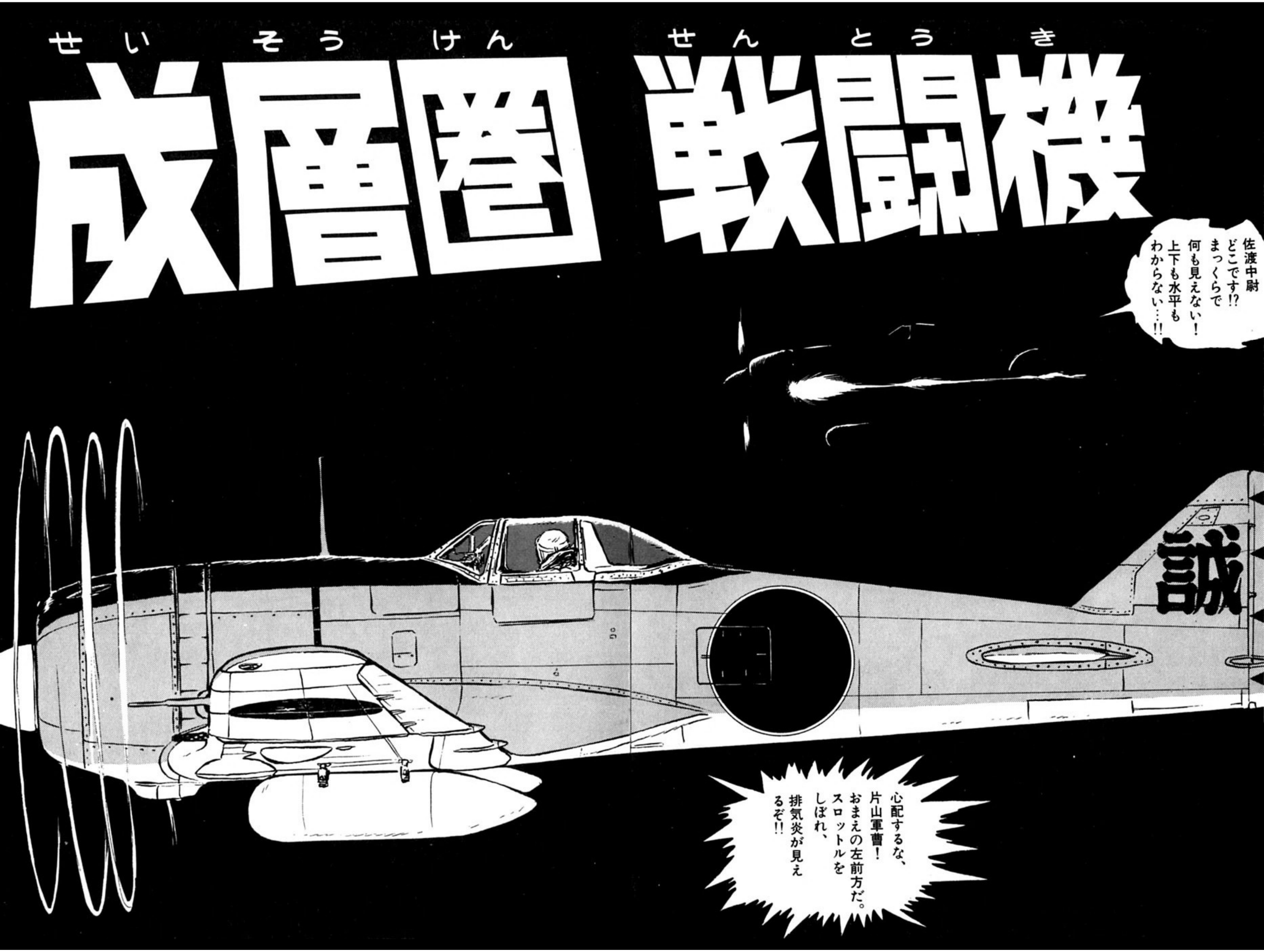


■「週刊少年サンデー」1973年28号掲載

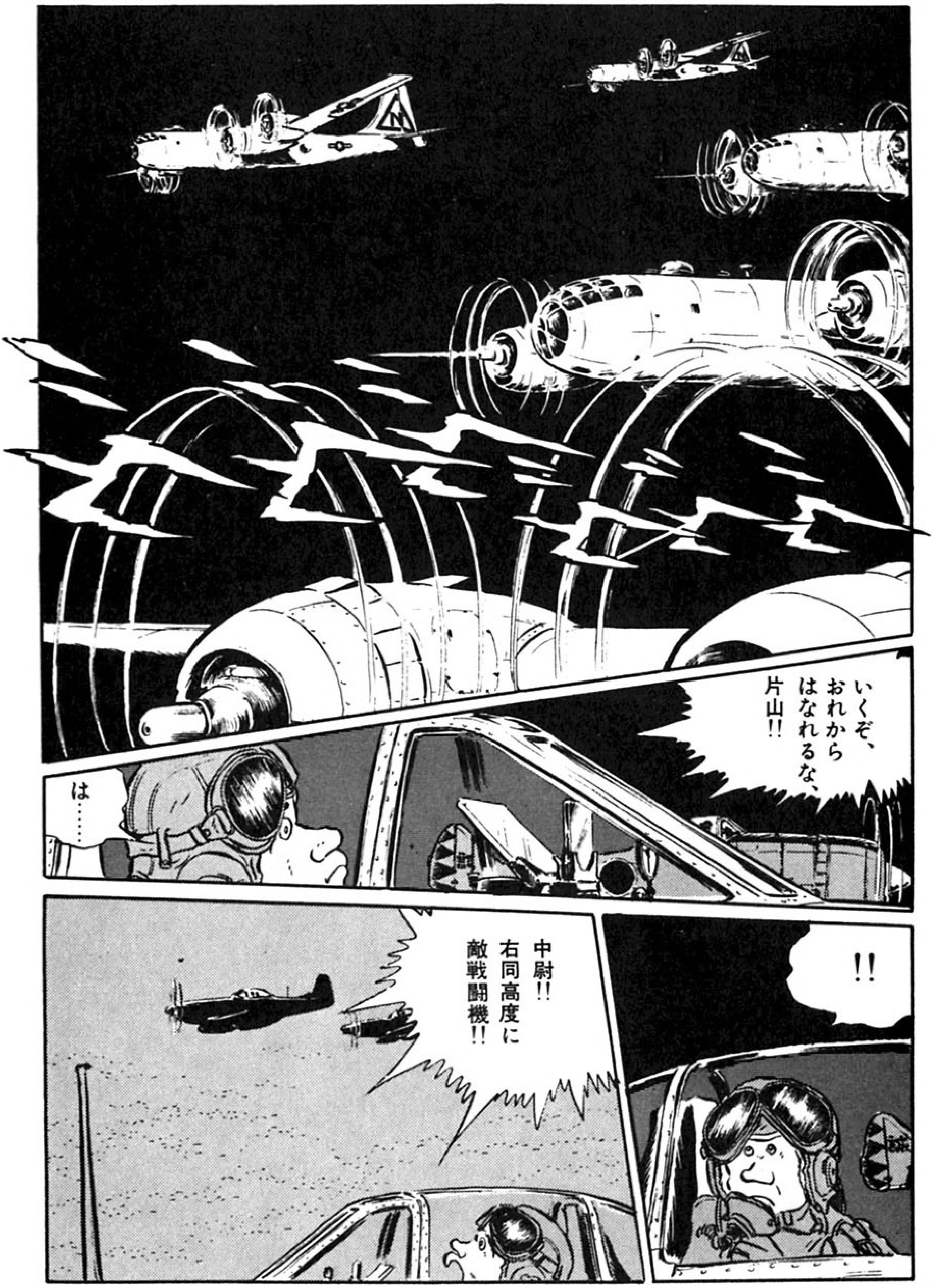
THE COCKPIT

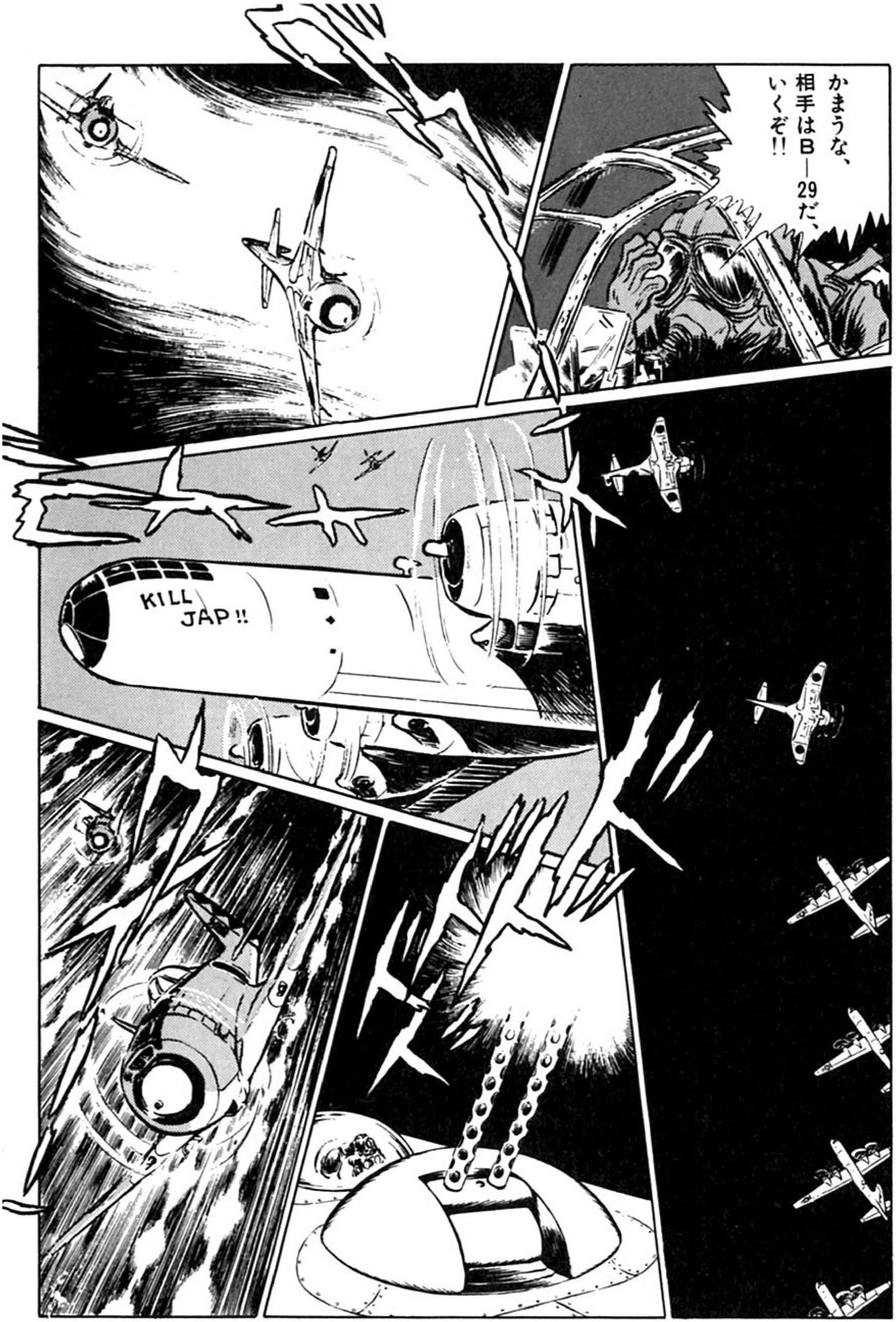
LEIJI
MATSUMOTO
PRESENTS

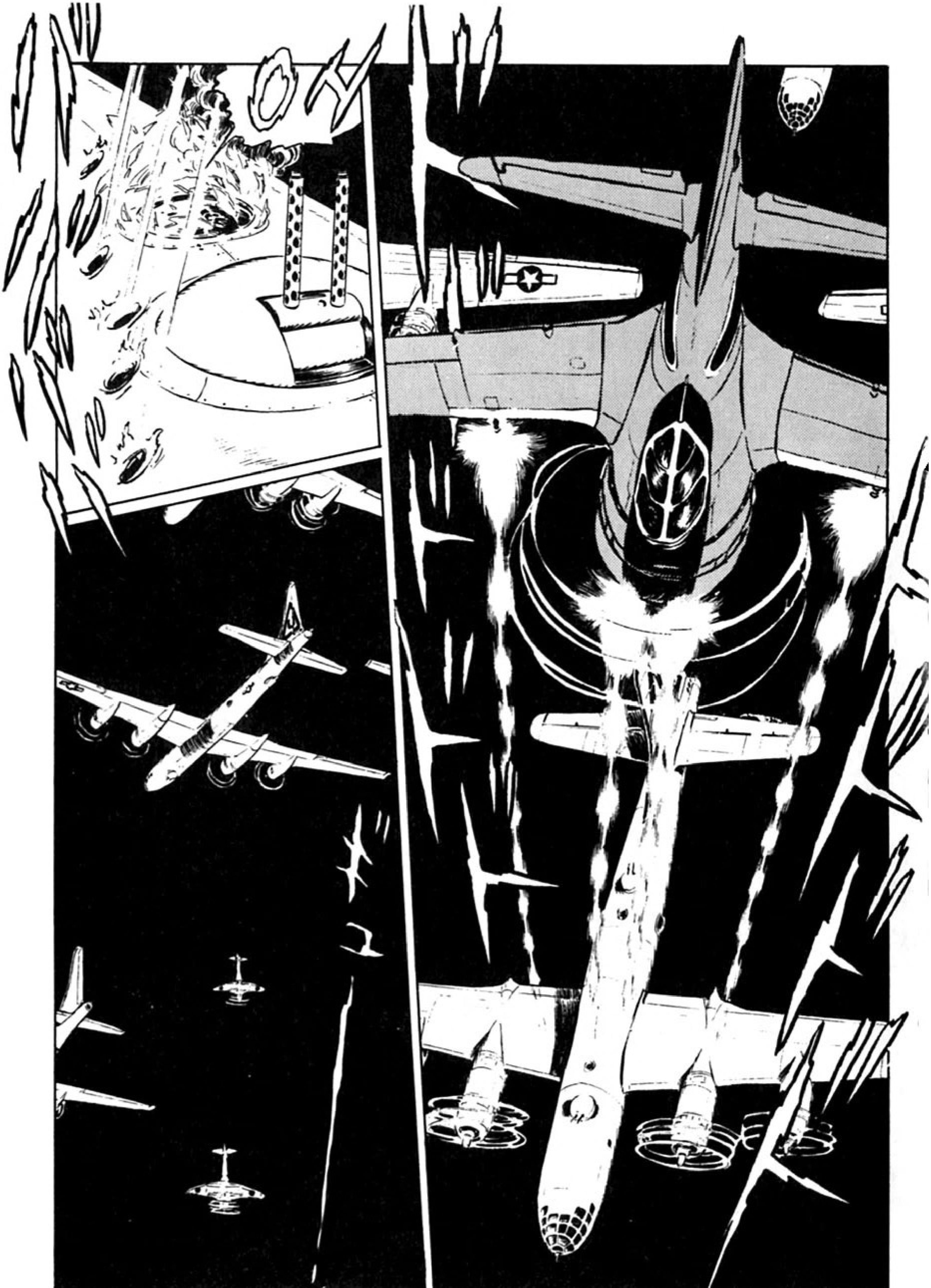
二式単座戦闘機……鍾馗!!
エンジンは、空冷複列星型十四気筒ハ－一〇九……千四百五十馬力!!
最高速度、時速六百五キロ……
武装は、12.7ミリ機銃四丁……
新撰組、新撰組、こちら五稜郭のモグラ!!
B－29梯団、千葉上空へ侵入! 高度、六千五百 東京湾を横断して帝都上空へむかうようす!!
新撰組、注意せよ、敵は護衛戦闘機をともなう!!
くりかえす、護衛戦闘機との空戦はさけよ!! 目標はB－29!!
誠


成層圏 戦闘機
せいそうけん せんとうき
佐渡中尉 どこです!? まっくらで 何も見えない! 上下も水平も わからない…!!
心配するな、片山軍曹! おまえの左前方だ。スロットルをしぼれ、排気炎が見えるぞ!!
誠

高度七千へ
あがる！
あとの新撰組は
どこにいるのか
まっくらでわからん。
おれから
はなれるな!!
了解!!
増槽
おとせ!!
電影照準器の
調子は
どうだ!?
だいじょうぶ、
緑の輪が
はっきり
光る。
来た！
B—29だ!!
十…二十…
三十…五十…
いや、八十は
いる。
ちくしょう。


いくぞ、
おれから
はなれるな、
片山!!
は……
!!
中尉!!
右同高度に
敵戦闘機!!

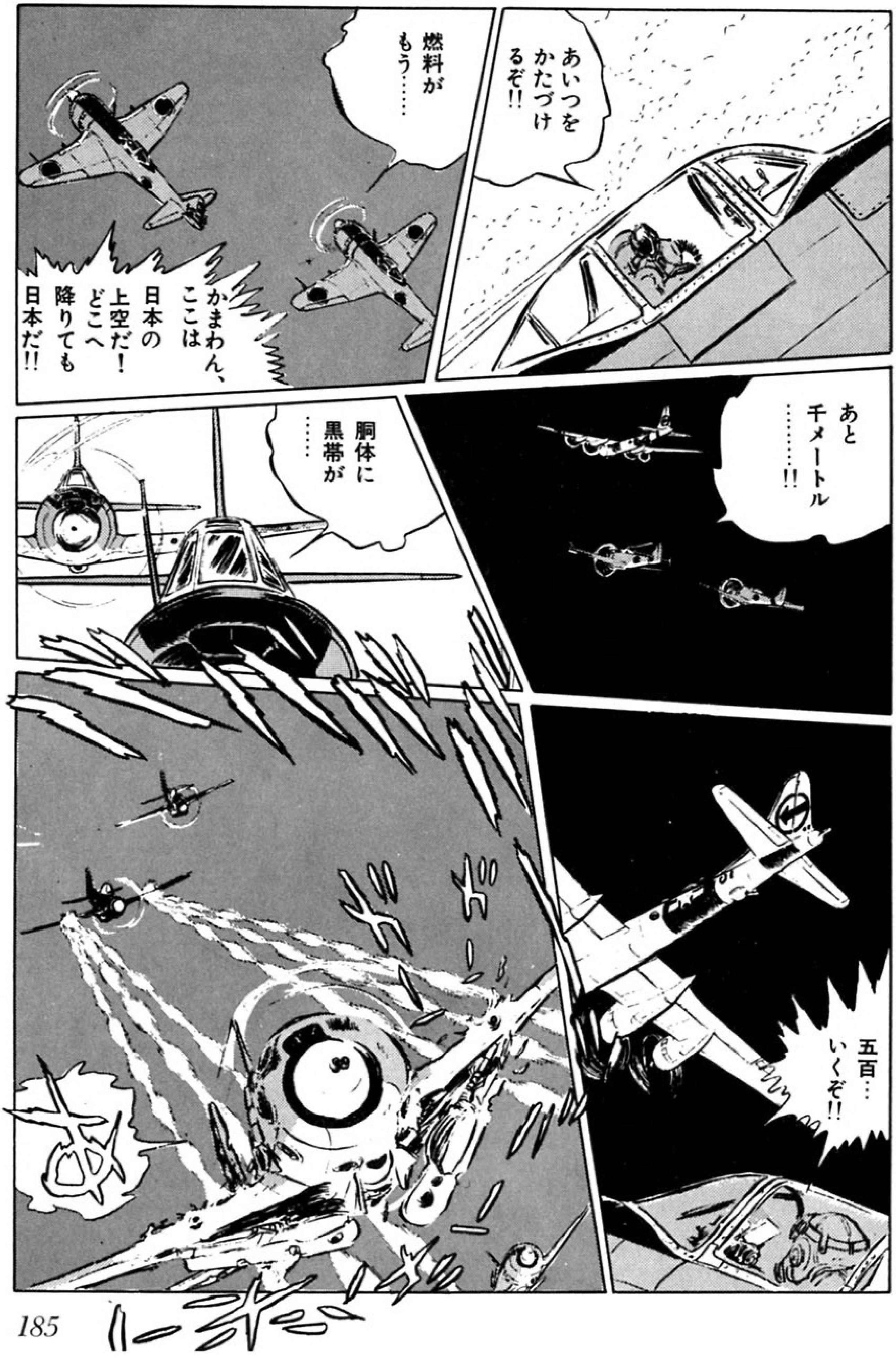

かまうな、相手はB—29だ、いくぞ!!
KILL JAP!!



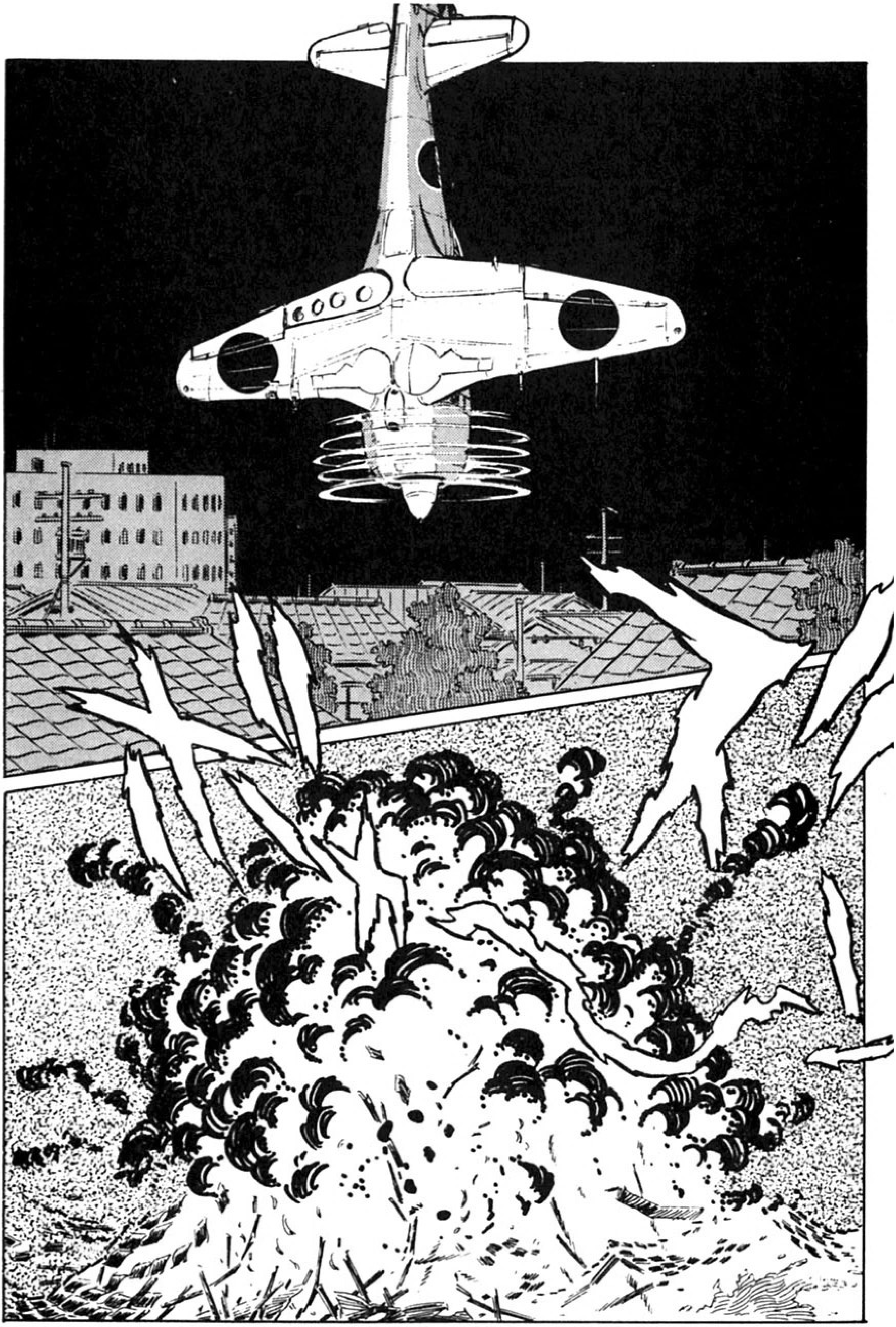
敵は火をふきません!!
やつらの防弾は完全です。
急所にあてれば、必ず燃える!!
不死身の飛行機など存在しない!!
もう一度やるぞ!!

電波探知機で戦闘機隊を指揮してるやつがいる!!
レーダー
こちらミス、エノラ!!
第七中隊右後方より日本機がまわりこんでくるぞ!!
双発機だ!!
第四中隊の上方には三機いるぞ!!
あれだ!!

スタールの戦闘機がまわりこめ!! そうだ!!
もうすこし左、もうすこし下だ!! そこだ、やれ!!
MISS ENOLA
あそこで、一機おちます!!
二式複戦だ、敵戦闘機にやられたな!!
あいつの高度は一万……
あそこへ、こっちがあがるには約四分か……
一万まであがると、こっちはエンジンがアップアップだ……
B—29には排気タービンがついてるからな……
排気タービンなしのエンジンでは、高空での戦闘はムリだ!!
しかし、あいつをなんとかしないと……


あいつをかたづけるぞ!!
燃料がもう……
かまわん、ここは日本の上空だ！どこへ降りても日本だ!!
あと千メートル………!!
胴体に黒帯が……
五百…いくぞ!!

佐渡中尉!!



全機投弾完了、
帰投コースへはいれ!!
こちら誘導機、ミス、エノラ！
全機集合せよ！われに
つづけ、全機帰投する!!
ジャップの夜間戦闘機は
問題にもならん!!
高射砲は、8000メートル
以上になると、
とどきません!!
ジャップを10万人ぐらい
テンプラにしたようだ！
日本は、科学万能のアメリカに
挑戦する、おろかな原始土人に
しかすぎん。遠からず、日本人は
全部、B—29のために滅びる。

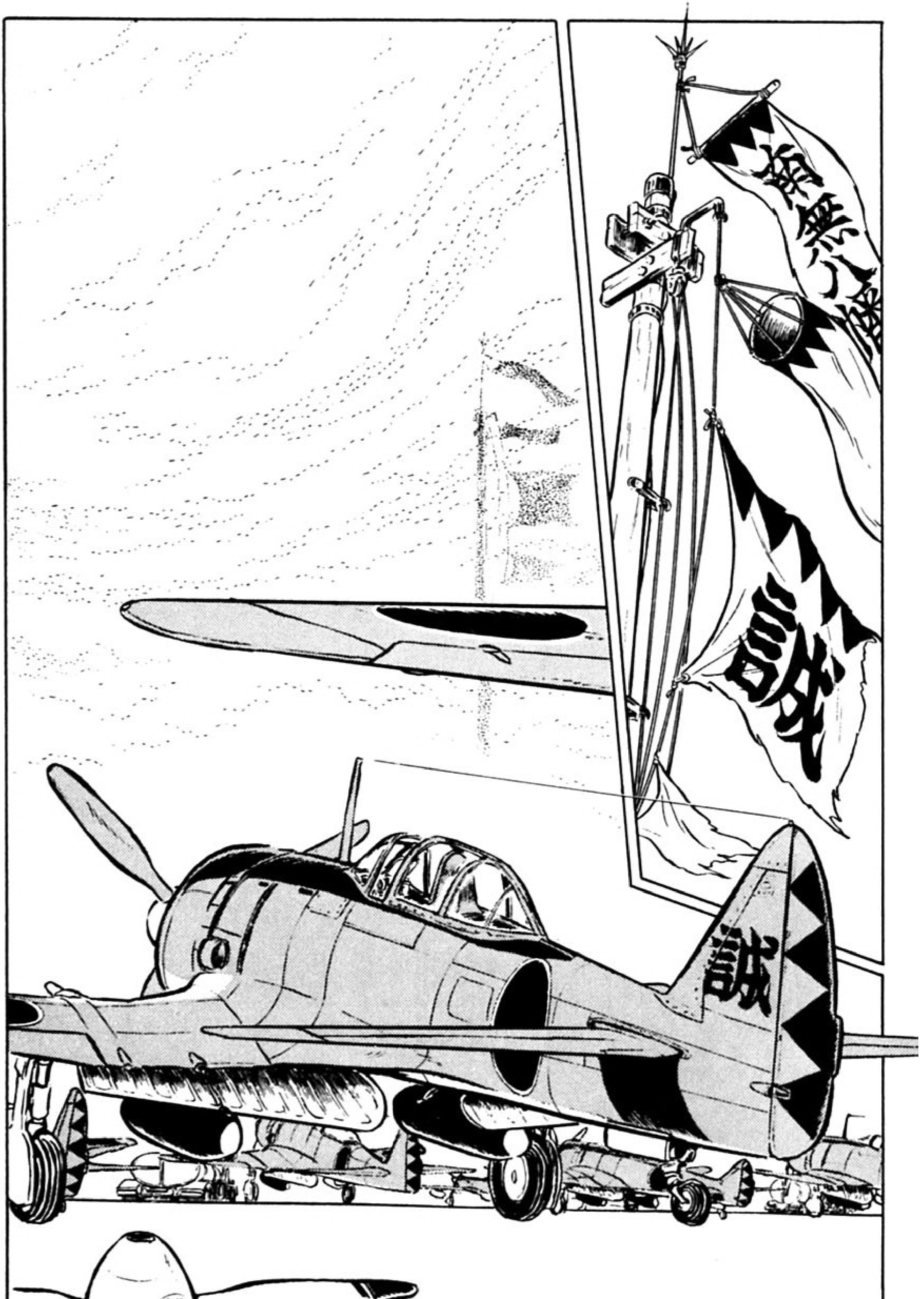
敵戦闘機撃墜56！
わが方、損害４！　被弾機多数なるも
飛行に異状なし!!
81

ここですか、ゆうべ日本の戦闘機がおちた場所は………!?
そうだよ…………
…………
あんた操縦士か、防空戦闘隊か!?
ええ……
なんだキサマ！Ｂ—29には爆弾おとしほうだいおとさせて、東京を火の海にされて!!

あげくのはてには、戦闘機までが家の上に落ちてくるなんてのはどういうことだ!?
いいか、この下には、おれの女房と子どもが……娘ふたりがいっしょにうまってるんだぞいっしょに!!
味方の戦闘機がおちてきて死ぬなんてそんなこと……ちくしょう!!
無敵皇軍なんていってたのはどいつだい!!
くるならきてみろ赤トンボ!なんていってたのはどいつだ!!
こんなことになるのに、なんで、戦争をおっぱじめた!!
なんとかいってみろ……
……
……
これ……

…………
すみません、ここにおちたのはあいつのにいさんです……
佐渡、いってみるか!?四丁目にB—29がおちている。
ションベンぶっかけろ!!
バラバラにしちまえ!!

あいつもおちる時おそろしかったろうなア……
にいさんもなア……

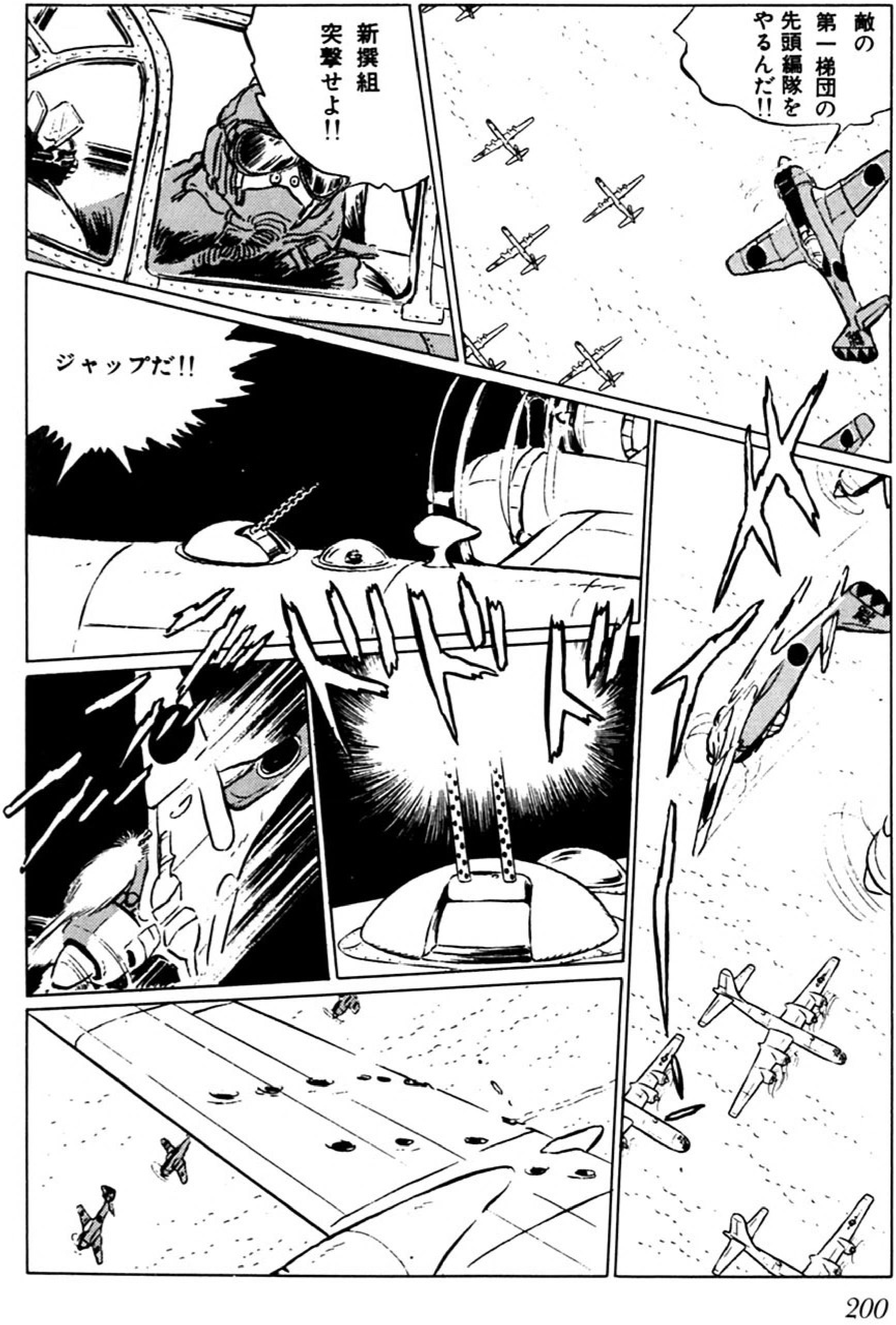

誠
誠

アメリカは日本の戦闘機を五十六機も撃墜したといってる……
五十六機もいたら、B—29の半分は生きて帰れなかったよ……
ゆうべ上空にいたのは、われわれをふくめて陸軍機12機海軍機八機だ……
未帰還機は陸軍四機、海軍六機……
アメさんは、日本機を一機おとすと十機ぐらいおとしたというからなあ……
こっちの発表もB—29三十機撃墜といってるよ……
ほんとは確実なのが十一機、不確実なのが六機。
太平洋にでてから何機ぐらい海へとびこんだのが、いるのかしらないが……
ぼくもおちる時は海にするよ……
きみはいままでどこにいたんだ!?
飛行第四戦隊にいました……
九州の方か……
新しい機体をもらいにきたら、飛行機はくれましたが、そのまま、ここへまわされました。
誠

新撰組へきたら運のツキだよ。
新型か、大きいのをつんでるな……
40ミリです。これは二型丙です。
中尉は、胴体に黒帯をかいたB—29にむかっていって尾部銃座の機銃でやられた……
フラフラになったとこをP—51にとどめをさされた…
空中で、その黒帯にあったらかみついてでもかたきはとる。
にいさんもきみに死ねとはけっしていうまい、ムリするなよ!!
敵のB—29はおれの12.7ミリでは火を吹かなかった。
40ミリは一発でもあたれば大穴があきます。二、三発でB—29もバラバラでしょう。
にいさんのかたきがうてるかもしれません……

グリーンレベルより
グリーンゾーンへ!!
爆撃コースにはいる、
自動操縦装置セット、オン!!
OK、OK、目標……
中島飛行機武蔵野工場、及び
周辺市街地の無差別
焼夷弾攻撃!!
新撰組出動!!
誠
四式戦と海軍の零戦があがる。敵戦闘機はまかせて、鍾馗は対B—29戦闘一本槍でいけ!!
久我山の新型15センチ高射砲が射撃する、久我山上空へむかうB—29は追尾するな!!くりかえす……

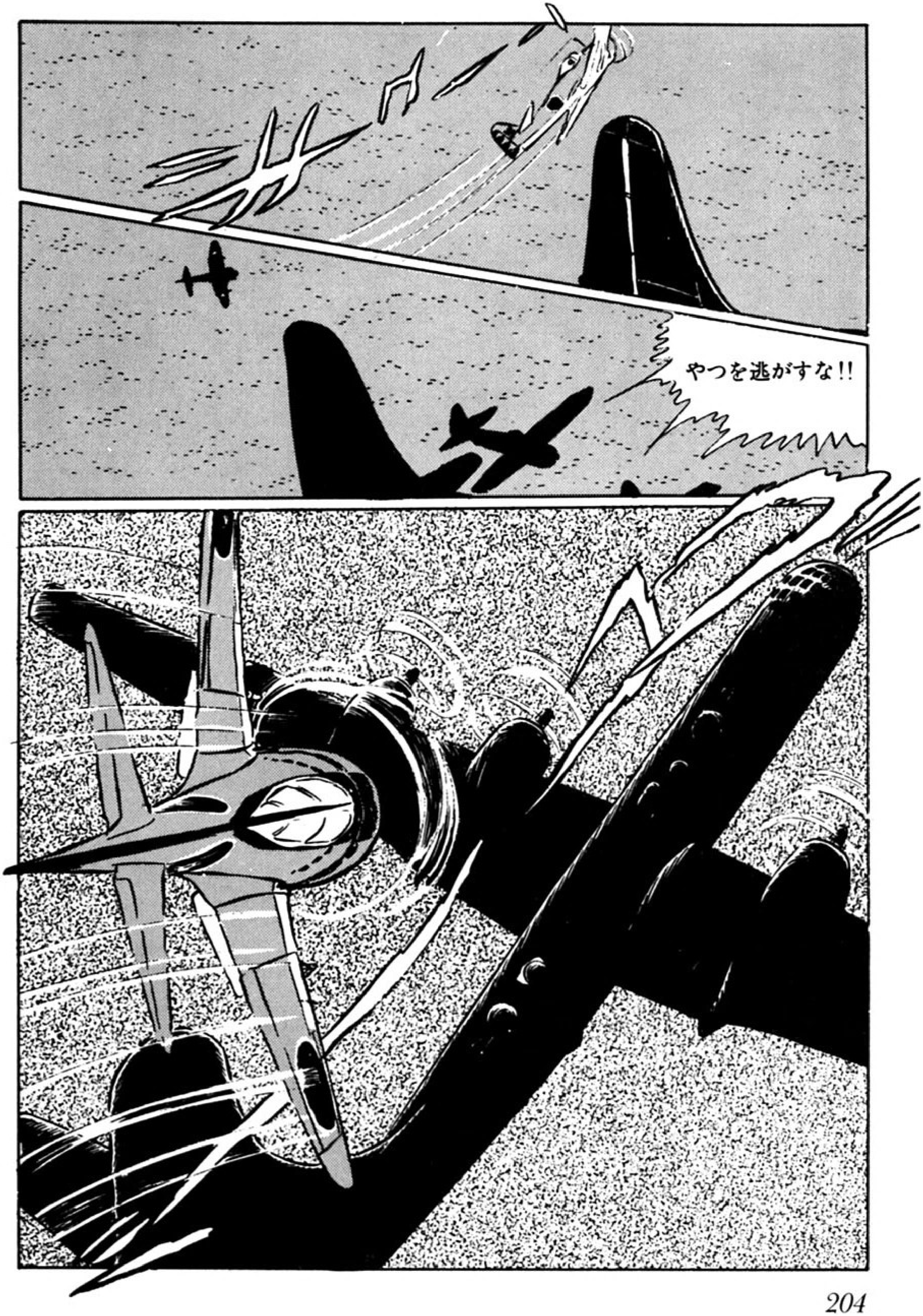
スロットル全開!!高度一万二千!!
敵戦闘機だ!艦載機だぞ!!
佐渡!よそ見をするな対戦闘機部隊にまかせておくんだ!!
われわれには、成層圏でエンジンに高性能を発揮させる排気タービンがない!!
一撃にかけろ!高度がおちれば追撃は不可能だ!!
空気がうすい!
潤滑油がこおっていく!!

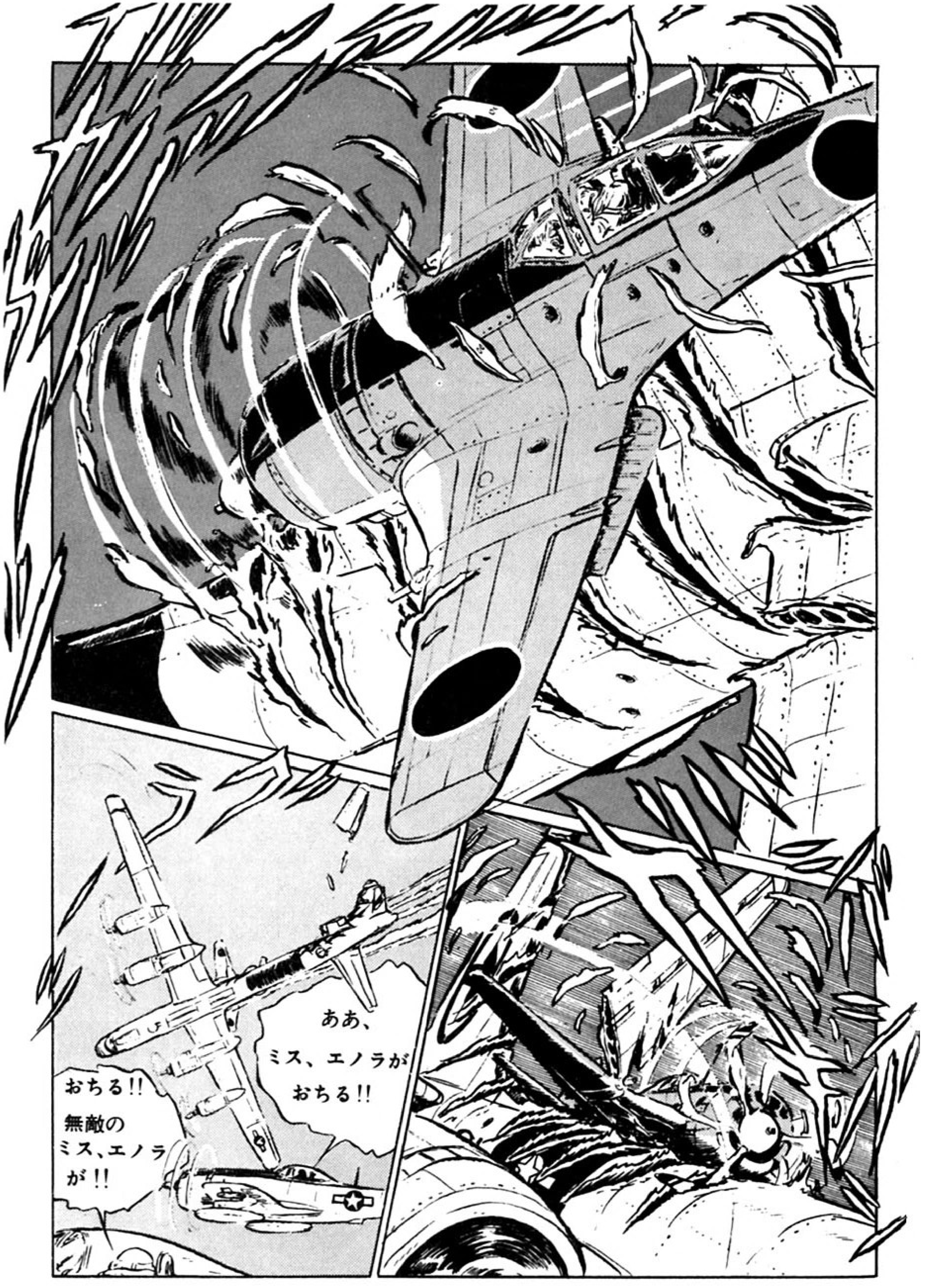

敵の第一梯団の先頭編隊をやるんだ!!
新撰組突撃せよ!!
ジャップだ!!

やった!!

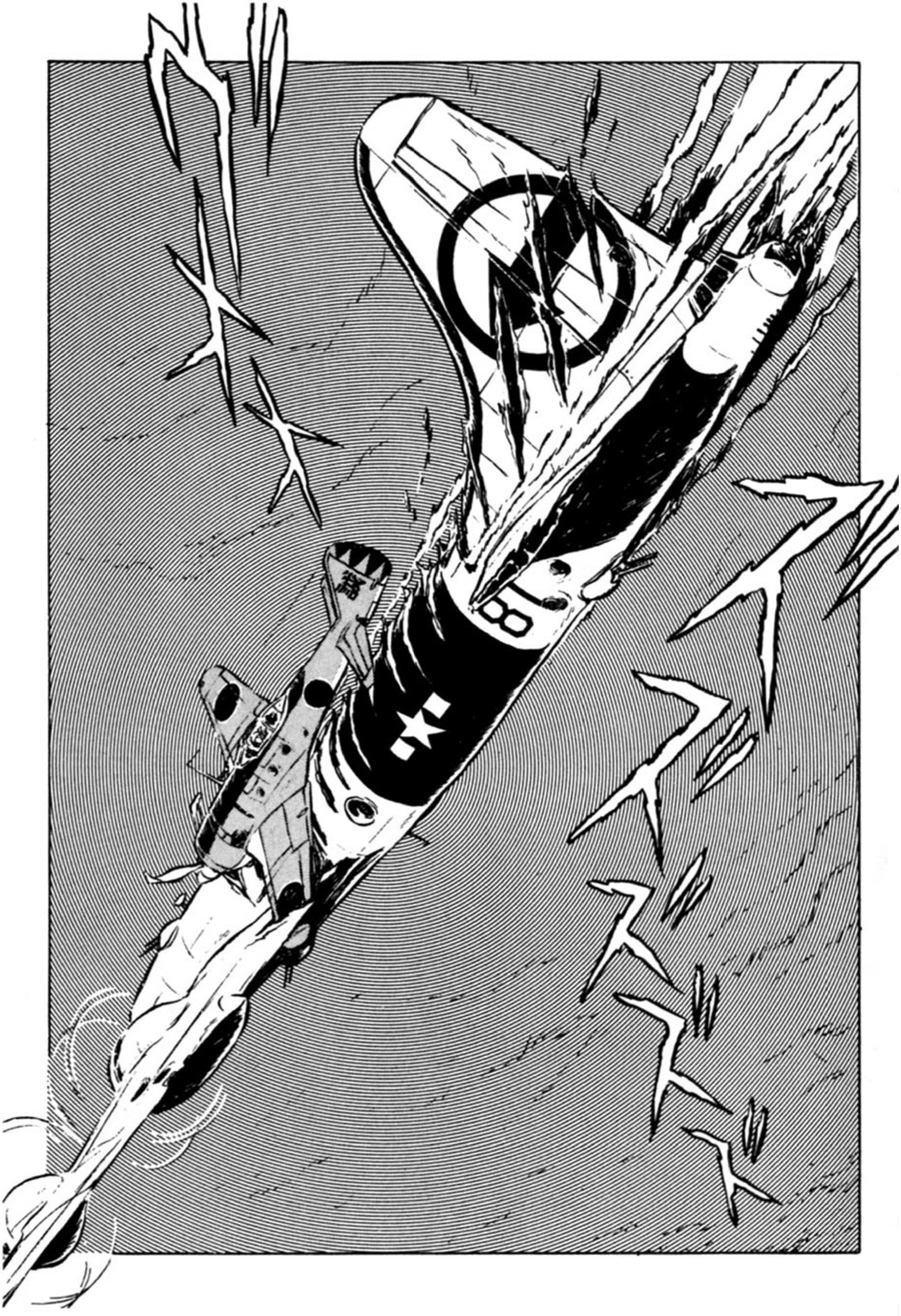
あ……
そいつだ!!
黒帯のやつが……!!
片山軍曹!!
チクショウ!!

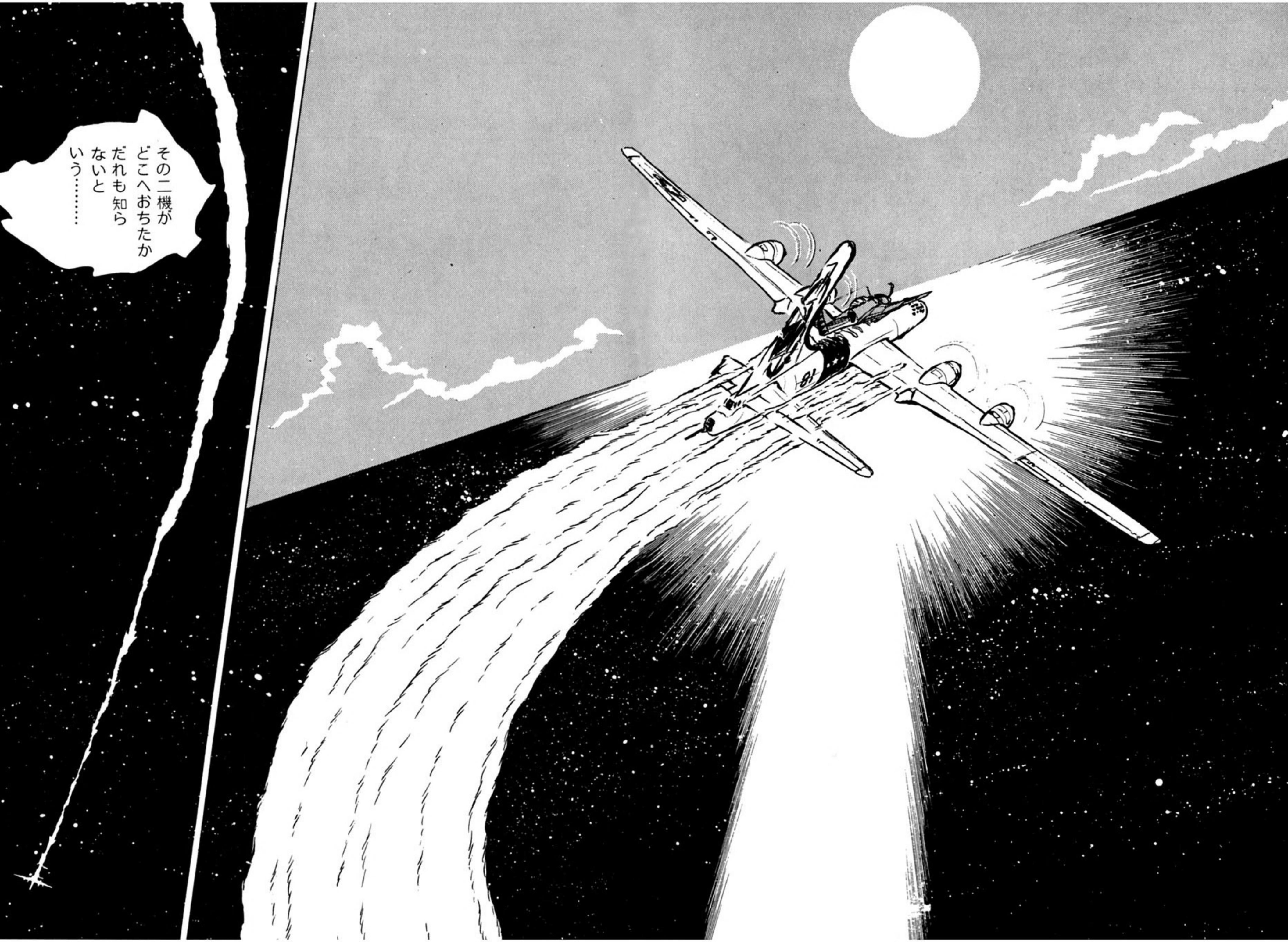
まわりにP—51がいて、とてもきがつかれずにあがれない！接近すればにいさんの二の舞だ!!
MISS ENOLA
戦闘機隊集合せよ、帰投する。低空は危険だ。ゼロとフランク(四式戦疾風)がいる!!
P—47は鍾馗と影がにている。こいつにくっついていってやる。
へ〜イ、ジャック！おまえのうしろのP—47はやけにスマートだぜ。
!?
ジャップだ!!


やつを逃がすな!!


ああ、
ミス、エノラが
おちる!!
おちる!!
無敵の
ミス、エノラ
が!!

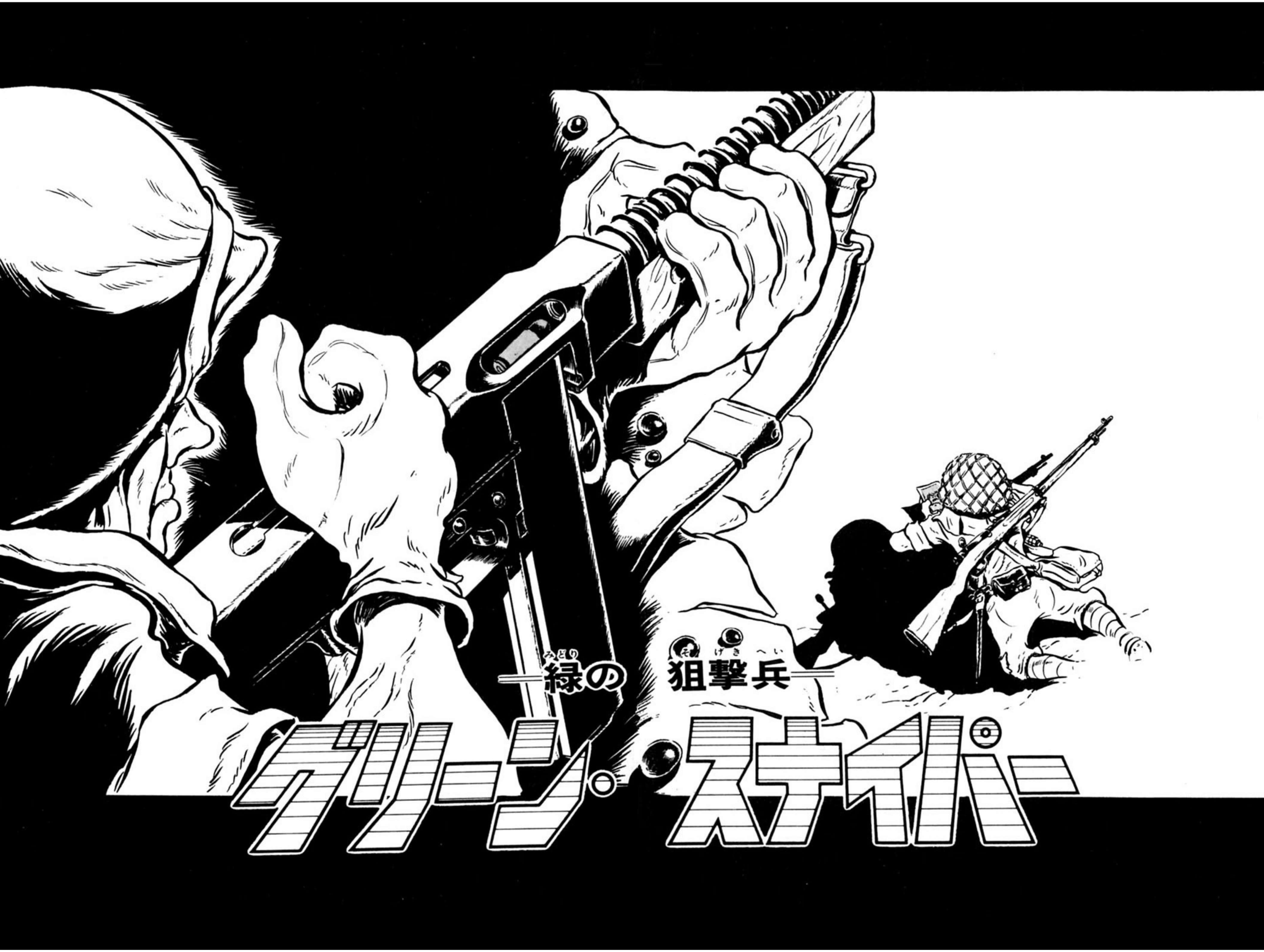
新撰組、新撰組、こちら五稜閣のモグラ!!
敵編隊は太平洋上に脱出した。帰投せよ!!
にいさん、ぼく、やったぜ…………
ほめてくれよ……にいさんにできなかったことを、生まれてはじめてやったぜ……
おじさん、ぼくは家の上へおちないよ…………




その二機がどこへおちたかだれも知らないという………

■「週刊少年サンデー」1973年34号掲載

太古の昔から人間は、
血に飢えた狩猟者として
地上に君臨してきた……
敵としての人間を……
マンモスを、アフリカ象を、
武器という、恐るべき
助手の力を借りて
殺しつづけてきた。
GUADALCANAL
ガダルカナル
1944年……
ハンターは孤独な
ものだという……
だから、ハンターの友人は
自分が倒そうとする
獲物だけだ、といった
男もいる……
ブラックトリガーへ、日本兵ひとり、そちらへ向かう。伝令らしい。殺して命令書をうばえ!!
OK!!
チビよ、とうさんは今、ものすごいジャングルの中にいるんだぞ、ほんとだぞ……


緑の狙撃兵
グリーン・スナイパー

メガネとガニマタで、
おれたちにケンカを売ろう
というのが大マチガイよ…
命令書かなんか
もっているか!?
なにもない!!
……チビよ
どうした、
ライマン!?

日本兵がボルトを
動かした!?
気のせいだよ。
ここらには
もういない!!
じゃ、なんでこいつが
ここへきた!?
こいつは装備がいい。
後方からきたんだぜ!!
ライマン!!

ブラックトリガーへ、
ブラックトリガーへ、
どうした!?
野山二等兵か
……
……
大隊司令部へ
もどれ！
装備改変
だ。
装備改変
!?
何をとっ
かえるんだ!?
チビに
……
チビに
……

チビよ、おまえのとうちゃん、今、死んだぞ……
……
グググ

ライマン
どこだ!?
おれだ、
ウォーカーだ!!

ライマン!?
狙撃兵にやられた!!
ライマン!! ライマン………!!
個人的な知りあいか、ウォーカー軍曹!?
おれの義理の弟だ………妹の亭主だよ……
女の子がふたりいる….ひとりは、まだ一歳だ。
おまえも狙撃兵だ。かたきを討つんだな、ウォーカー。
ああ…
おれのウデに賭けても、こいつの ふたりの子どものためにも….

日本狙撃兵を殺す!!
ガサッ
回虫!!
大腸菌!!

野山二等兵か!? 連絡に行った松井は、どうした!?
死んだよ。
装備改変だとかいったが、大隊司令部はどこだい!?
もう、いないよ。司令部は撤退したよ。
撤退した!?
海岸に夜間、友軍の駆逐艦がきて、乗艦するんだそうだぜ……
ただし……

狙撃兵は、現地点にふみとどまって戦い、撤退する友軍の時間をかせげというわけか。
さすが、さっしがいいねえ。
つまりは死ねということだな。
そうむくれるなよ。おれたちだって、この命令をおまえに伝えるために残されたんだぜ。
おれは竹林二等兵。こいつは山越二等兵だ。よろしく。
二等兵が、三人そろったわけか……おたがい、したっぱはそんだなあ。
装備改変と松井はいったけど、なんのつもりかな!?
そりゃ、こいつのことに、ちげぇねぇ……
なんだ、これは!?
小銃だろうけど、狙撃兵にわたすまでは、つつみをあけるなとの厳命でね……

これは……
……
自動小銃だ!!
すごい照準眼鏡がついてるなあ!!

夜間照準眼鏡だぞ!!
いままでの38式狙撃銃の照準眼鏡にくらべると……
問題にならないくらい明るい!!
弾丸も、38式の6.5ミリより大きな7.7ミリ99式実砲だ!!

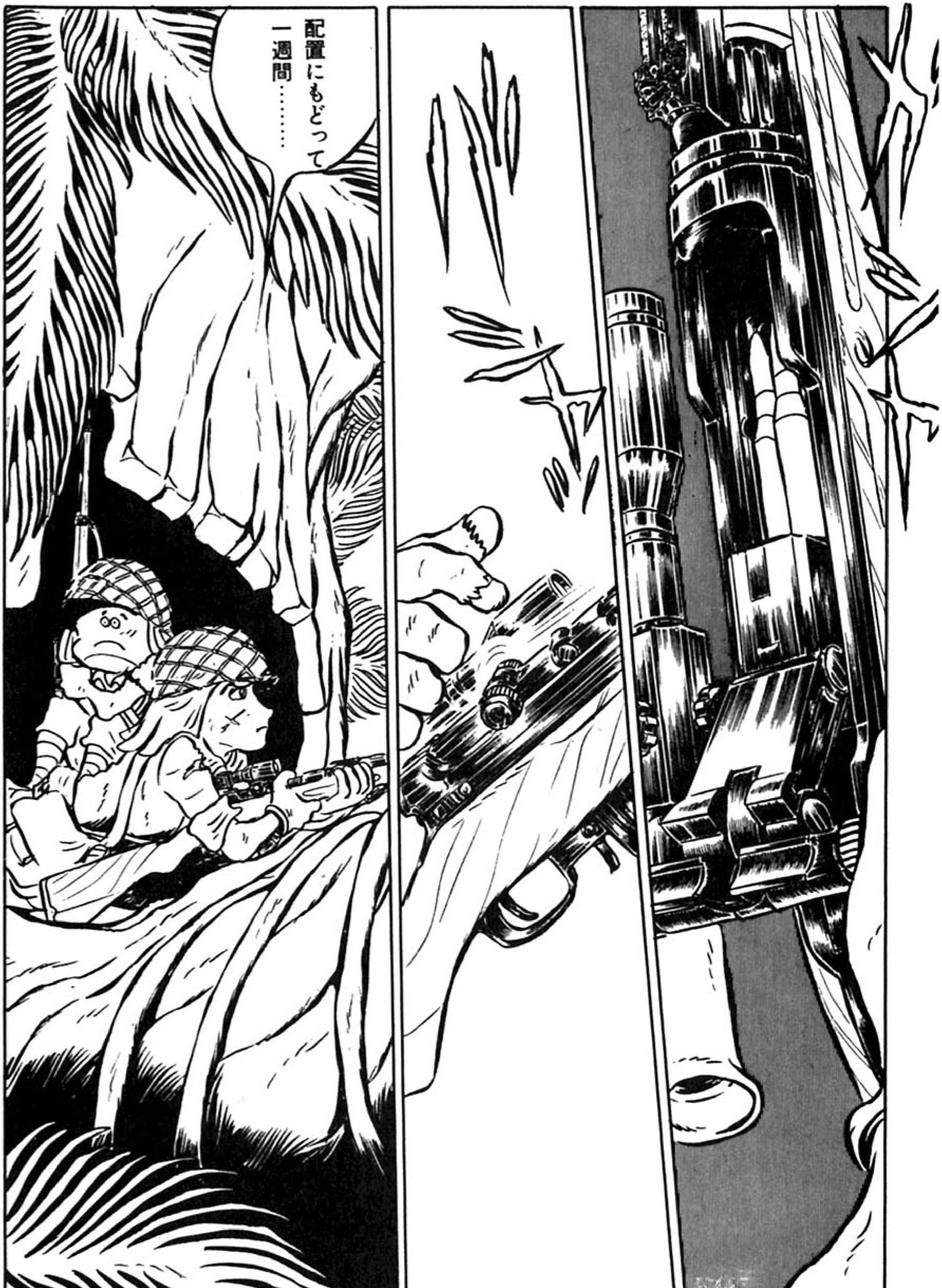
こんな自動小銃がゆきわたってたら、このガダルカナルで負けなかったのにな。
そんなややこしい銃は、わしら百姓にゃむかんよ。
いままで使ってた狙撃銃やろうか!!
おれは使いなれた自分の38式でいいよ。
おれにくれ!一度でいいから、上等な鉄砲もってみたかったんよ!!
ぐしっ…
あ、あっ、竹林!?
動くな、狙撃兵だ!ウデがいいぞ、月明かりだけで正確に狙ってくる。

あそこだ!!
ためしてみるか……
ウォーカー!!
もうずらかろうぜ、
やばいかんじだ。
敵も狙撃兵らしい。
おちついて
正確に撃ちかえして
きやがった……

もしかしたら、あいつがライマンをやった狙撃兵かもしれない…おもしろくなってきたぜ!!
あたらなかったみたいだぜ、逃げてった。
やっぱりこの銃は、調整がまだすんでない。
何発か試射して、弾着をみながら照準を調節していかないと、銃はあたりゃしない。
どんないい銃にも、クセがあるし、それを撃つ人間にもひとりずつクセがある。
しかも、この銃は量産型じゃないだろ……試験をかねて、ここへ送ったんだろうが、生きて、これをもって帰れる人間は、いない。
そんなこというなよ。おれは生きて帰りたいよ!!
すまん、配置へもどるのは、おれだけでいいよ。海岸へいって、駆逐艦にのれよ!!
うん……
おれひとりじゃおっかないから、おまえといっしょにいるよ。

だってなあ、カミンボ岬までは三十キロもあるし……
途中、くさりかけた死体がゴロゴロしてるし…息のあるものは、泣いてすがりついてくるし……その自動小銃もってくるとき、おれはみたんだよ。

竹林だって、生きて帰るといってたのになあ………
この自動小銃をつくった技師は……こいつをもって、死んでくさってくれたろうか……おれたちの銃で撃たれ、血まみれになって死ぬ姿を考えたろうか……


配置にもどって
一週間………

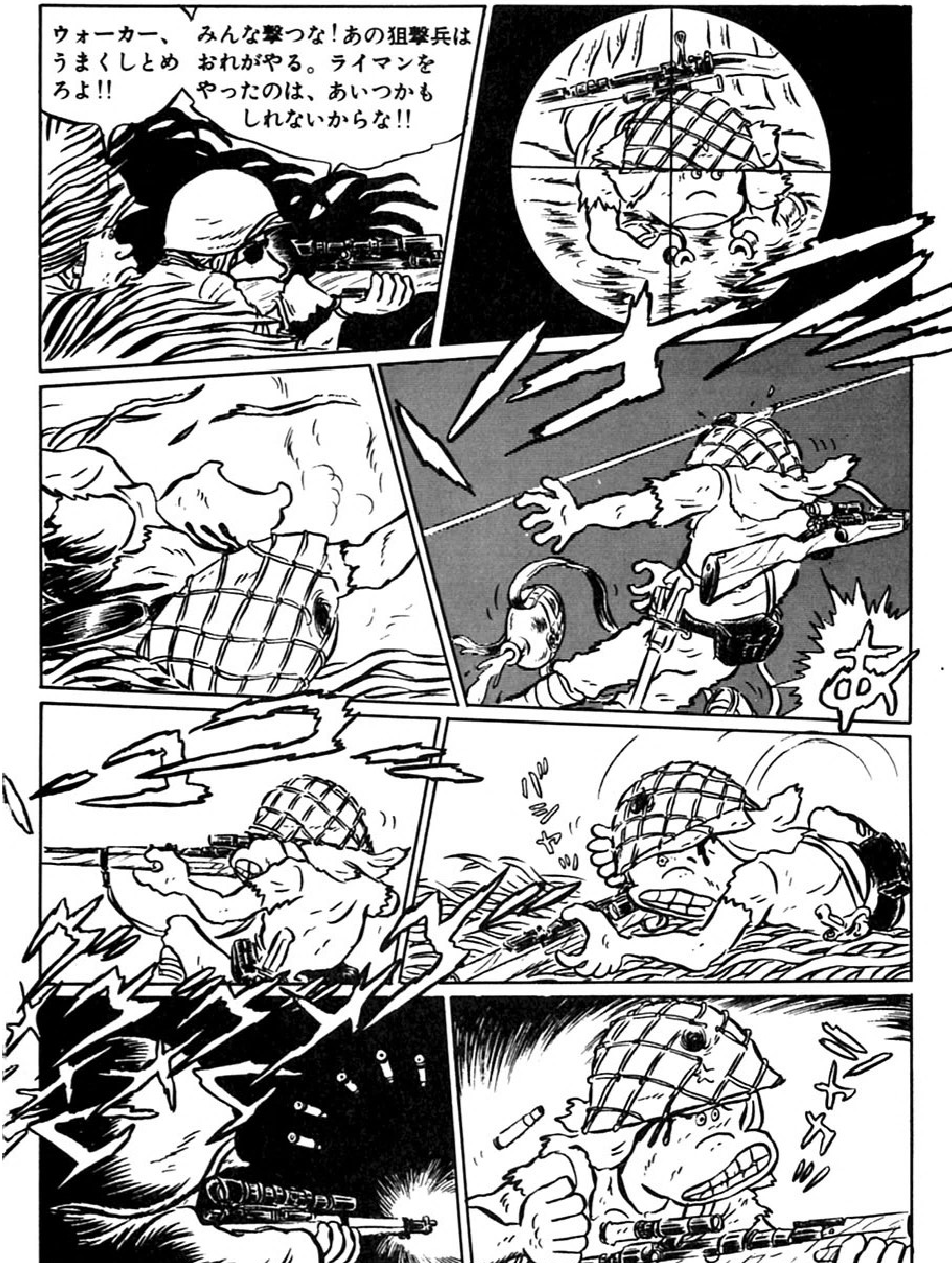
だんだん友軍の銃声がしなくなる………

おれたちだけだぜ。
野山、おまえイライラしないか。
こういうのには、なれてるのさ。
おれの家は四国の山の中でね……
壺神山という山の中腹の大平村という所だった。
静かな所でね、代々猟師だった……
ガキの時から、おれはいつもオヤジにいわれた場所で、獲物がでてくるまで、じっとまたされたもんだ。

十日でも二十日でも……
こっちが動かなければ、獲物もでてくる。
動けばこっちの負けだ。
いつも同じだと思うな、根気の勝負だよ。
おれは東京のまん中育ちだから、そんな気分にはなれんなあ……
友だちと喫茶店でまちあわせても、三十分おくれられると、イライラするほうだね。
友だちか……いいなあ、いっぱいいたんだろうなあ……
おれはだめだ……いつもひとり山の中で、鉄砲かかえてすわってたから、友だちはいなかったよ。
猟師ってのは、百姓ともちがい、さびしい商売でね……
家も、村からはなれた一軒家だった。
山と……空と……鉄砲と……獲物が友だちだったのかなあ……おれの……

いけねえ、水がねえなあ。
そのうちスコールがくるさ。
みはりかわろう。
うん……
オヤジがおれにもたせてくれた鉄砲ってのはなあ……
一八七三年型のアメリカ製スプリングフィールド銃だったよ。
西部劇によくでてくるやつだよ、そりゃ……
こんないい銃をつくった国って、どんな人間のいる国だろうと思ってたね。
いま、そのスプリングフィールド銃の子孫どもと、大戦争だからなア……

ぐっぐっぐっ
ぐっぐっぐっ
!!
山越!!
しまった!!
水をくむのも命がけになってしまうんだから、戦争ちゅうのはおそろしいですねえ。
右をみる、左をみる……世の中は静かです、では……
ゴボゴボゴボ

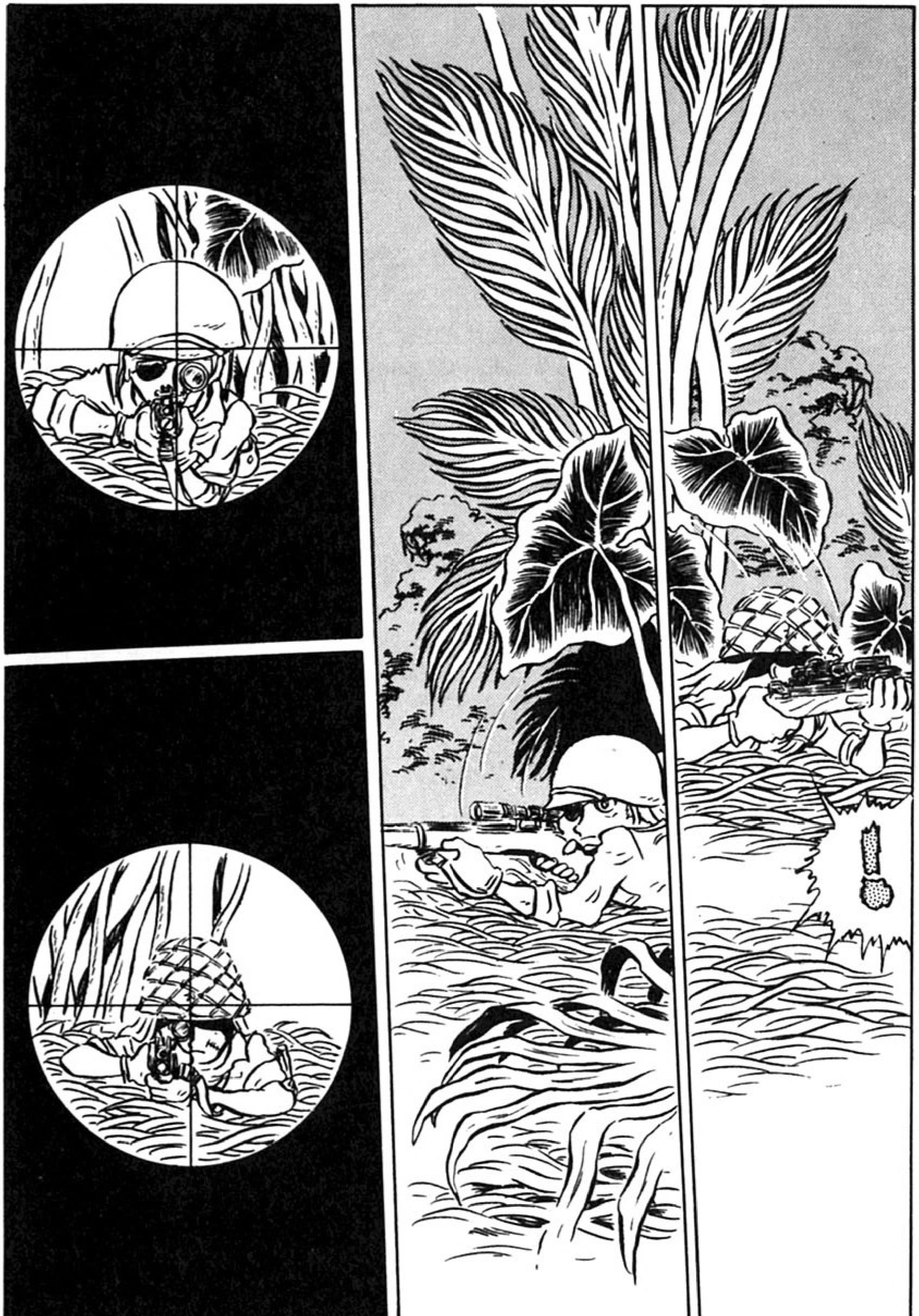

ウォーカー、うまくしとめろよ!!
みんな撃つな！あの狙撃兵はおれがやる。ライマンをやったのは、あいつかもしれないからな!!

やった!!
日本兵のライフルは手動式のボルト・アクションだ。一発撃つとボルトを引く… そこが、こっちのつけめだ!!
こいつが、ウォーカーの弟をやったやつか……
ウォーカー、右だ、右にいる!!
プロ中のプロだ……ライマンをやったやつだぞ! あいつは…

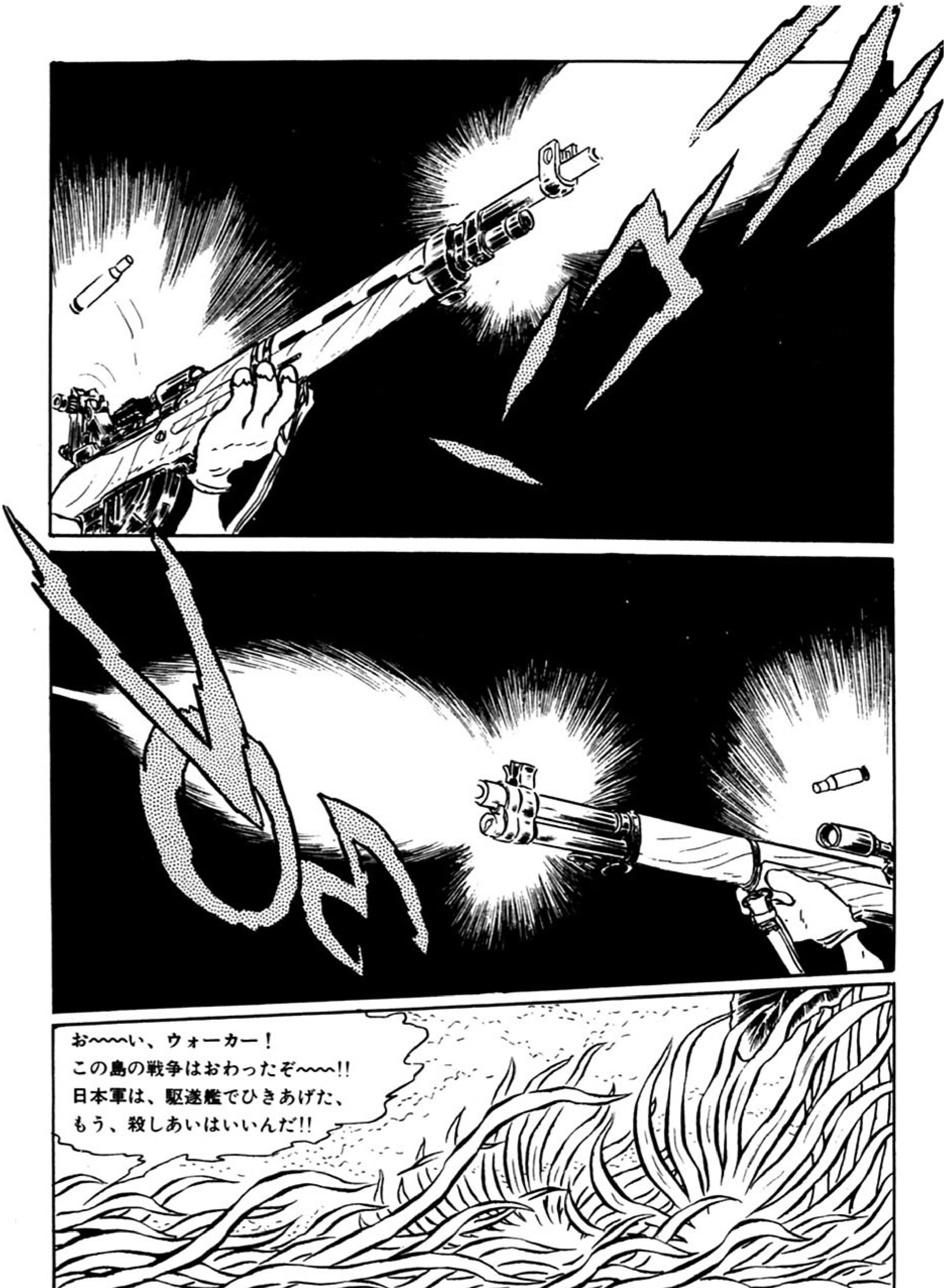
いいか、左右から撃ちまくれ!! 敵の銃はさっきのやつと同じボルト・アクションだ。
一発撃つと、次の一発までに、手を動かす時間がかかる!!
やつが撃ったら、すかさずつっこめ!とびだしてきたら、おれがしとめる!!
撃てっ!!
いまだ!レッツゴー!!
YEOOOOO

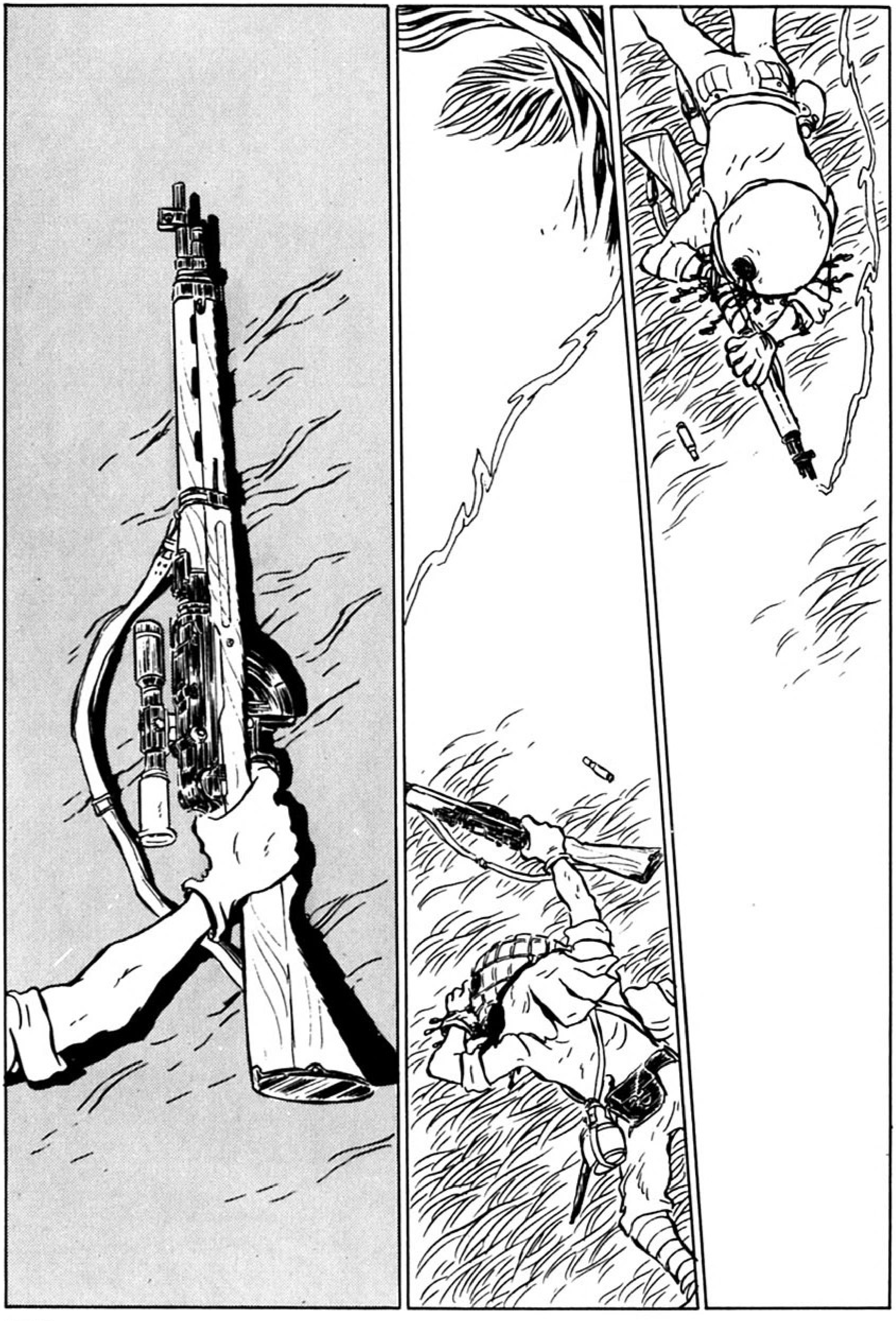
しまった！自動小銃だ!!
山越…おまえもこいつ持ってればやられなかったろうになあ……
とうとうふたりだけになったか……
一騎討ちというわけか……
フフフ…ケンタッキーの山の中でウインチェスターを抱いてピューマを追ってたガキのころを思いだすぜ………
動いたら負けだ……おれは、こういうのになれてるんでね……
10日も、こごえながら待ったぜ。ガキだったおれは……
そしておれは、まん前にノコノコやってきたピューマをしとめたんだ………

ほれぼれするほど
すばらしいピューマ
だったっけ。
待って、
待って、
待ちぬいて
しとめた
獲物の顔は、
みんなおぼえて
いるなあ。
考えてみりゃ
ほんとに
あいつらだけが
友だちだった
みたいだ。
あの時、おれはなんだか
自分の友だちを殺したような
気がして、さびしかった
なァ………
友だちか、
そうすると
あそこにも
いるなあ。
友だちというんなら…
あそこにいるのも
そうか………



なんとなく、おれににてて、おれと話せば、あいそうな男だなァ……
あの日本人…ライマンをやったやつだが…
あいつ…おれによくにてる……友だちになったら、いいやつかもなあ…
猟師の親友は、倒す獲物か…


お〜〜い、ウォーカー！
この島の戦争はおわったぞ〜〜!!
日本軍は、駆逐艦でひきあげた、
もう、殺しあいはいいんだ!!

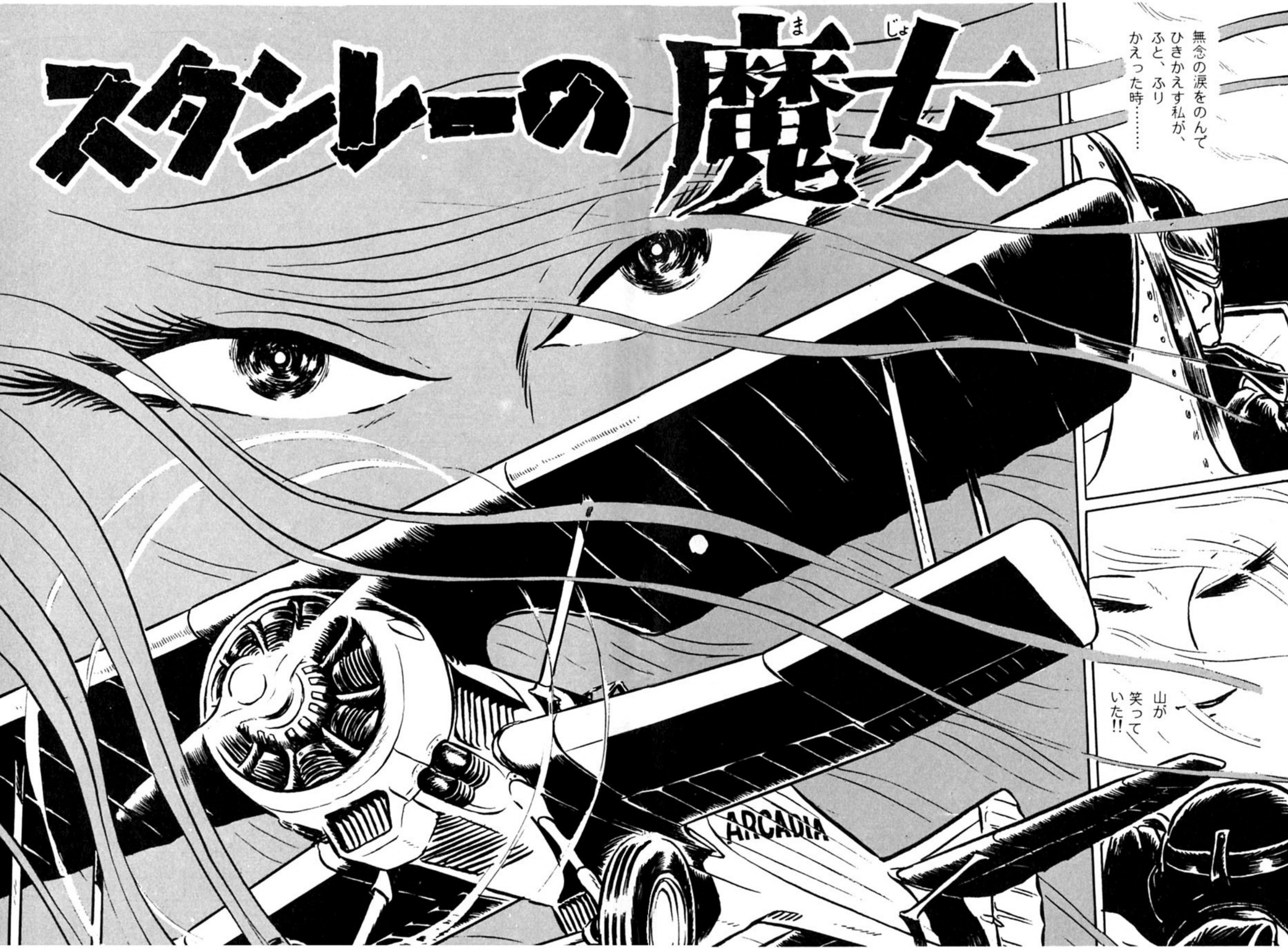


■「週刊少年サンデー」1973年41号掲載

私の名は
ファントム＝F＝ハーロック、
航空探検家として
世界の空を飛ぶことが、
私の生涯を賭けた
夢だった………

私は天涯孤独……
妻も子も友人も、
およそ、血とか友情の
つながりのある者は、
ひとりとして
この世にいない……
私の、血をわかちあった
肉親は……生死を共にした
友人は……飛行機だけだ!!
そうだ、
もうひとりいた
……………
残酷な友人が
…………
あれは、
オーストラリアの
ポートモレスビーから
ニューブリテン島の
ラバウルへ
飛んだ時のことだ
…………

燃料を満載した愛機『わが青春のアルカディア号』は、その日、重かった…
高度のとれない愛機の目前に、忘れもしないスタンレーの山々が絶望的に高くそびえ、行くてをさえぎっていたのだ………
私と『アルカディア』は、飛びぬけられる谷あいをもとめ、ゆるされるかぎりの迂回路を捜して力のかぎり飛んだ…
しかし、スタンレーの山々は冷たく、身じろぎもせずわれわれをつきはなしたのだ……
私と『アルカディア』は生涯において、ただ一度、空での敗北を味わった……
………


無念の涙をのんでひきかえす私が、ふと、ふりかえった時……
スタンレーの魔女
山が笑っていた!!
ARCADIA

さながら
魔女のように、
ひややかに
無力な人間の
敗北を、あざ笑って
いたのだ……
スタンレーの魔女
ファントム=F=ハーロック
ファントム=F=
ハーロックか
……
敷井、
おまえ、
その本、何回
読んだんだ!?
PHANTOM HARLOCK
スタンレーの魔女
私の名は
ファントム=F=ハーロック……
私は、スタンレーの魔女に
敗れた男だ……
さあ……
三百回
くらいか
なあ。
何が
そんなに
いいんだ!?

何がって……男にしかわからんよ、その気持ちは……
オレも男だ……
スタンレーの魔女に早くあいたい……
スタンレー
PHAN HARL
みんなスタンレーを飛びこえて、ポートモレスビーに爆撃に行ってるんだ。足の下に見られるよ、魔女サマをね……
といいたいけどおれたち七人はまた、おいてけぼりだなァ……
なんででしょうねえ…出戻中尉!?
足立一飛曹にはよくわかっとりますんよ、大平二飛曹…
ナニがやねん!?
おいどんらは、よく飛行機ぶちこわすヘタクソぞろいばってん。こういう時には、だいじな飛行機あてごうてもらえんたい。
ごもっともで……

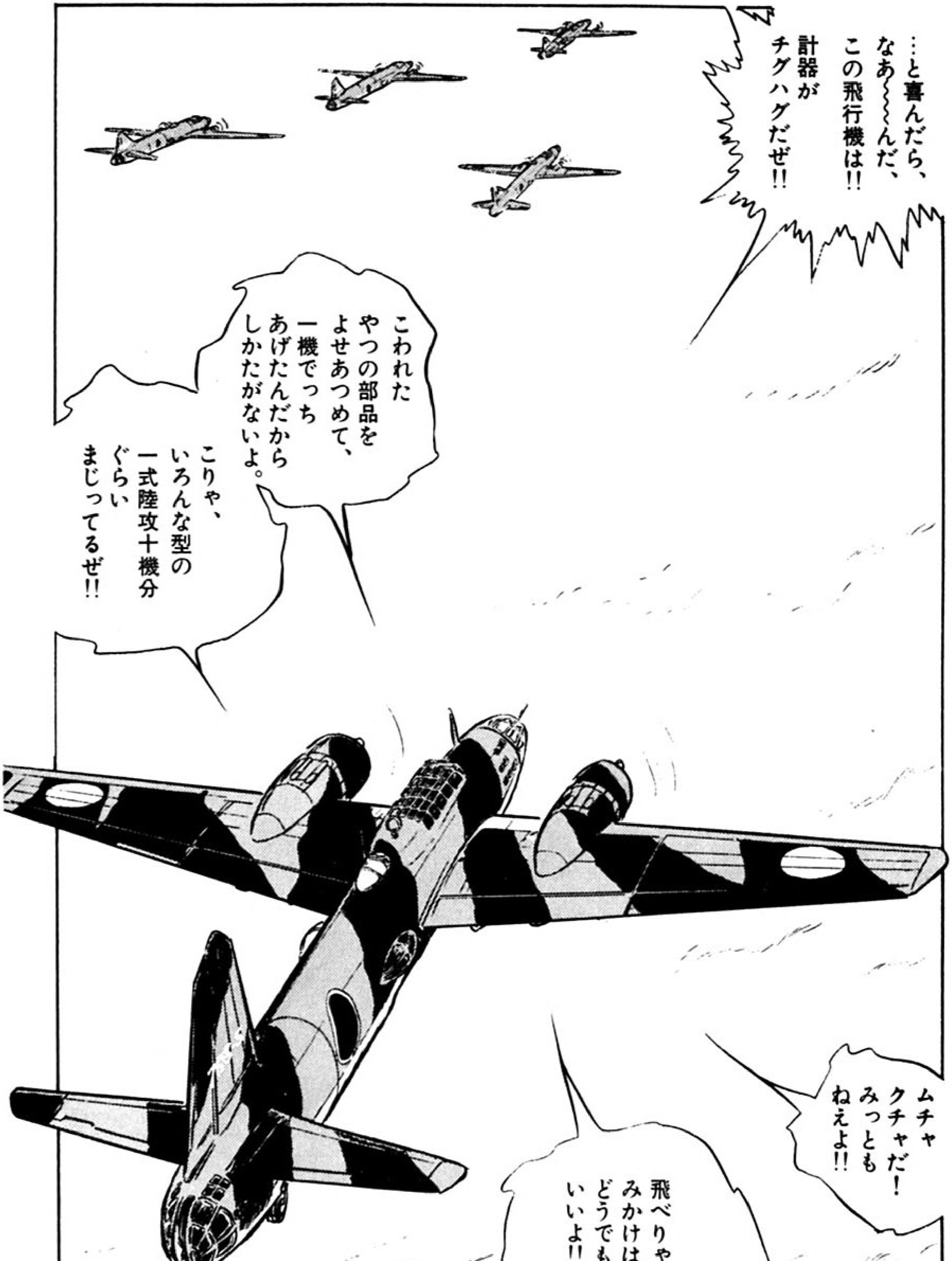
流山、ナニしとるんか!?
爆撃訓練!!
熊田は!?
ずばり爆撃!!
尾有は!?
長距離爆撃行に対する耐久試験、つまりいねむり!!
あ〜あ、することがねえ……
敵でもこねえかなあ……
敵がきても、おれたち爆撃隊員にゃ、何もすることはないよ……
戦闘機の仕事だもんなァ、迎撃は……
PHANTOM F
HARLOC

おれたち、何機飛行機こわしたっけ………!?
九六陸攻の時に三機……一式陸攻にかわってから四機と、零戦三機……
零戦三機の時は、零戦が滑走路にはみでて並んでいたのがいけなかった……
でも、あとはおれたちの責任だよなア……
海軍航空隊もおれたちみたいなのがいると、破産するかもなア………
敷井よ、何も操縦員のおまえばかりせめとるとではなかばい。
爆撃機は、七人全員で一組。何があっても一蓮託生!!
機上でゲリのタレ流しに虫歯騒動……ヘビもちこんだのやら、海面スレスレに飛びながら魚つれるかどうか実験したり……これすべて事故への原因。そのたびに飛行機がオシャカ。
みんな出撃してから三時間か…いまごろ盛大に爆弾ばらまいてるだろうなあ……
ゴロ

バカ、偵察機がもどってきたぞ……みんなもう帰ってくる。おまえの時計は安物だよ、流山………
五十銭もしたのになあ……
おい、偵察機が………!!
ガク。。
ズズズズズ
やった!
モレスビー上空には、高速のスピットファイヤーが二、三機いた………
P―40なんかに追いつかれなかった百式司偵が、一連射くった。
攻撃機は………!?
零戦がついているからだいじょうぶだよ、きっと………
帰ってきた!!
零戦が一機たりない…!!

中攻隊は……二十七機のうち……六機が……みえない!!

おれたちゃ、一日じゅうねっころがってただけだから、あわせる顔がないよなあ……
飛びてえなあ……
整備班長がくるばい……
ムダメシ食いと、イヤミいいにきたんだなあきっと……
あんさんら、喜びなはれ！あすは飛べまっせ!!
ほんとかね!?

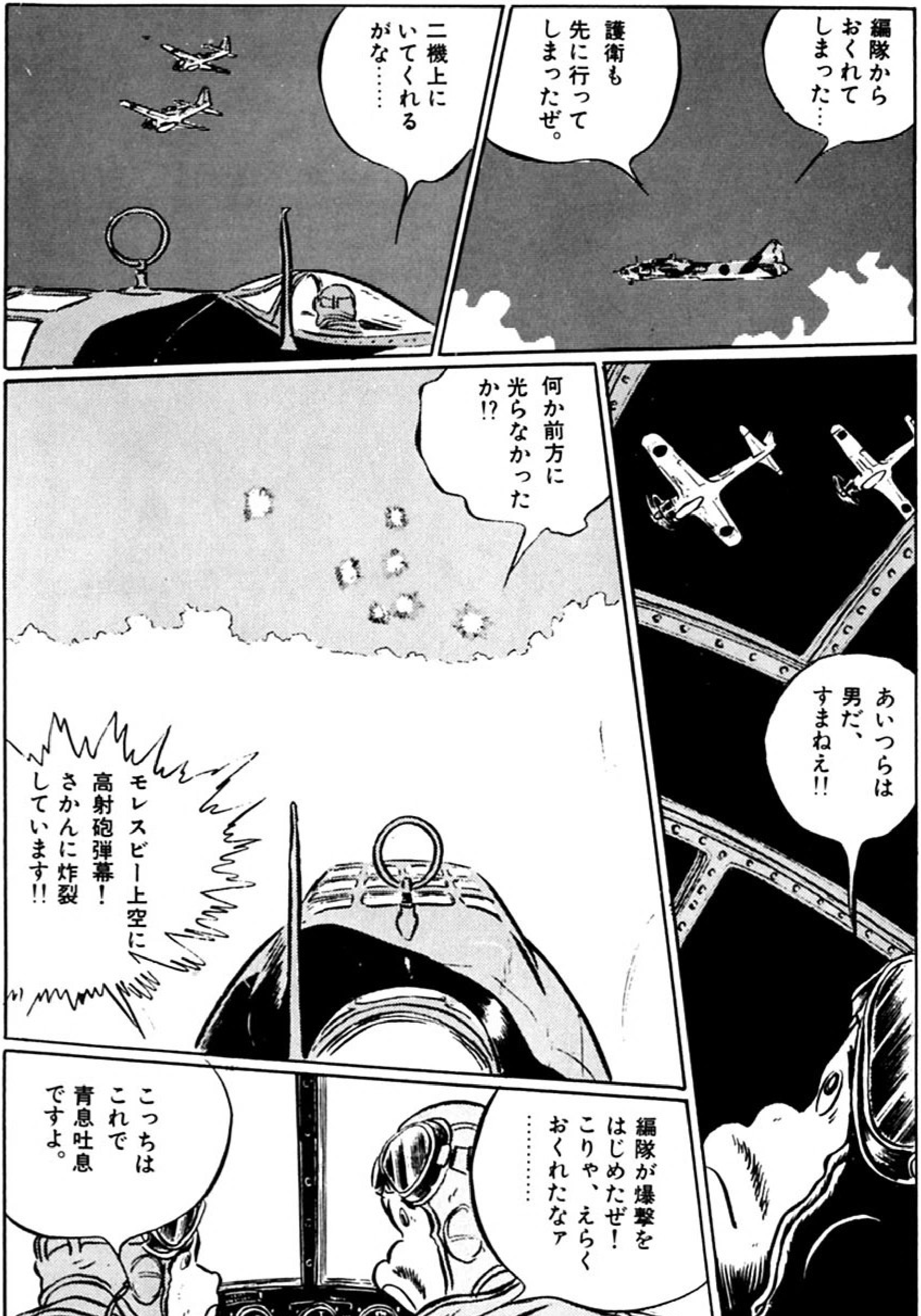

…と喜んだら、なあ〜〜んだ、この飛行機は!!計器がチグハグだぜ!!
こわれたやつの部品をよせあつめて、一機ででっちあげたんだからしかたがないよ。
こりゃ、いろんな型の一式陸攻十機分ぐらいまじってるぜ!!
ムチャクチャだ!みっともねえよ!!
飛べりゃみかけはどうでもいいよ!!

お〜〜〜い
尾有、
ケツの
ぐあいは
どうだ!?
とても
よろしいで
ありますよ、
ハイ!!
あ、あそこに
トンビが
飛んでらア、
ハトかな!?
おまえ目が
よくて
いいなあ!
よく見えるって
ことは、こわい
時もあるんです、
足立さん……
おいどんは、
いつメガネが
ぶっとぶかと
気が気じゃ
なかとよ……
熊田、爆弾倉の
ぐあいは
どうだ!?
いつでも
ドッチャリ
落とせます
です!!
流山、
爆撃
照準器は!?
このままで、
たぶん命中
するでしょう。
何しろ、この機で
一度も投下訓練
やっとりません
ので、保証の
かぎりでは
ありませんが……
右エンジンの
油圧が
少し低い!!
これで
ついて
行けるか、
敷井!?
だいじょうぶ
です………
……たぶん
………

大平、いつでも撃てるようにしとけ!! 敵の戦闘機は、やたらに弾ふりまいてつっこんでくるからよ。
おっこちて死ぬ時にゃ、いちばん前のワイがいちばん先に地面にくっついて死によりますねん。
まだ死にたくありまへんからねー。
オレ、おちる時はいちばん最後!!
あっ、あっ、あーっ!!
どげんしたか!?
敵、敵、後ろ上方三十度戦闘機!!
どこに見えるばい!?
十機もいる。助けてくれー!! 敷井、もっと速く飛べ!! やられる! 死んでしまう!!
………なんだ、護衛の零戦だ。
まだスタンレー山脈もみえとらんのに、後ろから敵戦闘機がくるもんやおまへんで!!

スタンレー山脈だ!!
この本を読むこと三百回!!
夢にまで見たスタンレー山脈だ!!
編隊長機から、おくれるなといってきてる。
この機はボロだからしかたがないといえ!!
高度をあげよ!!
機銃をこおらすな！弾がでないと敵機にくわれるぞ!!
きょうはたった五機だから、ふくろだたきにされるかもしれまへんで……

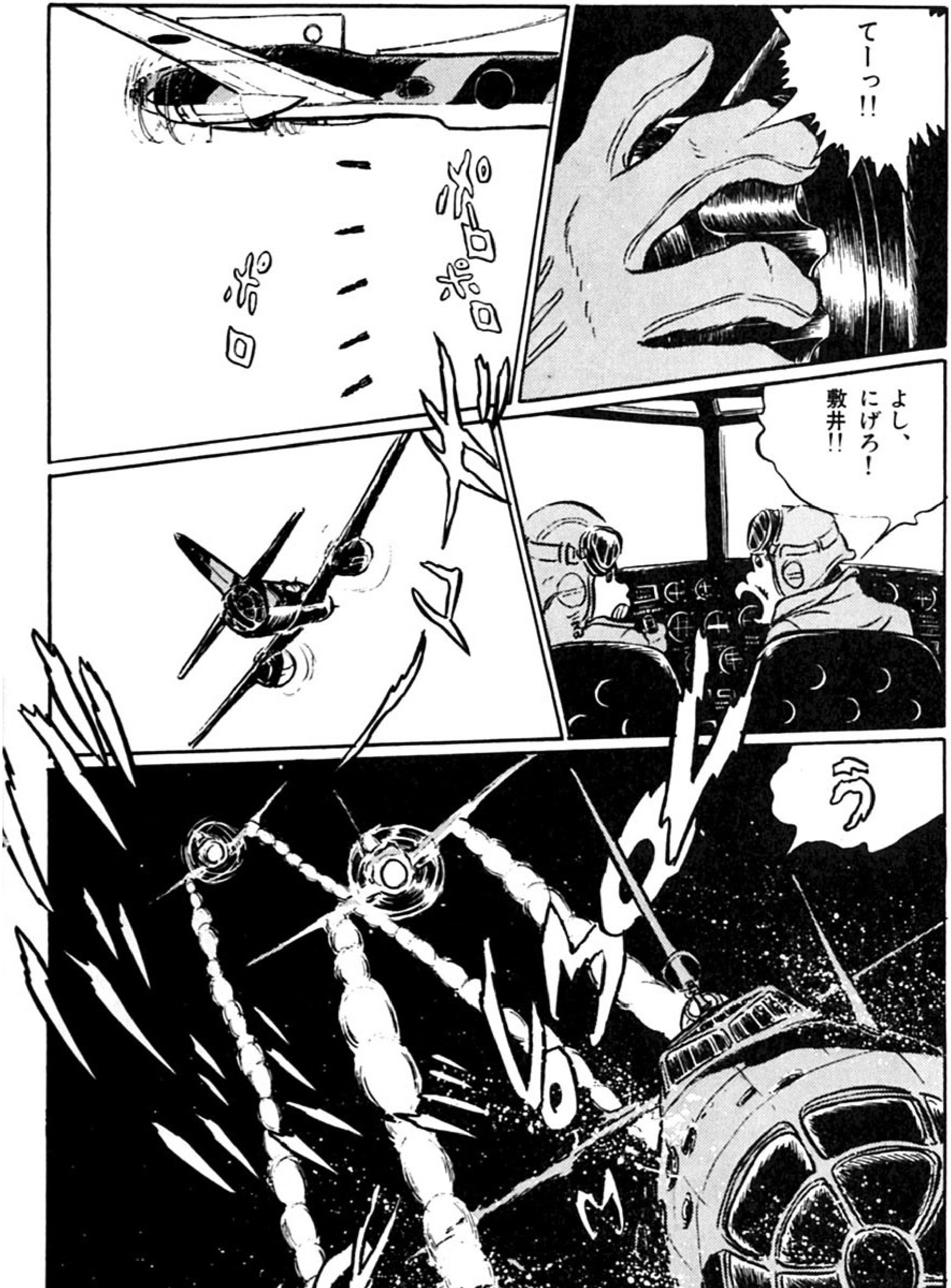
先発の偵察機より入電!!
ポートモレスビー上空に敵影見えず!!
そのうちでてきよるがな……
スタンレーの最高峰だ!!
ああ、今オレはスタンレーの上を飛んでいる!!
敷井、魔女はいるか!? 見えるか!?
わからん! しかしおれはスタンレーを征服したぞ!!
片道だけな………

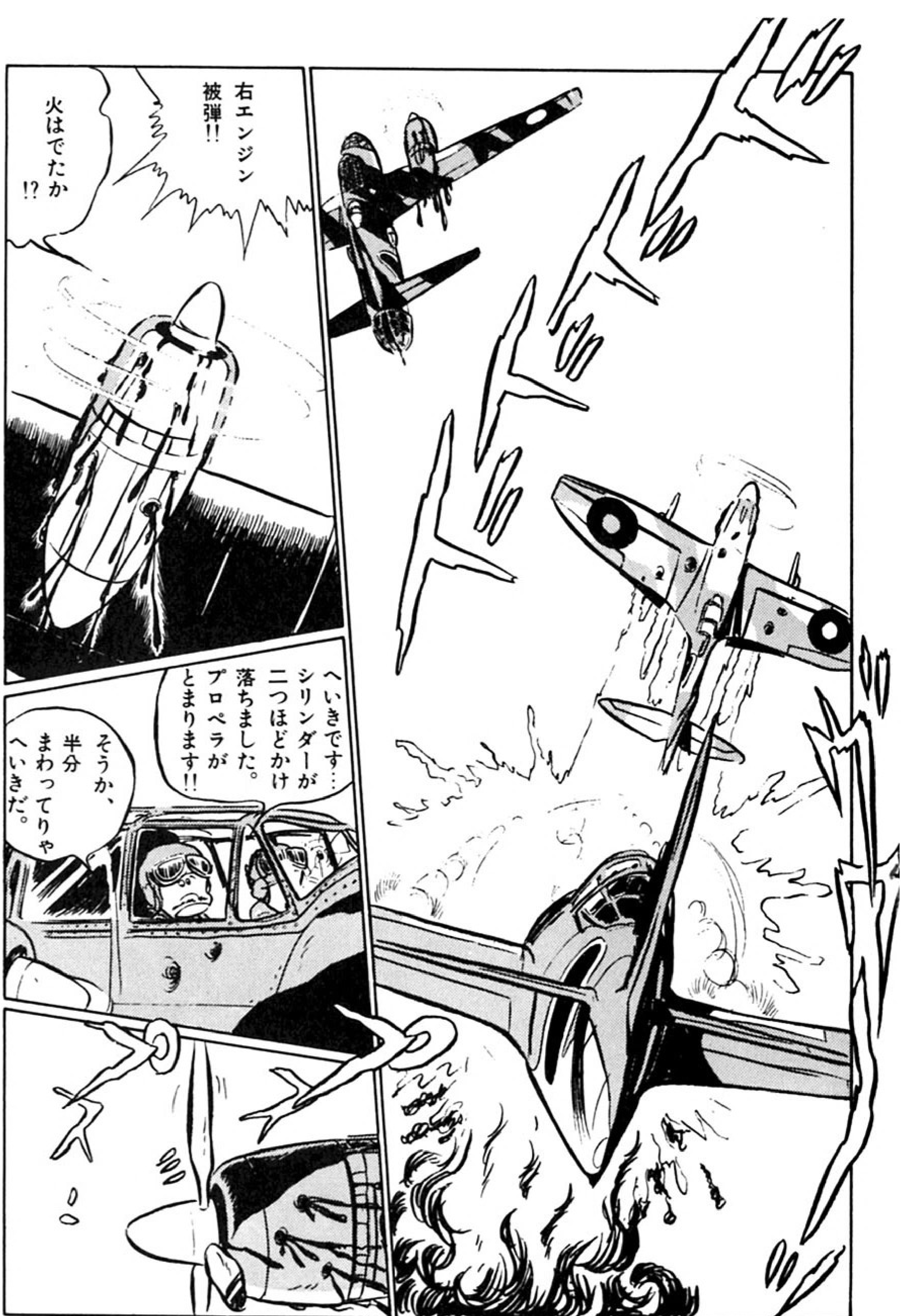

編隊からおくれてしまった……
護衛も先に行ってしまったぜ。
二機上にいてくれるがな……
何か前方に光らなかったか!?
あいつらは男だ、すまねえ!!
モレスビー上空に高射砲弾幕!さかんに炸裂しています!!
編隊が爆撃をはじめたぜ!こりゃ、えらくおくれたなァ……
こっちはこれで青息吐息ですよ。

ハチの巣をつついたあとに飛びこむんだ……あんまり幸運とはいくまいなあ……
ほらな
流山いくぞ！いいかあ!!
よーそろ!!
よし、さっきのは全弾命中してる！左の燃えてないドックを狙え!!
目標よーそろ!!
零戦増槽を落としました!!

敵戦闘機六機、
後ろ左上方五百!!
くる！ くる!!
敷井にげろ！
はやくしろ!!
やられる！
死ぬ!!
いま回避運動
やったら、
何のために爆弾
かかえて
ここまできたのか
わからん！
落とすまで
がまんしろ!!

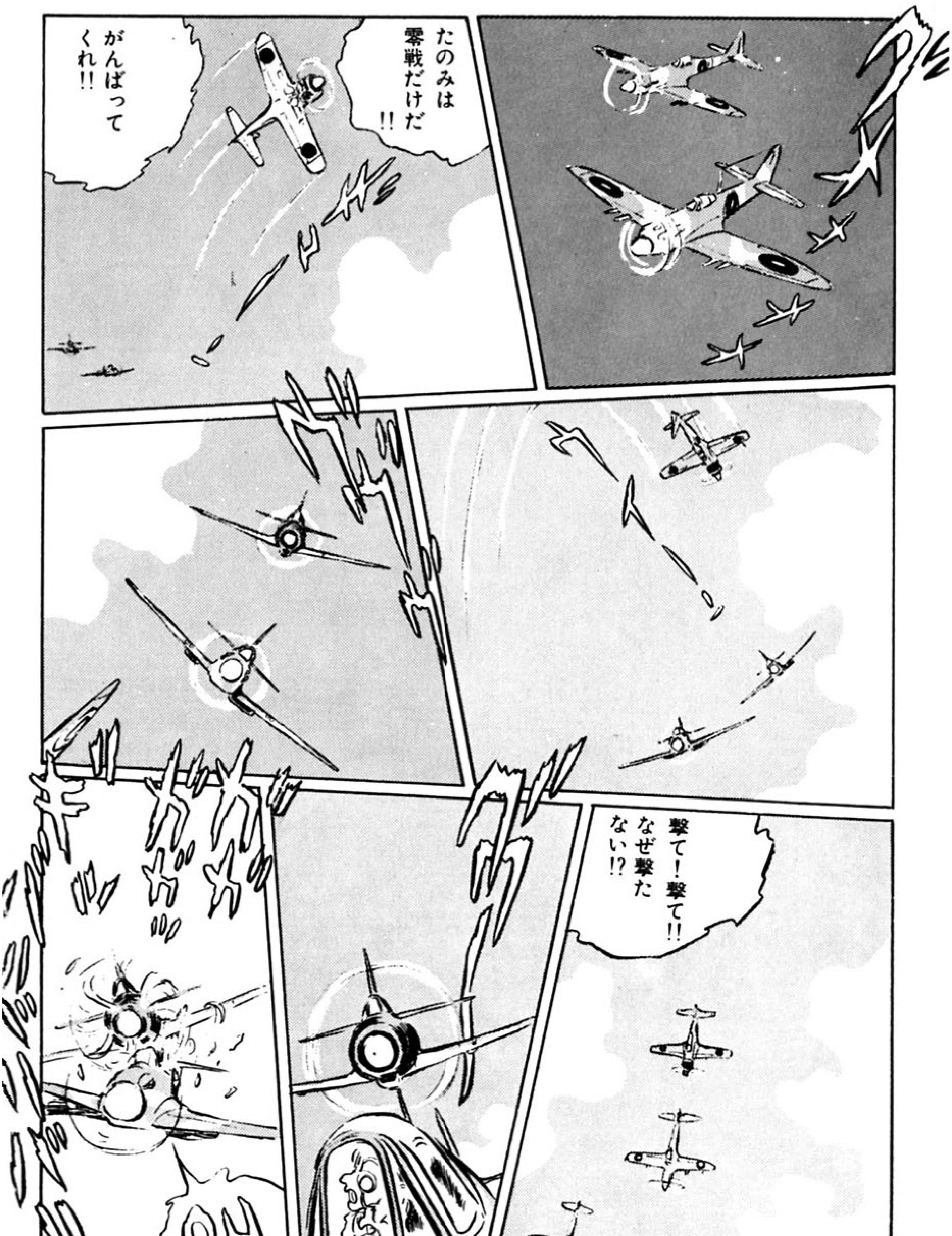
よーーい!!
零戦がかぶさった!!
すまん!!
そちらは七人、こちらはひとり気にするな!!

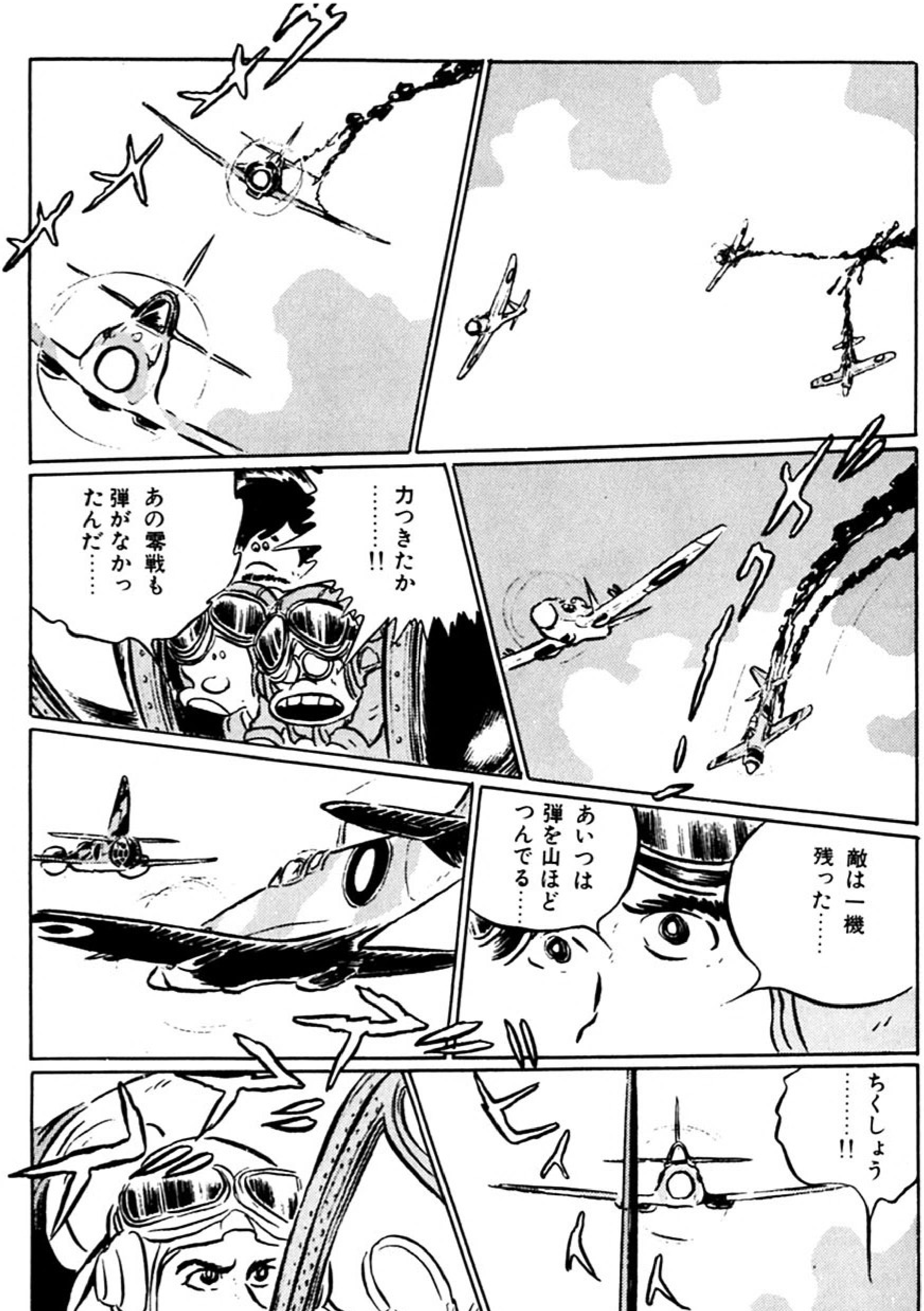

てーっ!!
ポロポロ
ポロ
よし、にげろ！敷井!!
う


右エンジン被弾!!
火はでたか!?
へいきです…シリンダーが二つほどかけ落ちました。プロペラがとまります!!
そうか、半分まわってりゃへいきだ。

ほかはへいきか!?
おおむね生きとります。
零戦がまだ一機ついていてくれます。
敷井、片肺でスタンレーを越せるか!?
…………
ここらから高度をあげていかないと、スタンレーを越せない……
重量物をすてろ!!
機銃もですか!?
見たところそれがいちばん重そうだ…

敵が追撃してきたら……
零戦がいる……
あいつが神サマのように見えるぜ。
あー、もったいない!!
無線器も照準器もすててしまえ!!
こうなりゃ何もかもだ!!
それはいいよ、敷井!! 本一冊ぐらいおれの飛行服でかわりになる。
これから高度をあげるから寒いですよ。
気にするな。おれはフンドシ一丁あれば……
後方同高度敵機二機!!
ナヌ!?
スピットだ! 送り狼にやってきた!!
こっちはピストル一丁もないぜ!!

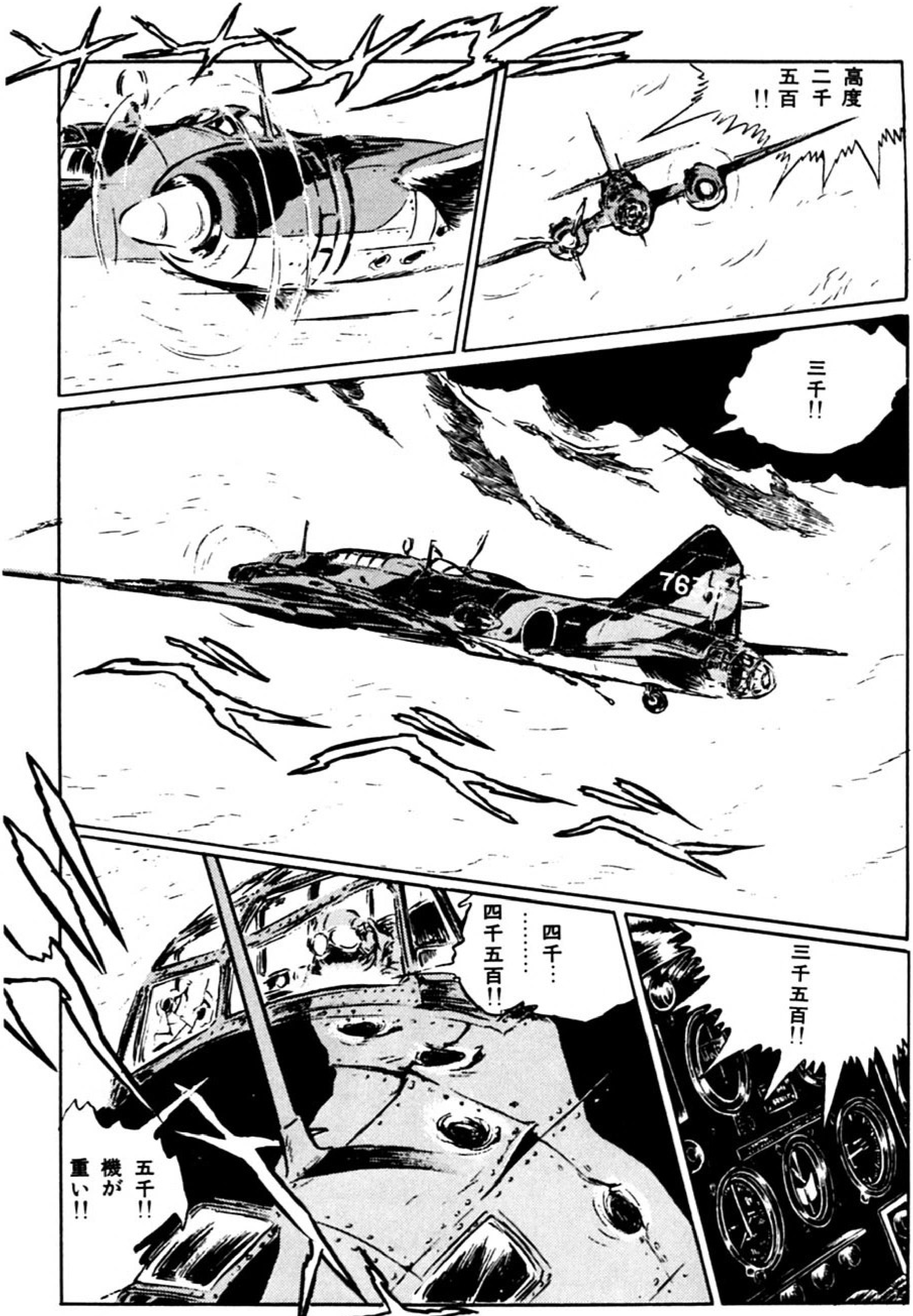

たのみは零戦だけだ!!
がんばってくれ!!
撃て！撃て!!
なぜ撃たない!?

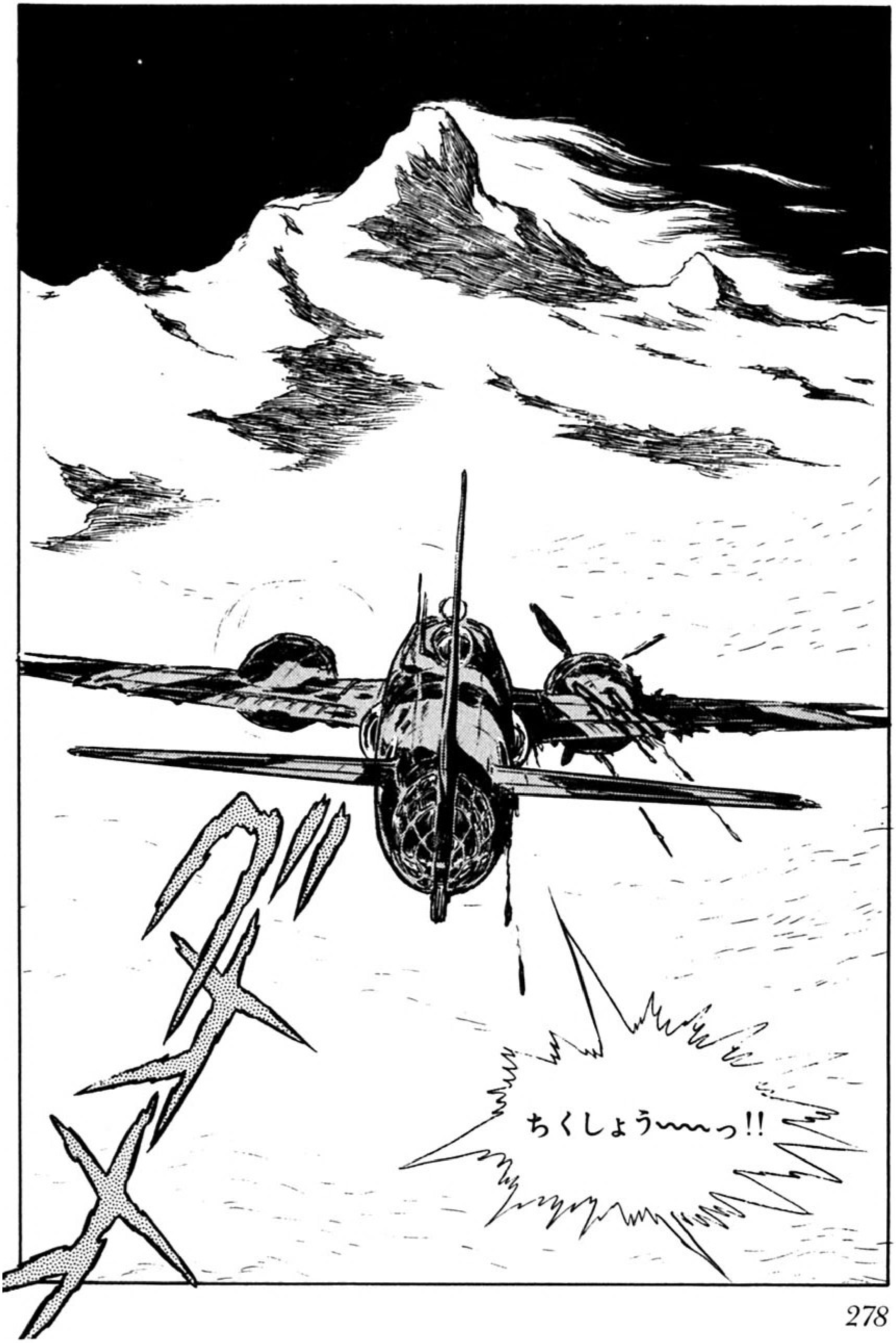

力つきたか……!!
あの零戦も弾がなかったんだ……
敵は一機残った……
あいつは弾を山ほどつんでる……
ちくしょう……!!

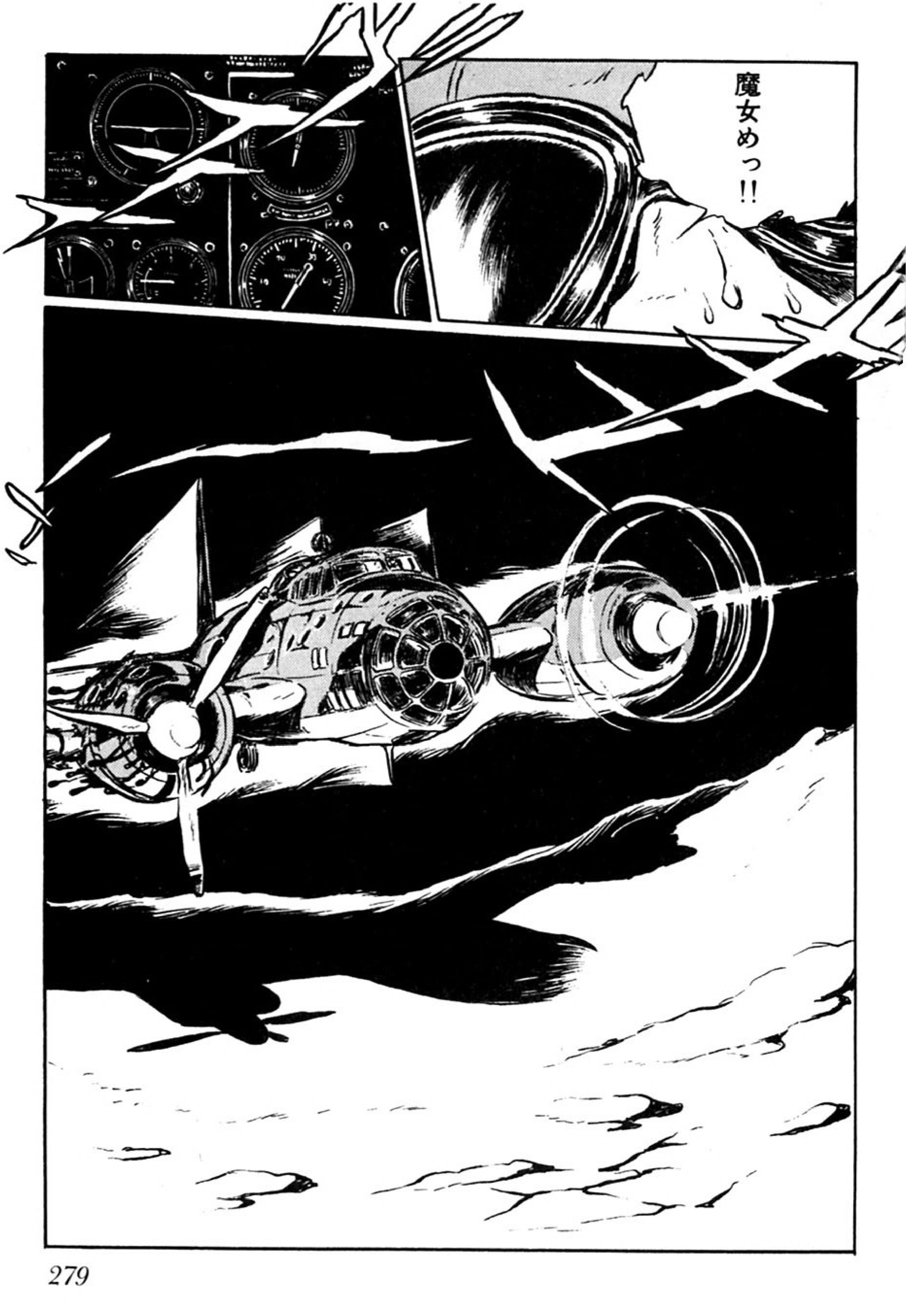
撃たないぜ、あのやろう!!
なぶり殺しを楽しむつもりだな!!
前方を指さしている……
あっ!
スタンレー山脈だ!!
ウイイーー!
帰っていく!!

片肺では スタンレーを 越せないことを 知ってるんだ……
それに もしかしたら ………
あいつも この本を 読んだことが あるのかも しれない ……
スタンレーの魔女
ファントムF ハーロック
おれは あいつの 気持ちが わかるような 気がする。
あいつは 力のかぎり やってみろと いってるんだ ………
越せるもの なら、越して みろと、いって るんだ……
そうじゃ ないのなら、 殺したいのなら まだ弾は 持ってるし、 山にぶつかるのを 見とどけにくる はずだ!!
よし やるぞ!!
たとえ 片肺でも 力のかぎり 飛んで、
スタンレーを 意地でも 飛び越えて 生きて帰って みせるぞ!!

スタンレーの魔女が、どんなに血に飢えていても……
おれは、ハーロックのように負けやしない!!
絶対に負けないぞ!!
高度、千五百!!
二千!!

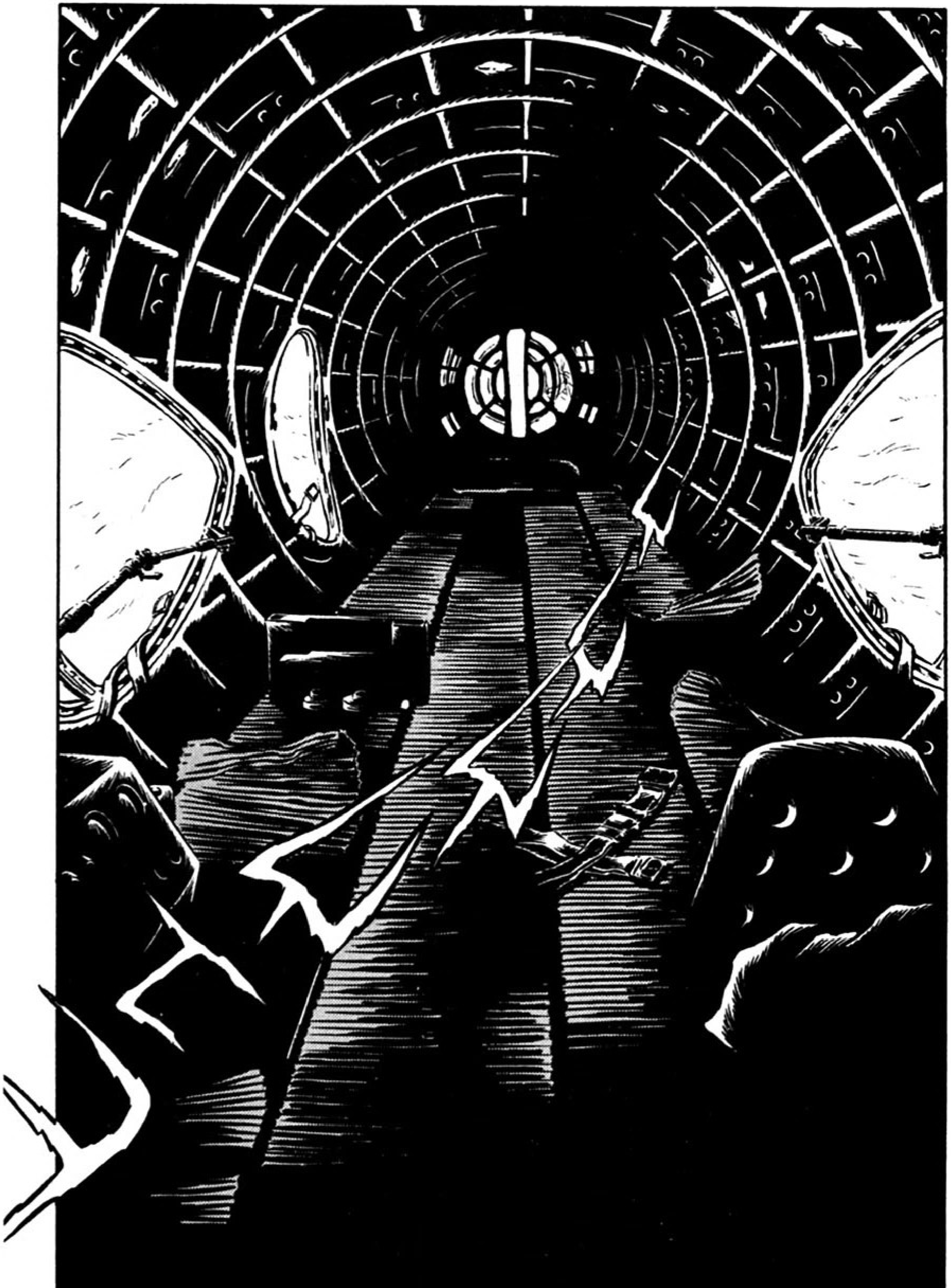

高度二千五百!!
三千!!
三千五百!!
四千……四千五百!!
五千!!機が重い!!

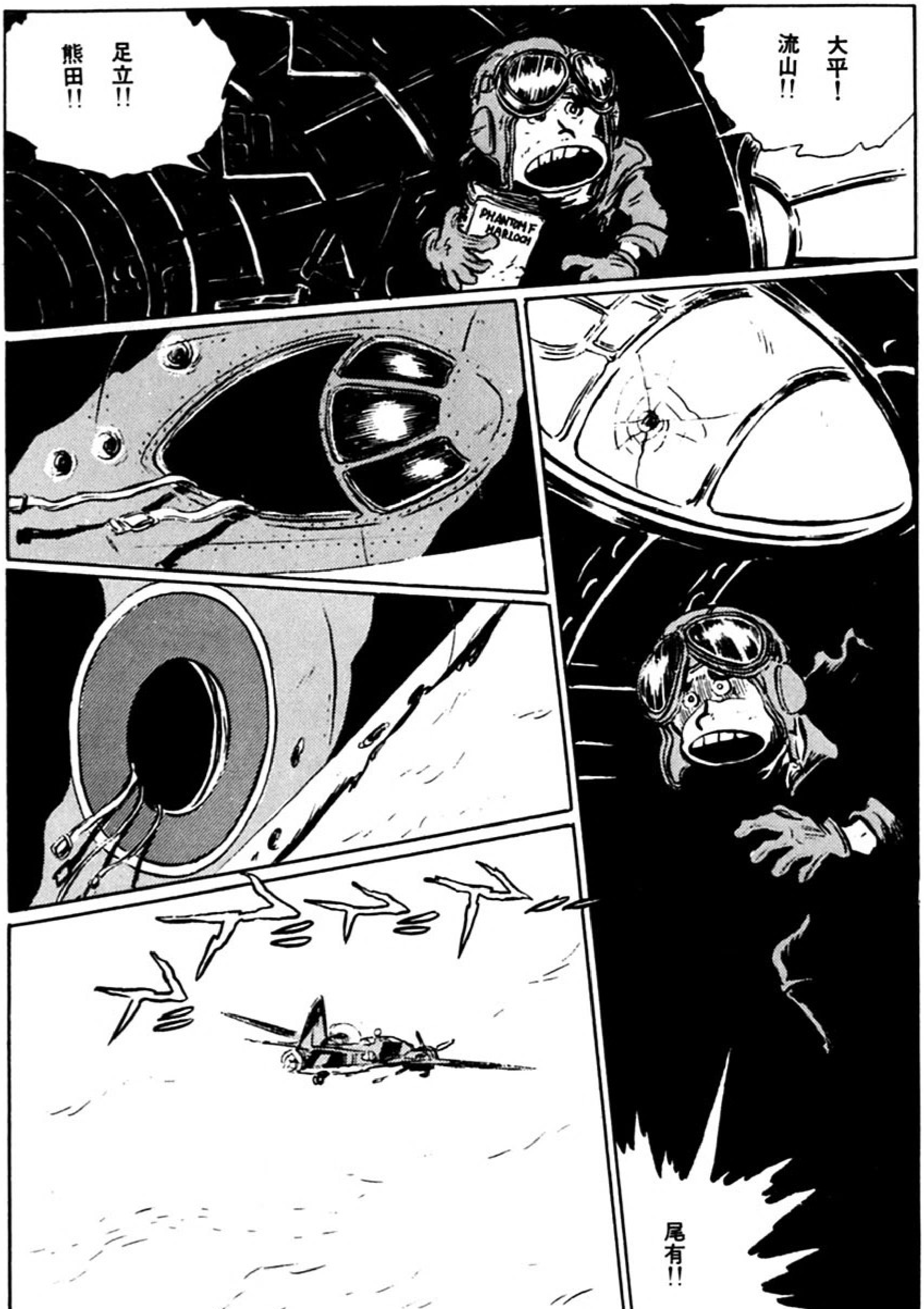

ちくしょう〜〜っ!!


魔女めっ!!

763-5

越えた!スタンレーを越えた!!
みろ、おれはスタンレーの魔女に勝ったぞ!!みんな……
出戻中尉!!



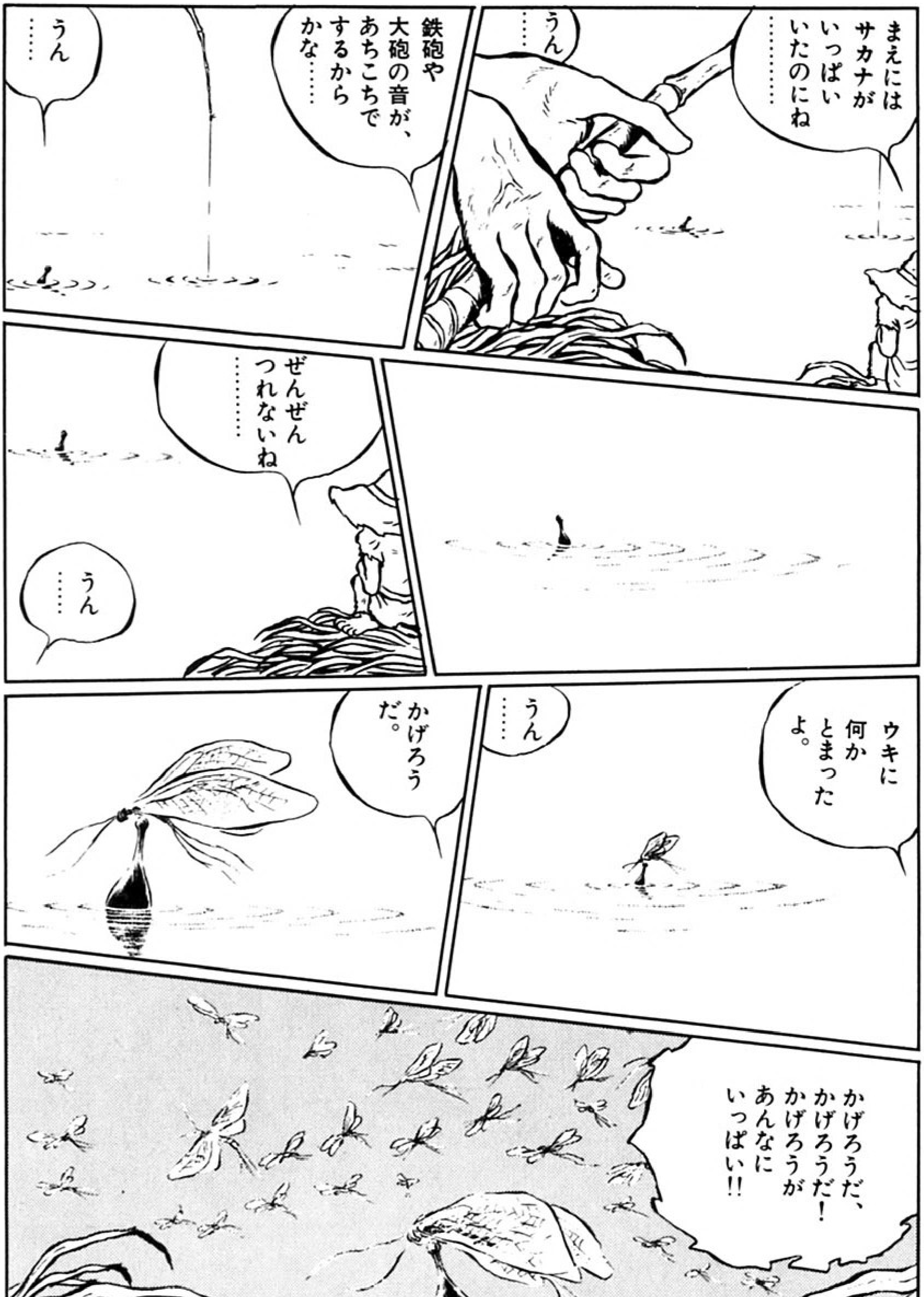

大平！
流山!!
足立!!
熊田!!
PHANTOM F HARLOCK
尾有!!

……
……
……みんなとびおりて重量を軽くしてくれたのか……
おれは、みんなといっしょに魔女に勝ちたかったのに……
おれひとり……おれひとりが勝っても……なんにもならないじゃないか……
おれは、みんなで力をあわせてスタンレーの魔女に勝ったと思ったのに!!
魔女……
魔女が笑っている……
ちくしょ——っ!!

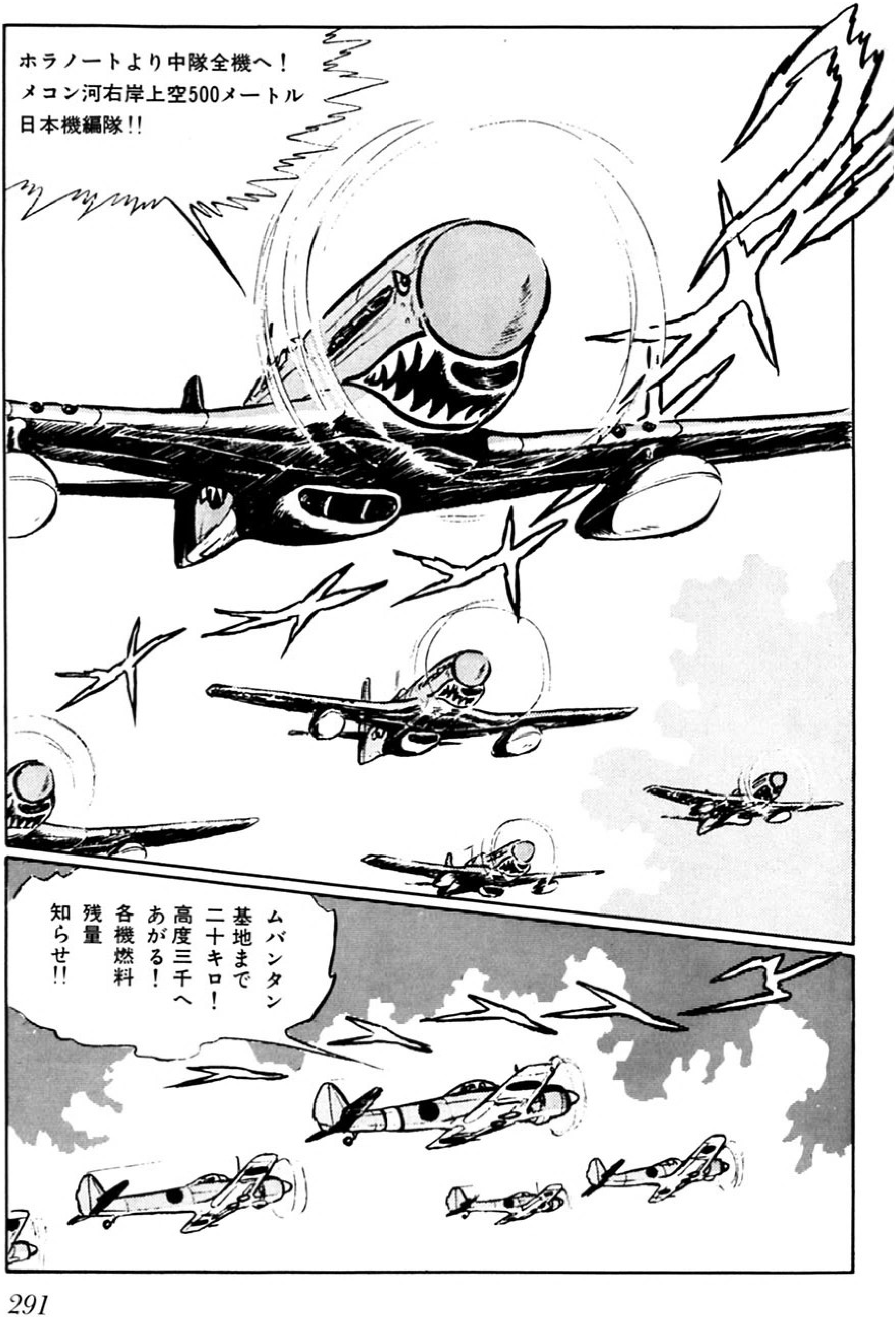
■「週刊少年サンデー」1973年47号掲載

メコンの落日(らくじつ)

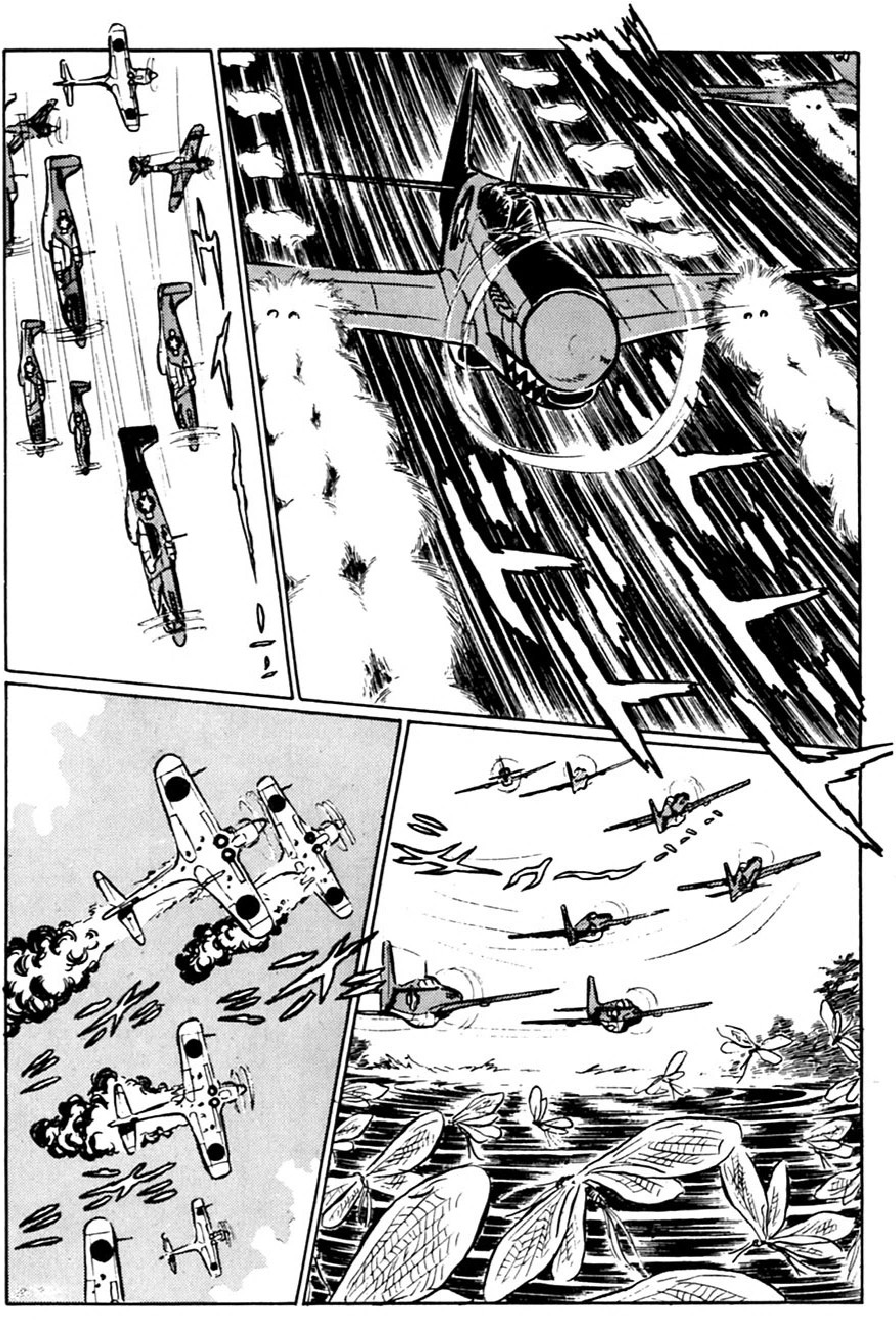
この大河の水面を
かげろうが群れをなして飛ぶ時、
古来、人は言う………
若者が命を落とすと、
死んではならない男が
死ぬ時だと………
とうちゃん、きょうはさっぱりつれないね……
うん………

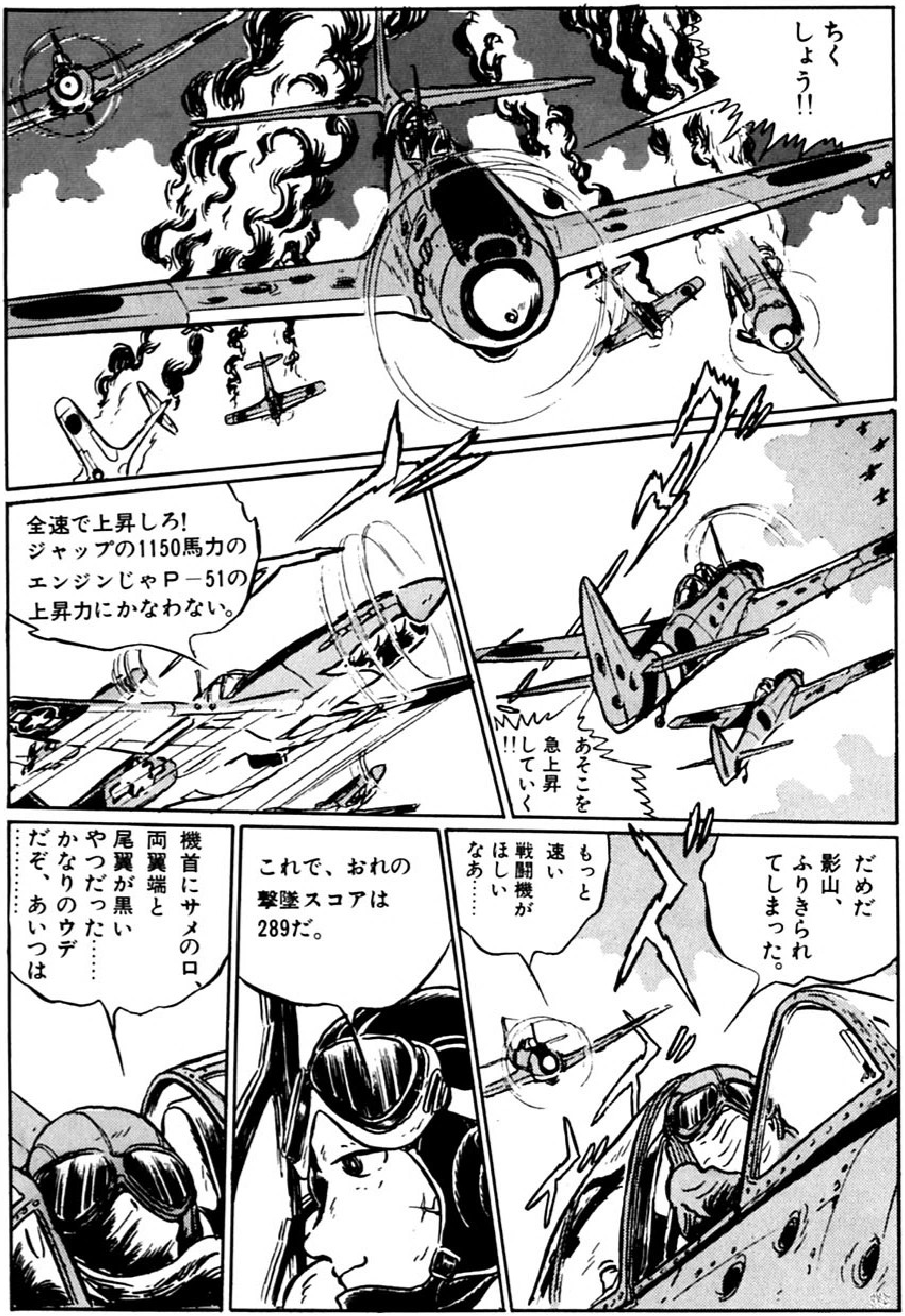

まえにはサカナがいっぱいいたのにね……
うん……
鉄砲や大砲の音が、あちこちでするからかな……
うん……
ぜんぜんつれないね……
うん……
ウキに何かとまったよ。
うん……
かげろうだ。
かげろうだ、かげろうだ！かげろうがあんなにいっぱい!!

男がいっぱい死ぬ……
何ていったの、とうちゃん!?
……
飛行機とかげろうがいっしょにまざって見える!!
みんなキラキラ白く光ってかげろうみたいだ!!

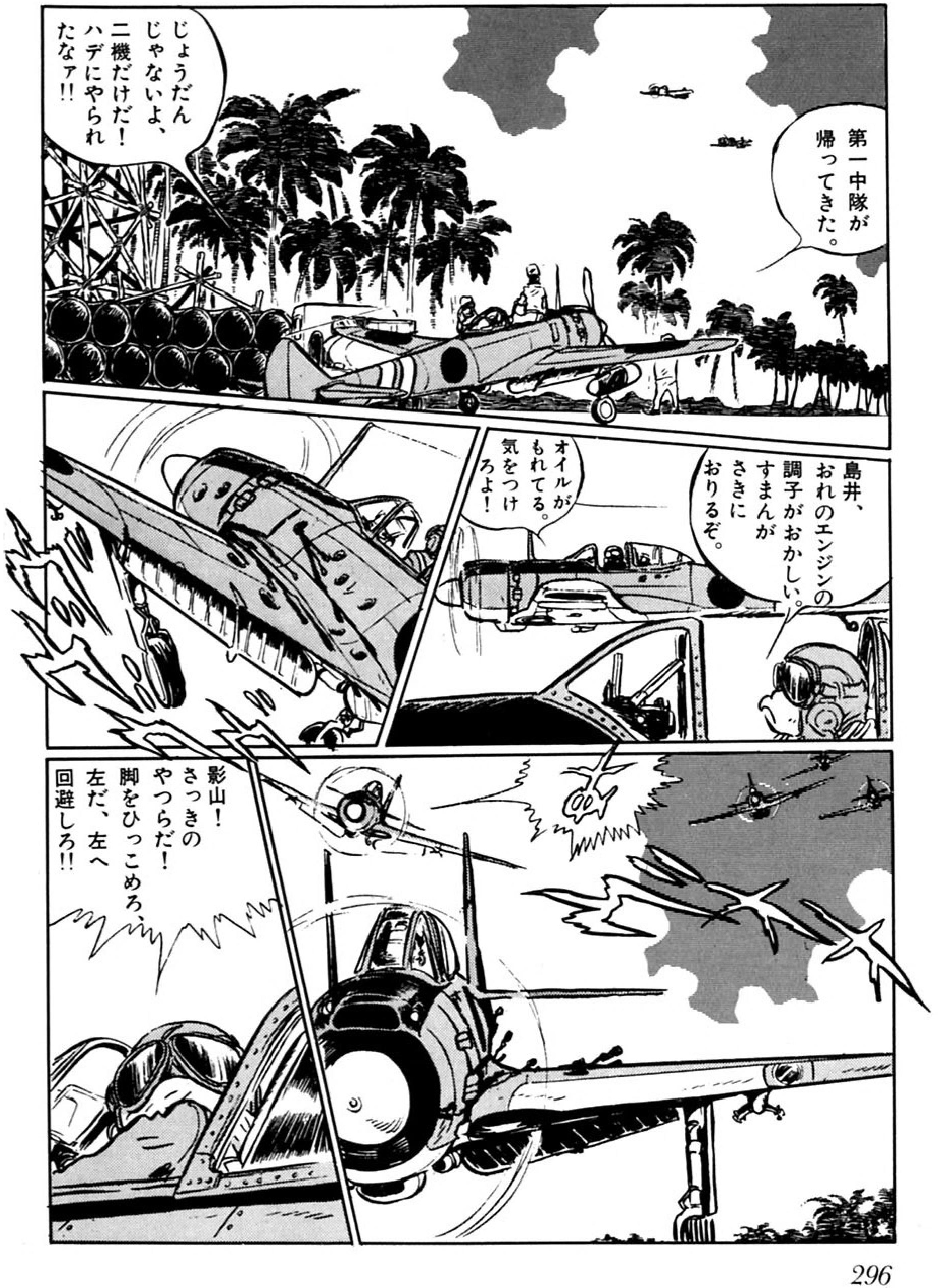

ホラノートより中隊全機へ！
メコン河右岸上空500メートル
日本機編隊!!
ムバンタン基地まで二十キロ！高度三千へあがる！各機燃料残量知らせ!!

オスカー(隼)だ!! カモだぞ……やつらは英軍の補給廠を攻撃した帰りだ。燃料も弾も少ない！
やつらの最高速度は550キロ、われわれのP－51の最高速度は707キロ！おちついてやれば負けることはない!!
高速で一撃をかけてずらかる！いくぞ!!
後ろ上方に敵機！P－51が6機だ!!

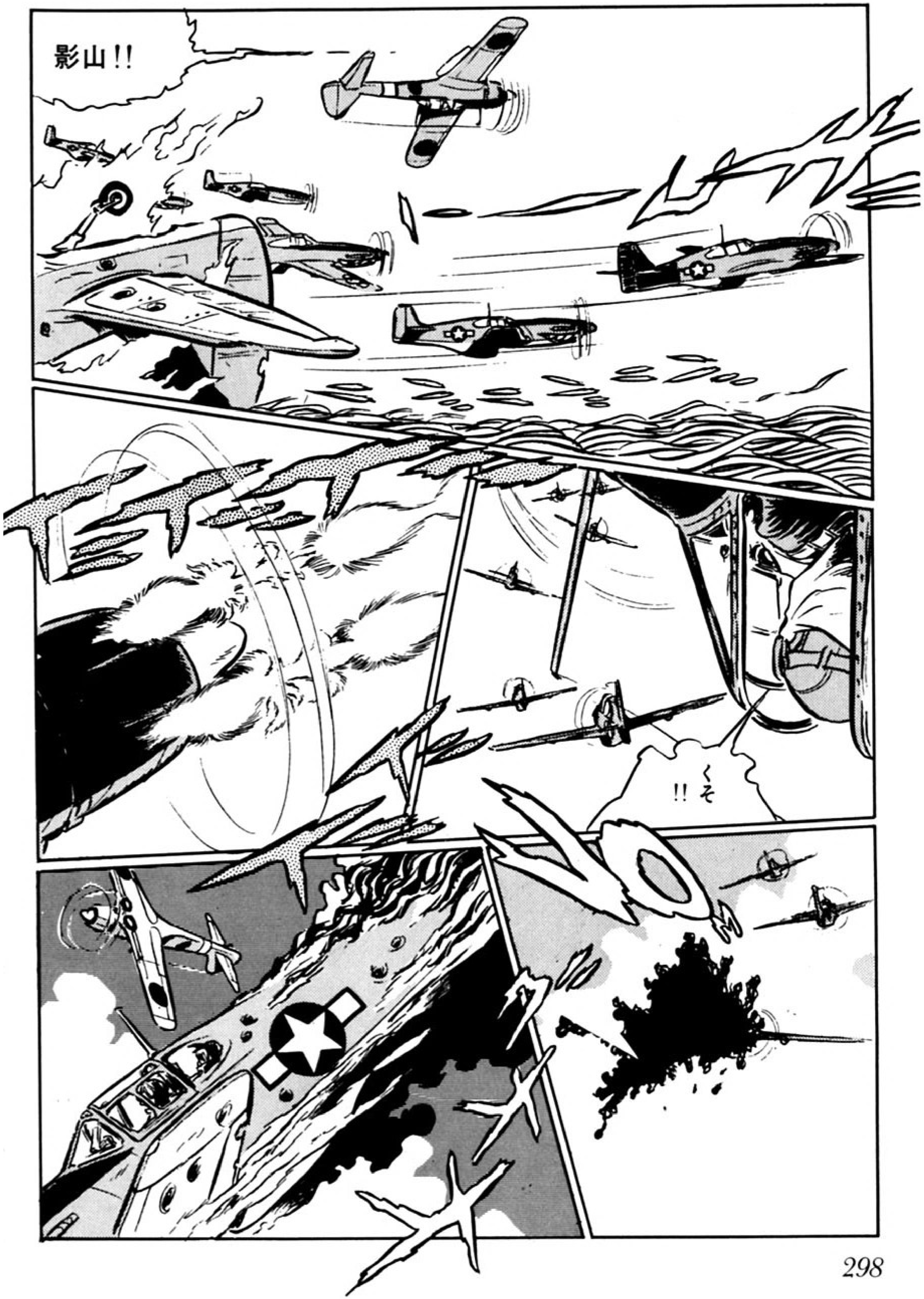



ちくしょう!!
全速で上昇しろ! ジャップの1150馬力のエンジンじゃP－51の上昇力にかなわない。
あそこを急上昇していく!!
だめだ影山、ふりきられてしまった。
もっと速い戦闘機がほしいなあ……
これで、おれの撃墜スコアは289だ。
機首にサメの口、両翼端と尾翼が黒いやつだった……かなりのウデだぞ、あいつは……

……編隊のまま、みんな河へ落ちた……クソ……残ったのはおれたち二機……


第一中隊が帰ってきた。
じょうだんじゃないよ、二機だけだ！ハデにやられたなァ!!
島井、おれのエンジンの調子がおかしい。すまんがさきにおりるぞ。
オイルがもれてる。気をつけろよ！
影山！さっきのやつらだ！脚をひっこめろ、左だ、左へ回避しろ!!

いけねえー!!
うわ〜〜〜、失速した!!

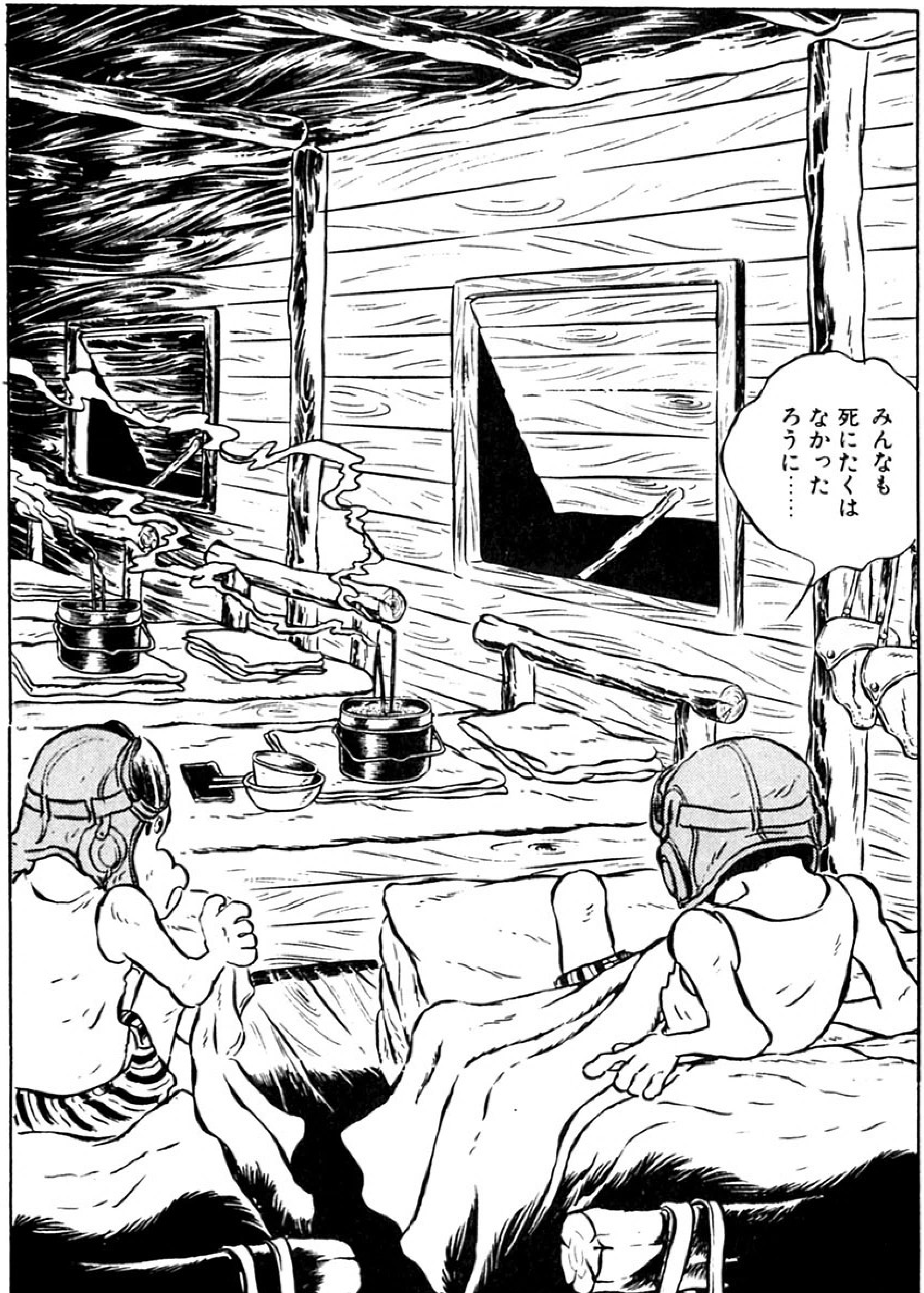

影山!!
くそ!!

落ちたのはだれだ!?
ケーデン中尉です、いちばん後方にいました!!
一機残ったジャップは本物の戦闘機乗りだ。
これからがおもしろいぞ!!
ひきあげるぞ。あいつは追ってくるほどばかじゃない。
影山!!
こりゃだめだ!!

…………
影山……
死んだか
…………
おれがついていながら……
すまん!!
うわ!!
影山!!
生きとるがな……
機体からほうりだされたら、この穴ボコにはまってしまった。
滑走路じゃないので、爆弾の穴埋めてないんだな……
おまえ、バカ…脚出したまま速力をあげずに左へまわるから、失速して落ちたんだぞ!
左へ旋回しろといったのは、おまえじゃないか!!

戦闘機乗りならうまくまわれ!!
とつぜんいわれりゃ、だれだってあわてら〜〜〜!!
なんだ、このバカ!!
ドバシャ
うるせー、やるか!!
搭乗員はどこだ!?
さあ、ふたりともどこかへいっちまったみたいだなア……
……
陸軍航空隊もウデがおちたなア、コロコロやられよる。
みっともなくて出るに出られん。
おれのせいだよなあ…上にいるのに気がつかなかった。
雲があったんだから、だれにも見えんかった……
一撃で火を吹く戦闘機も情けない。
おれがもう少し見張りをがんばればよかった……
すこしさむいよ……
河へ落ちたみんなは、さむいともいえない…がまんしろ。

しかし、島井、おまえ空戦もケンカも強いな…
タンボの中で牛のケツひっぱたいていたし、七人兄弟じゃ弱肉強食だからな。
おれのほか六人の兄弟はみんな女…
おまえなあ、女といえども六人たばになると、世にも恐ろしいんだぞ。
まるで吸血鬼…
だけど影山、おまえメシ食うのおそいなあ。
おれはひとりむすこだからなあ、おっとりしてるんだよ………
この米もおまえら六人の兄弟がつくったのかもしれんなあ………
かもしれん………
空中から見るタンボはきれいだが、中へはいるとひどいもんだ。
ヌルヌル冷たいし、ヒルは吸いつくし、カッケにはなるしな……
男はひとりおれだから、早く帰ってやらにゃ……みんな首長くして待ってる………
死ねないなあ………
ああ、石にかじりついても生きて帰る…
おれも……

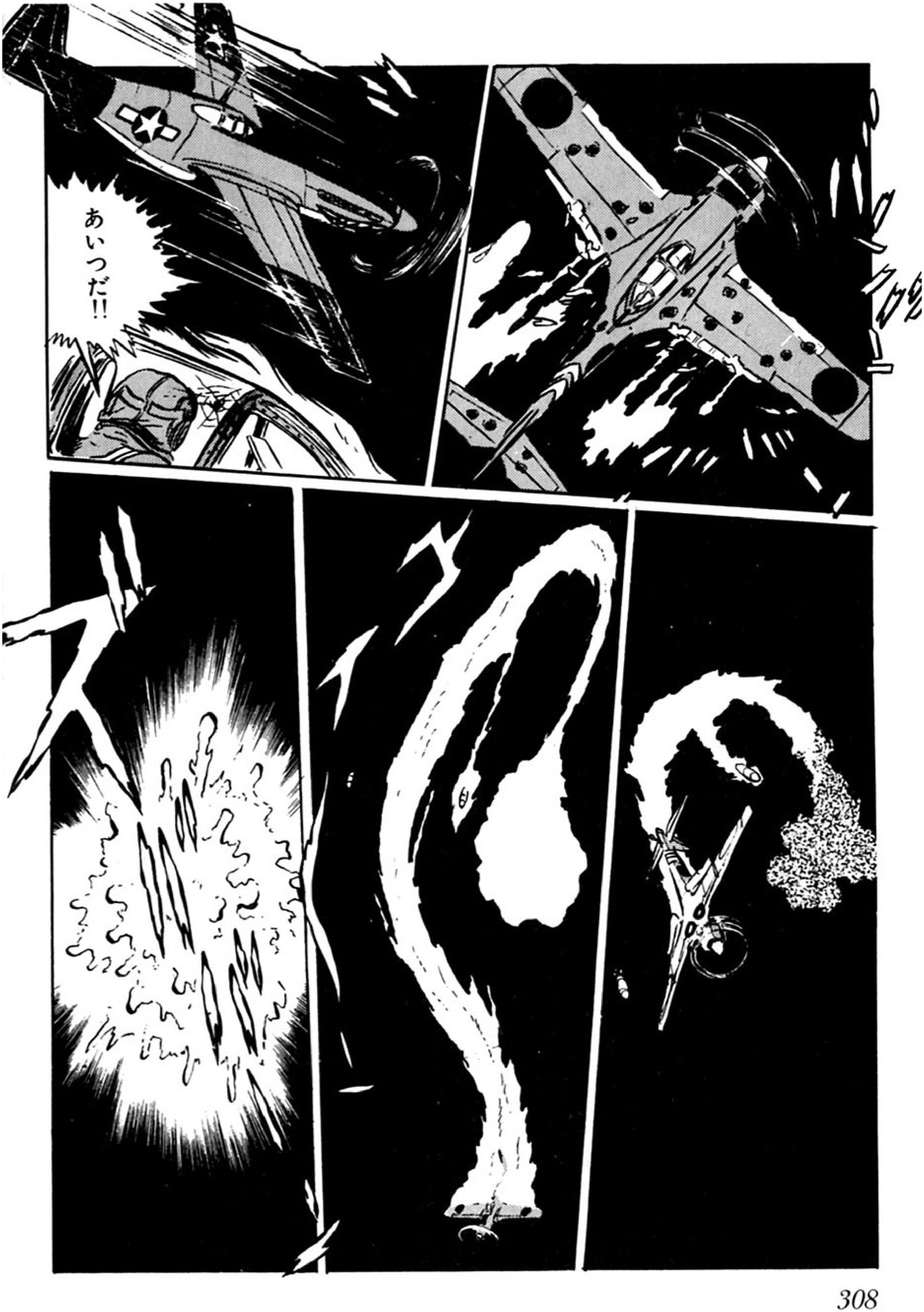

みんなも死にたくはなかったろうに……

あの黒い尾翼やろうは、かなりのウデだなあ……
なんとかブチ落としてやりてエ……
通信隊の話だとな、やつは撃墜王だ……
あいつの名はクレア＝ホラノート、米国義勇航空隊、フライング・タイガースにいた男だ……プロの戦闘機乗りだ。
自称撃墜数、二百八十六機とぬかしている……アメリカ陸軍航空隊の撃墜王中の撃墜王だ。
フライング・タイガースはホラふきぞろいで有名だ。…でも話半分としても、たいした撃墜数だぜ。
すると、きょうもいまごろ隼五、六十機ぐらい落としたと報告しとるかもしれんなあ……

こっちが負けると、実話となって戦史にのこる。
アメリカ映画のアメリカ軍の戦闘機はムチャクチャに強い……
ドイツ軍や日本軍は、おおむねバカでマヌケでねんいりに負けてくれる。
戦闘機より強い爆撃機がでたり、手榴弾ひとつでタイガー戦車がふっとんだり……
そんな映画ばっかし見てたら、フライング・タイガースの大ボラもウソに見えなくなるかもなあ…
おれ、くやしくてよくねられん……
お〜いおきなはれ〜!!
うるせ〜〜な……
出撃でっせ…きなはれ…
え〜っ、こんなま夜中に!?
英軍の戦車隊がバンドラムの北岸に集結中との報告がきた…照明弾をつんで偵察に行ってこい!!
はあ……
島井は行くな、影山ひとりで行ってくれ!
え!?

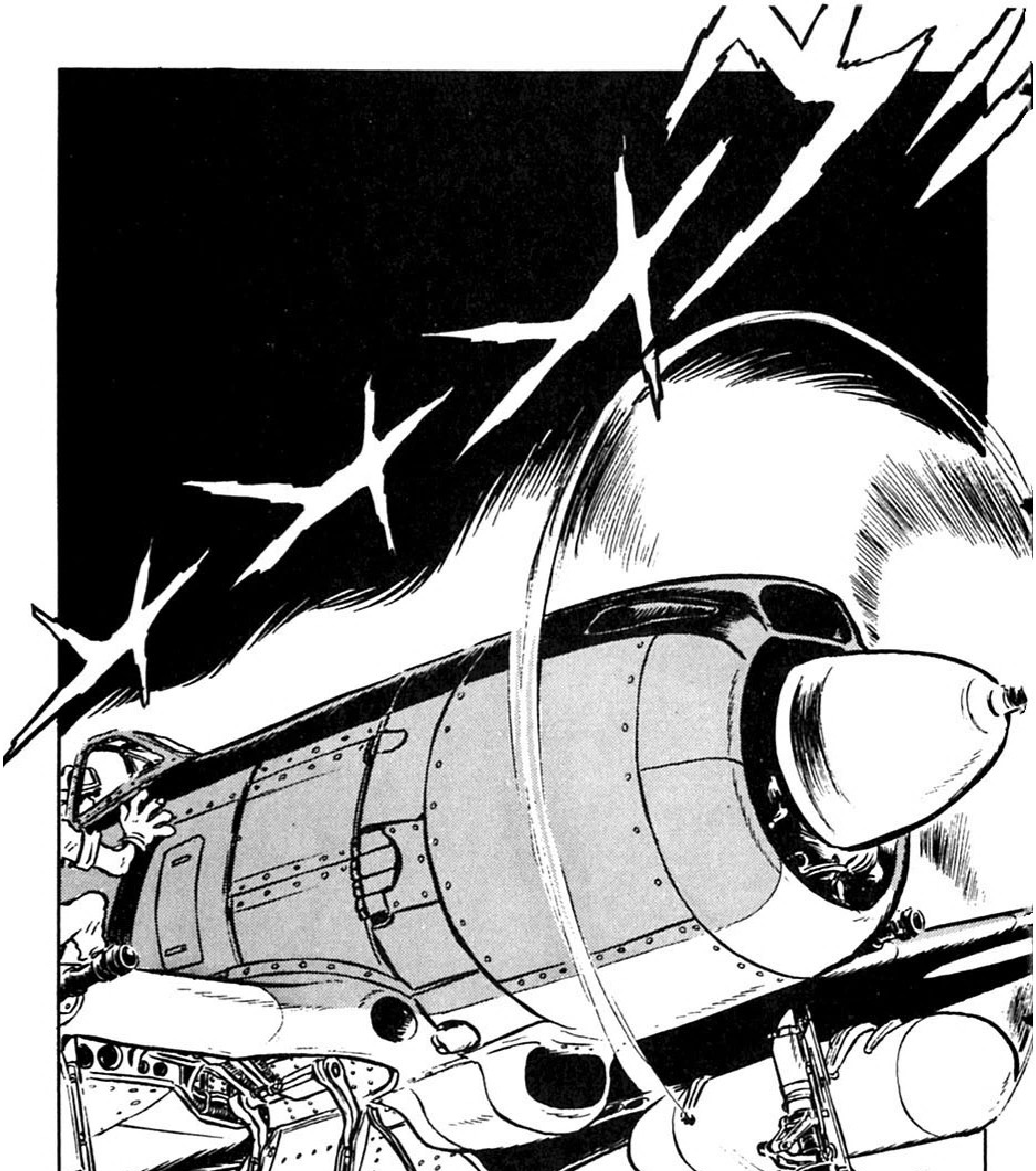
島井には別の命令がある。
しかし……
いいよ、おれがやってくるよ。
おまえはヘタクソだで夜間飛行はムリだ。
そうバカにするなよ、おれだって戦闘機乗りだぜ……
隼の残りは少ないんだ！こわすなよ、生きて帰れよー!!
うるせー!!
ホラノート…きっとでてくる…あいつあぶないなあ。
影山さんはへたやからなア…
飛びだしてきてみたが…上も下もわからん、まっくらやみだ!!
バンドラムはメコン上流二十キロ……飛行機なら目と鼻の先だが……
おおむねこの方向だろうぜ……
いささかムチャクチャだよな〜〜〜!!

クソ、排気炎で目がくらむ。
下の英軍からは、おれが見えるんだろうか………
一発ぐらい撃ってくれるとわかるんだが…
敵もそれほどバカではありますまい……
おれまい子になりそう………
うわ


あいつだ!!

……
島井!?
おまえみごとにやられたなあ。
おれは……!?
おまえはヤケコゲのパラシュートをつけて、友軍の前線へ落ちてきたんだとさ。
みっともねえなあ…あっさりやられたなァ。
こっちはやみ夜の鉄砲…敵には電探があるし、あのホラノートもいる…しかたがあるまいよ。

英軍の戦車隊はどうしたろうか!?
おまえの飛行機が落ちて燃えた近くにいたんで、地上軍からよく見えたそうだ。
するとわが軍の総攻撃で戦車は全滅……
バカ! 敵の戦車から逃げるためにさがしてたんだよ。
連合軍の戦車にくらべりゃ、わが軍の戦車はブリキのカンオケ……
敵の一発で火ダルマになってオダブツ……
戦闘機にも防弾装置がないし、燃料のオクタン価は低いし……それに、おれみたいなヘタが乗る世の中……飛行機つくってるやつらは何考えとるのかなあ……
だいたい敵にはいい電探(レーダー)があって、こっちにはボロしかないとは、どういうことか!? わが国はナニしとる!!
まあ、そうおこるな…おれが新しい戦闘機をもらってきた。
あいつはホラノートのP―51にもひけはとらん。
あれか……



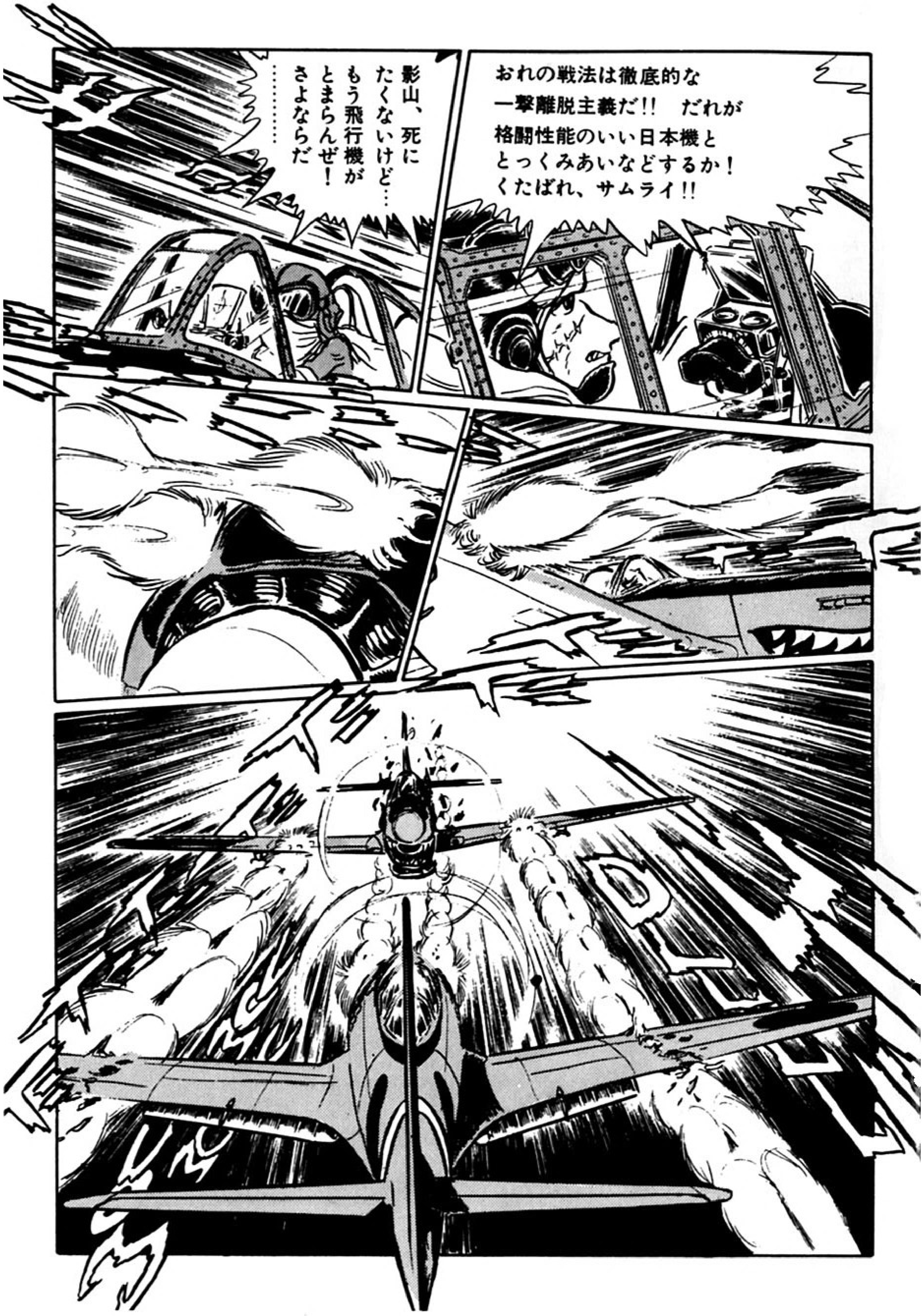
キー84
四式戦闘機、
二千馬力の
誉エンジン、
最大速度624キロ
……いい燃料なら
689キロは
だせる……
九千メートルの
高度で、
P―51と
まともに戦える
重戦だ！
この正面の
米陸軍航空隊は
ヘタのホラふき
ぞろいで、歴戦の
ホラノートに
たよりきってる
……
あいつと
一騎うち
できたら…
おれは今、
挑戦状を敵の
基地へたたき
こんできた……
やつも誇り高い
撃墜王なら
必ずでてくる。
英語の手紙
かいたのか
!?
おれにかけるか。
ペラペラの
大学出のやつに
かいてもらった。
戦争は
悲劇だとか、
バカバカしい
人命の消耗だ
とかいいながらも
かいてくれた……
ホラノートを
必ず落とす!!
おまえが
やられたら、
六人の女の
兄弟が泣く
もんなあ……

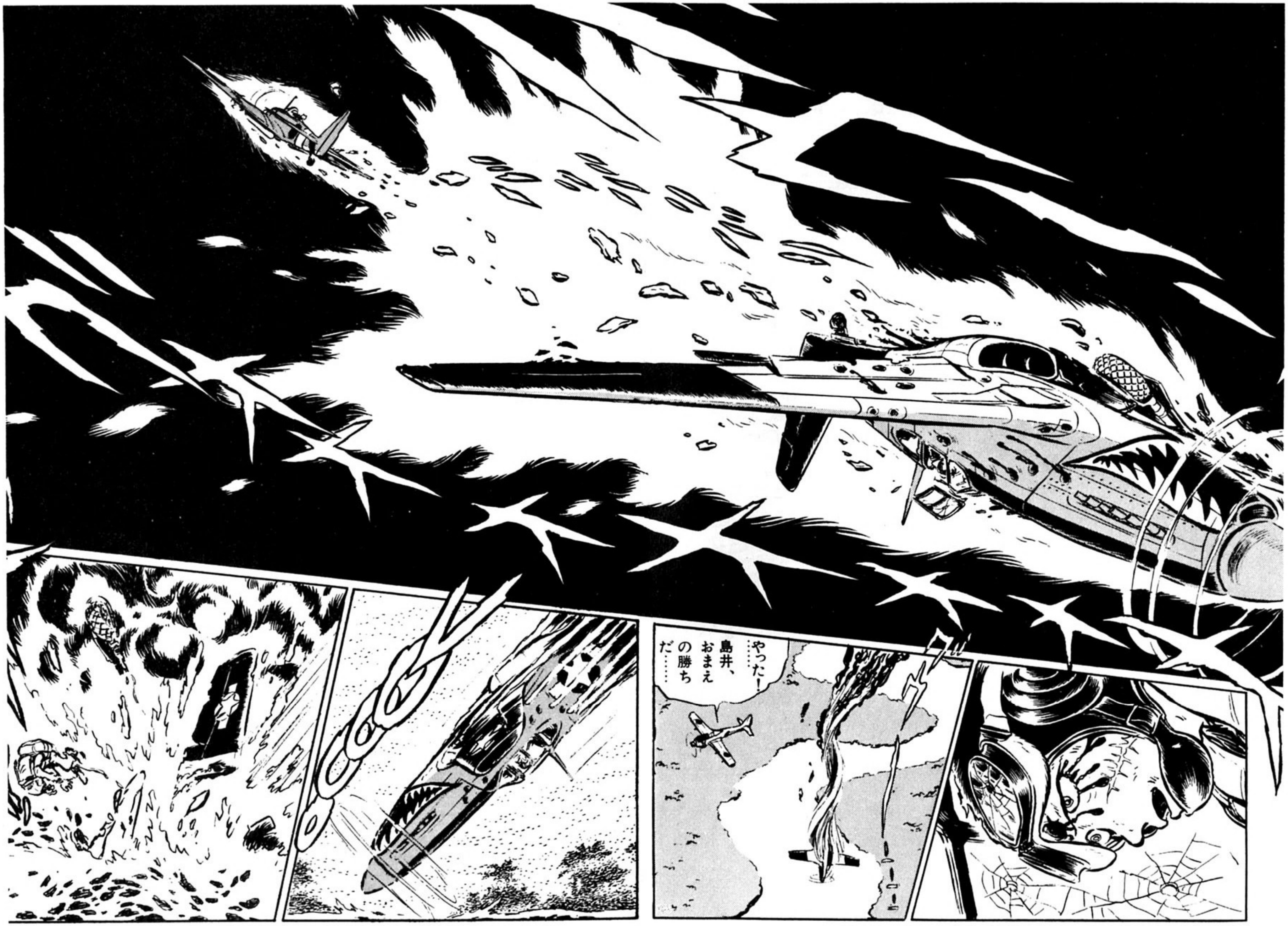
おれは死なん、生きて帰って あいつらのため 働いてやる!!
おまえ ひとりが たよりなんだ なあ……
ああ、百姓 ちゅうのは 力がいるで なあ……
いっしょに 離陸しても、手は だすな!!
敵が いっぺんに かかって きたら!?
その時は 撃ち まくって 逃げる!!
敵も 男なら いいが……
山側の 監視哨から 入電!!
敵戦闘機 二十機、こちらへ むかう!!
きた! 影山、いくぞ!!

影山、バカ！おまえには四式戦はまだムリだ!!
死ぬのは、おれのほうが泣く人間が少なくていい……
くそっ、あのバカ!!
隼では追いつくのに一苦労だ……
こら〜、影山！その飛行機おれにかえせ〜〜！おまえが行ってもムダなんだぞ〜〜〜!!
うるへ〜〜〜!!

島井、ヘタクソだけど、おれはやるよ。ウデを飛行機の性能でカバーしてなんとかやる!!
バカタレ!!
一騎うちなんだろ！日本の飛行機乗りがひきょう者といわれないように、だまってみててくれ!!
島井、いつもおれをかばってくれてありがとう!!
きた!!
やるぞホラノート、ゆんべはおまえが見えなかったが、今はまっ昼まだ。よ〜く見えらあ……
ホラノート中尉、気をつけてください!! あれはオスカー（隼）ではない！フランク（疾風）です!!
わかってる！だまってろ、フランクなんか問題じゃないんだ!!

いくぞ、ホラノート!!
??
あれ、チクショー！相手をみわける合図かなんかまできめてたんだな、なぜ教えない!!
影山、一騎うちなら旋回性能のいい隼のほうがかえってよかったみたいだぜ…
と…思ったら敵もさるもの！正面からつっこんできた!!


おれの戦法は徹底的な
一撃離脱主義だ!!　だれが
格闘性能のいい日本機と
とっくみあいなどするか!
くたばれ、サムライ!!
影山、死に
たくないけど…
もう飛行機が
とまらんぜ!
さよならだ
……


やった！……島井、おまえの勝ちだ……

ドダダダダ
島井!!
島井のバカ！おまえは死ねないハズだったんだぞー!!
……
ゴゴゴゴ
タンボの中の六人の兄弟はどうするんだ!? チクショウ…
……
……

■ザ・コクピット　―／完

■「週刊少年サンデー」1974年2号掲載

●エッセイ　失われた可能性への涙として

松本零士

このシリーズの、最初の連載の依頼を受けたのがいつだったか、正確には覚えていない。『戦場漫画シリーズ』『ザ・コクピット』『ハードメタルシリーズ』『ブルーメタルシリーズ』『ケースハードシリーズ』と延々場所を更えながら、現在の『コクピット・レジェンド』まで、おおむね三十年近く描き続けている事になる。

勿論、自分の連載作品としては最長の物である。

この種の、いわゆる「戦場」をテーマとした作品は、本来、極めて私的な物で、漫画家志望の少年の頃から、これを長期連載する事になるなどとは夢にも思わなかった。

敗戦を鮮明な記憶と共に体験した、ほぼ、最後の世代だと思っている自身にとっては尚更の事だ。

機械と、それを駆使して戦った人間の物語を描くなどとは、おおよそ想像も出来なかった社会情勢の中で、物心ついて行ったのが現実だったから、今でも、私的な感情が、つい優先してしまいそうな衝動に駆られる。

天文学的ＳＦや昆虫を擬人化した物、ファンタジーを中核とした作品を志したのが、公表を前提とした表現物とすれば、この種の物は、当時、自分自身の為だけに、授業中「秘かに」描いて、誰にも見せるつもりもなかった内なる世界の産物であった。

その過激さは、大人となって自己制御が出来るようになって振り返ると、我ながら、その恐るべき直裁的な表現に幼さを感じて苦笑してしまう。

敗戦と食料難と進駐軍の洗礼を浴びた、我が世代特有の心情的特殊感情に律せられた、今では理解してもらうのが難しい錯綜に彩られ、それが充満した世界である。

子供なりに、「亡国の民」の実感をリアルタイムで描いた、今に続く習作であったと、そう考えると自分を納得させる事が出来る。

従って、これは際立って趣味的色彩の強い、特異なジャンルであると自覚していた。

これの連載を、という依頼は、漫画の表現を仕事とするようになってからも、更にずっと後の事であった。

山のように本を読み、歴史の実態、戦史の実態を、偏らず対比的に学び、トレーニングを積む時間を経てから後の依頼であったから、それが大きな幸いであったと考えている。

思想、宗教、民族感情と、それぞれの歴史観といった、この種の物を「物語」として描くには不可欠な「基礎的知識としての総量」が、ある程度蓄積出来た後の仕事であったのは

救いであった。
それでも最初は躊躇して、「戦記物」をという依頼にも拘わらず、怪奇な西部劇を描いてお茶を濁し、覚悟が決まるまで、訳の判らない理屈をコネ回して時間を稼いでいたのを覚えている。
潔くなかったと反省している。
描く以上、責任の総ては自分にある。
『宇宙戦艦ヤマト』の場合も同じ心境であった。姿勢と個性が同化した、資質を問われる試練でもあった。
その持っている背景の性格上、厳しい注意が必要なジャンルである事は最初から判っていた。
それでも、ほとんどが「死」を扱う話である。「死」は「可能性」との反対語で「希望と無」の相克である。
歴史の彼方、英雄豪傑の遙かなる時代の物語ではなく、自分自身も体験した「目の前」の物語である。
人の死は軽々しく描いてはならない。
そう心に言い聞かせ、そう信じてこのシリーズを描く決心をした。

それでもなお、心もとないのが事実である。
描き続けたい衝動の重要な部分に、機械工学的構造物に対する、人の努力と熱意への敬意の念があったからだというのも事実である。
結果的に、機械と、それを操る人間の死とが必然的に向き合うテーマとなってしまった。
そうして三十年、時が過ぎるに従って、自分自身も変わって行くのに気がつく。
読み返すと、その変遷が僅かではあるが、物語の中の表現の変化として影響しているのが判る。他人事ではないのだから当然の話だ。
その間に、両親、兄と妹、友人達の死に遭遇した。
世界中、総ての人に、肉親、家族、伴侶、恋人、友人が居るのを身をもって思い知らされたのも、この連載を続けている間の事だ。
「敵・味方」として兵士や市民を描き分けるのに苦痛を覚える時もある。
それでも三十年描き続けてきた仕事だ。自分自身の「断固たる想い」も、「絶対に譲れない想い」もある。覚悟とはそういう事である。
だから生涯の仕事の一環としてこれを描き続けたいと思う。
「生きていれば」……という、死者への「失われた可能性」への「涙」として描き続けたいと思う。

1

THE COCKPIT

LEIJI MATSUMOTO PRESENTS

1997年12月10日　初版　第1刷発行
1999年11月1日　第6刷発行

著者 ——— 松本零士 ©Leiji Matsumoto 1997

発行者 ——— 三宅　克

発行所 ——— 株式会社 小学館

〒101-8001東京都千代田区一ツ橋2-3-1

[振替]00180-1-200

[電話]編集・東京03(3230)5380 販売・東京03(3230)5749

印刷所 ——— 図書印刷株式会社

装幀 ——— 海野一雄 +Bay Bridge Studio

写真 ——— ©PHILIP MAKANNA/ORION PRESS

●造本にはじゅうぶん注意しておりますが、万一落丁・乱丁などの不良品がありましたら〔制作部〕あてにお送りください。送料小社負担にて、おとりかえいたします。　制作部　TEL 0120-336-082

●本書の一部または全部を無断で複製、転載、上演、放送などをすることは、法律で認められた場合を除き、著作者および出版社の権利の侵害となります。あらかじめ小社あて許諾をお求めください。

R 〈日本複写権センター委託出版物〉
本書の全部または一部を無断で複写（コピー）することは著作権法上での例外を除き禁じられています。本書からの複写を希望される場合は、日本複写権センター（TEL 03-3401-2382）にご連絡ください。

[検印廃止]

ISBN4-09-192251-1

Printed in Japan